

博要地区市民センター 大規模改修工事

図面リスト							
図面番号	図名	図面番号	図名	図面番号	図名	図面番号	図名
A-01	建築改修特記仕様書1	A-14	断面詳細図1 (現況)	E-01	電気設備 特記仕様書	M-01	機械設備 特記仕様書
A-02	建築改修特記仕様書2	A-15	断面詳細図2 (現況)	E-02	分電盤図・照明器具姿図	M-02	現況 平面図
A-03	建築改修特記仕様書3	A-16	断面詳細図1 (改修後)	E-03	照明設備図	M-03	図示記号・機器・器具図
A-04	建築改修特記仕様書4	A-17	断面詳細図2 (改修後)	E-04	コンセント設備図	M-04	給排水設備図1 (改修前、改修後)
A-05	建築改修特記仕様書5	A-18	平面詳細図1 (現況、改修後)	E-05	火災報知設備系統図	M-05	給排水設備図2 (改修前、改修後)
A-06	建築改修特記仕様書6	A-19	平面詳細図2 (現況、改修後)	E-06	火災報知設備図	M-06	換気設備図 (改修前、改修前)
A-07	配置図 (仮設計画入)	A-20	展開図 (現況)				
A-08	仕上表	A-21	展開図 (改修後)				
A-09	1階平面図 (現況)	A-22	建具平面図				
A-10	1階平面図 (改修後)	A-23	建具表				
A-11	立面図 (現況)	A-24	屋上平面図				
A-12	立面図 (改修後)	A-25	防水詳細図				
A-13	断面図 (現況、改修後)						

特記仕様書		章 項目	特記事項	章 項目	特記事項																																																																																	
<p>1. 本特記仕様書は、本工事における建築関連工事に適用する。</p> <p>2. 本特記仕様書における採用事項</p> <p>①. 項目欄は番号等に○印を付したものを適用する。</p> <p>②. 項目欄に○印を付し特記事項欄に○印を付していない場合は標準仕様書による。</p> <p>③. 特記事項は○印を付したものを適用する。但し○印の付かない場合は※印の付した事項を採用する。○印と※印を付した場合は共に適用する。</p> <p>3. 本特記仕様書に記載なき事項については下記による。</p> <p>○国土交通省大臣官房長官官繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成28年版</p> <p>・国土交通省大臣官房長官官繕部監修 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成28年版</p> <p>・国土交通省大臣官房長官官繕部監修 建築物解体工事共通仕様書 平成24年版</p> <p>・「改正建築基準法に対応した建築物のシックハウス対策マニュアル」（編集：国土交通省住宅局建築指導課他）</p> <p>4. その他事項</p> <p>・各項目欄の番号(例：1.4 ○○○)は標準仕様書の番号(章番号を除く)に照合する</p> <p>・各項目欄の番号(例：1.* ○○○)は標準仕様書の番号(章番号を除く)に該当しない項目とする</p>		<p>1章 一般共通事項</p> <p>⑧1 完成時の提出図書</p> <p>⑧2 完成図</p> <p>⑧3 保全に関する資料</p>	<p>提出部数： ※ 1 部 ・ 部</p> <p>種類： ※表1.8.1 ・一般図 ○実施設計図一式</p> <p>記入内容： ※表1.8.1 ・図示 ・</p> <p>提出要領： ○ 製本図面 A2、A3 各2部</p> <p>○CADデータ 1 部</p> <p>施工計画書： ○監督員の承諾を受けたもの ・</p> <p>施工図： ・A3原稿2つ折り製本 ・A3縮小版第2原図 ・CADデータ</p> <p>○監督員の承諾を受けたもの ・</p> <p>○保全に関する資料 提出部数： ※ 1 部 ・ 部</p>	<p>3章 防水改修工事</p> <p>2⑤ルーフの廻りの処理</p> <p>2⑥既存下地の補修</p> <p>処置</p>	<p>② 既存防水層の処理</p> <p>2重ドレンの設置： ○行わない ・行う（施工箇所）</p> <p>補修箇所の形状、長さ、数量等： ・下表による ○ 図示による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>形状・長さ数量等</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・脆弱部の補修</td> <td>m²</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・既存目地の欠損部補修</td> <td>m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・欠損部の補修</td> <td>m²</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・防水層表面の仕上げ塗装の除去</td> <td>m²</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>既存防水層表面の仕上げ塗装の除去： ・行わない ・行う</p> <p>設備架台等防水層取り合い部の処置： ・協議による ・図示 ・</p>	施工部位	形状・長さ数量等	備考	・脆弱部の補修	m ²		・既存目地の欠損部補修	m		・欠損部の補修	m ²		・防水層表面の仕上げ塗装の除去	m ²																																																																			
施工部位	形状・長さ数量等	備考																																																																																				
・脆弱部の補修	m ²																																																																																					
・既存目地の欠損部補修	m																																																																																					
・欠損部の補修	m ²																																																																																					
・防水層表面の仕上げ塗装の除去	m ²																																																																																					
		<p>2章 仮設工事</p> <p>①足場その他</p>	<p>内部足場の種別： ○脚立 ・足場板 ・ローリングター ・</p> <p>外部足場の種別： ○A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・E種</p> <p>保護シートの設置： ○設置する ・設置しない</p> <p>材料等の運搬方法： ・A種 ○B種 ・C種 ・D種 ・E種</p> <p>既存部分養生材料： ・ビニールシート ○その他：施工者にて適材適所を選択する</p> <p>既存家具養生材料： ・ビニールシート ・その他：施工者にて適材適所を選択する</p> <p>既存ブラインド、カーテンの養生方法：</p> <p>・指定場所に保管し再設置 ・指定場所に保管し清掃の上再設置 ・</p> <p>仮設間仕切り： ○無し ・有り</p> <p>設置箇所： ・図示 ・</p> <p>種別： ・A種 ・B種 ・C種</p> <p>仮設扉： ・不要 ・必要【設置箇所： ・図示 ・任意の場所 ・】</p> <p>仮設扉の種別： ・鋼製 ・木製 ・図示 ・</p> <p>現場事務所の設置： ・不要 ・必要</p> <p>構造： ・プレハブ造 ・その他：</p> <p>規模： ・30㎡内外 ・20㎡内外 ・10㎡内外 ・その他：</p> <p>備品： ・机、椅子、書棚、図版、定規、黒板又は白板、温湿度計、テストハンマ、ノギス、安全帽（来客用共）、水平・垂直器、ロッカー</p> <p>・その他：</p> <p>設備： ・電灯 ・給排水 ・空調換気 ・給湯 ・通信 ・消火器 ・冷蔵庫</p> <p>・その他：</p> <p>構内既存の用水施設： ・利用できない ○利用できる ○有償 ・無償</p> <p>構内既存の電力施設： ・利用できない ○利用できる ○有償 ・無償</p>	<p>3.2 材料</p>	<p>3. アスファルト防水</p> <p>改質アスファルトルーフィングシートの種別・厚さ：</p> <p>※標準仕様書3.3.2(c)(6)による ・メーカー仕様による</p> <p>部分粘着層付改質アスファルトルーフィングの種別・厚さ：</p> <p>※標準仕様書3.3.2(c)(7)による ・メーカー仕様による</p> <p>保護防水断熱工法の断熱材の材質： ※標準仕様書3.3.2(h)による ・メーカー仕様による</p> <p>保護防水断熱工法の断熱材の厚さ： ・図示 ・</p> <p>露出防水断熱工法の断熱材の材質： ※標準仕様書3.3.2(i)による ・メーカー仕様による</p> <p>露出防水断熱工法の断熱材の厚さ： ・図示 ・</p> <p>絶縁シートの材料の指定： ※標準仕様書3.3.2(j)による ・メーカー仕様による</p> <p>保護コンクリートの設計基準強度： ※18N/mm² ・21N/mm² ・</p> <p>保護コンクリートのスランブ： ※15cm ※18cm ・</p> <p>防水立上がり部の保護： ・湿式 ・乾式 ・</p> <p>立上り部の保護レンガの材料： ※標準仕様書3.3.2(o)による ・</p> <p>◎屋根保護防水</p> <p>防水立上りの保護コンクリートの適用： ・適用しない ・適用する</p> <p>防水立上りの保護コンクリートの工法： ・図示 ・</p>																																																																																	
<p>章 項目</p> <p>1章 一般共通事項</p> <p>④工事実績情報登録</p> <p>1.* 建築基準法の風圧</p> <p>・積雪に関する規定</p> <p>③電気保安技術者</p> <p>⑤施工条件</p> <p>⑧発生材の処理等</p> <p>④使用材料</p> <p>⑥施工数量調査</p> <p>5.3調査のための</p> <p>破壊部分の補修</p> <p>6.5 施工の検査等</p> <p>6.9 化学物質の濃度測定</p> <p>⑧完成時の提出図書</p>	<p>登録： ○適用 ・不適用</p> <p>基準風速： ・V₀=3.4 (m/s) 平成12年建告第1454号第2</p> <p>地表面粗度区分： ・I ・II ・III ・IV</p> <p>積雪区分： ・区域=(32) / α=0.0009 / β=0.00 / γ=0.21 / R=0</p> <p>平成12年建告第1445号 別表</p> <p>技術者の適用： ○適用 ・不適要</p> <p>施工順序等の制約： ○無し ・有り【・現場説明書による ・図示 ・】</p> <p>工事車両の駐車場所： ・図示 ・現場説明書による ○ 監督員の指示による</p> <p>資材、機材置場： ・図示 ・現場説明書による ○ 監督員の指示による</p> <p>養生土仮置場： ・図示 ・現場説明書による ○ 監督員の指示による</p> <p>その他の施工条件： ・図示 ・現場説明書による ・</p> <p>○発注者への引渡発生材： 給食室 シンク 2台</p> <p>・特別管理産業廃棄物；</p> <p>・リサイクル発生材；</p> <p>ひ素・カドミウム含有せっこうボードの処理：</p> <p>・製造業者回収委託処理 ・管理型最終処分場埋立処理</p> <p>標準仕様書1.3.8(b)(5)(i)及び(ii)以外のせっこうボードの処理：</p> <p>・管理型最終処分場埋立処理 ・再資源化</p> <p>PCB含有シーリングの調査方法： ・図示 ・</p> <p>PCB含有シーリングの撤去方法： ・図示 ・</p> <p>○仮設材以外の全ての建築材料（仕上材、下地材、副資材）のホルムアルデヒド放散量はJIS等の材料規格において放散量が規定されている場合は原則としてF☆☆☆☆とする。但し使用予定材料にF☆☆☆☆が存在しない場合は監督員と協議のうえ決定する。</p> <p>調査範囲： ○図示 ・</p> <p>調査方法： ・非破壊検査 ・破壊検査 ・</p> <p>補修方法： ・破壊検査後の復旧に関しては監督員と協議の上決定する</p> <p>・図示 ・</p> <p>見本施工の実施： ・実施しない ・実施する【実施箇所等： ・図示 ・】</p> <p>濃度測定： ・未実施 ・実施</p> <p>化学物質濃度を下記のとおり測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し報告すること。</p> <p>測定対象物質： ・ホルムアルデヒド ・トルエン ・キシレン ・エチルベンゼン ・スチレン ・図示 ・</p> <p>測定方法： ・簡易法 ・バツシブ型採取機器 ・測定バツジ；</p> <p>測定対象室： ・図示 ・</p> <p>測定箇所数： ・図示 ・箇所</p> <p>・厚生労働省の標準的測定方法による場合の測定者は、環境計量証明事業所として登録を行っている者、又は作業環境測定事業所の有機溶剤の登録を行っている者とする。</p> <p>完成図： ○必要 ・不要</p> <p>保全に関する資料： ○必要 ・不要</p>	<p>③既存部分の養生</p> <p>②仮設間仕切り</p> <p>①仮設物</p> <p>④工事用水及び電力</p>	<p>1. 一般事項</p> <p>防水工事の保証書の提出及び保証年限</p> <p>○保証年限10年；アスファルト防水 ・合成高分子ルーフィング 防水</p> <p>・保証年限5年；塗膜防水 ・その他；</p> <p><保証書（請負人、材料製造所、防水施工者の連帯保証）は各2通提出する。防水施工者は、防水材料製造所の施工者とし、監督員の承諾を受ける></p> <p>降雨等による養生方法： ※標準仕様書3.1.3(e)による ・図示 ・</p> <p>◎防水改修工法の種類 ○ 図示による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>工法の種類</th> <th>備考(特記工程)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・屋上防水押え</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ルーフバルコニー防水押え</td> <td></td> <td>*1工程有り</td> </tr> <tr> <td>・浴室防水押え</td> <td></td> <td>*2工程無し</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎シーリング改修工法の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>工法の種類</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・外壁コンクリート打継目地</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・外壁コンクリート誘発目地</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・外壁開口部建具廻り目地</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工部位	工法の種類	備考(特記工程)	・屋上防水押え			・ルーフバルコニー防水押え		*1工程有り	・浴室防水押え		*2工程無し	施工部位	工法の種類	備考	・外壁コンクリート打継目地			・外壁コンクリート誘発目地			・外壁開口部建具廻り目地			<p>3.3 種別及び工程</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>工法／種別</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・R階屋上</td> <td>・PIB / ・B-1 ※B-2 ・B-3</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・PIB1 / ・BI-1 ※BI-2 ・BI-3</td> <td>断熱材：t=</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・TIB1 / ・BI-1 ※BI-2 ・BI-3</td> <td>断熱材：t=</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・P2AI / ・AI-1 ※AI-2 ・AI-3</td> <td>断熱材：t=</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・P2A / ・A-1 ※A-2 ・A-3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>◎屋根露出防水</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>工法／種別</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・R階屋上</td> <td>・M4C / ・C-1 ※C-2 ・C-3 ・C-4</td> <td>仕上塗料；</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・M3D / ・D-1 ※D-2 ・D-3 ・D-4</td> <td>仕上塗料；</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・POD / ・D-1 ※D-2 ・D-3 ・D-4</td> <td>仕上塗料；</td> </tr> </tbody> </table> <p>◇M3D工法及びPOD工法の脱気装置</p> <p>脱気装置の種類： ※製造メーカー仕様による ・図示 ・</p> <p>脱気装置の設置数量： ※製造メーカー仕様による ・図示 ・</p> <p>◎屋根露出防水断熱工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>工法／種別</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・R階屋上</td> <td>・POD1 / ・D1-1 ※D1-2</td> <td>仕上塗料；</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・M3D1 / ・D1-1 ※D1-2</td> <td>仕上塗料；</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・M4D1 / ・D1-1 ※D1-2</td> <td>仕上塗料；</td> </tr> </tbody> </table> <p>脱気装置の種類： ※製造メーカー仕様による ・図示 ・</p> <p>脱気装置の設置数量： ※製造メーカー仕様による ・図示 ・</p> <p>◎屋内防水</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>工法／種別</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・PIE / ・E-1 ※E-2</td> <td>保護層：普通コンクリート</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・P2E / ・E-1 ※E-2</td> <td>保護層：普通コンクリート</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保護層：軽量コンクリート</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保護層：モルタルt=30</td> </tr> </tbody> </table>	施工部位	工法／種別	備考	・R階屋上	・PIB / ・B-1 ※B-2 ・B-3			・PIB1 / ・BI-1 ※BI-2 ・BI-3	断熱材：t=		・TIB1 / ・BI-1 ※BI-2 ・BI-3	断熱材：t=		・P2AI / ・AI-1 ※AI-2 ・AI-3	断熱材：t=		・P2A / ・A-1 ※A-2 ・A-3		施工部位	工法／種別	備考	・R階屋上	・M4C / ・C-1 ※C-2 ・C-3 ・C-4	仕上塗料；		・M3D / ・D-1 ※D-2 ・D-3 ・D-4	仕上塗料；		・POD / ・D-1 ※D-2 ・D-3 ・D-4	仕上塗料；	施工部位	工法／種別	備考	・R階屋上	・POD1 / ・D1-1 ※D1-2	仕上塗料；		・M3D1 / ・D1-1 ※D1-2	仕上塗料；		・M4D1 / ・D1-1 ※D1-2	仕上塗料；	施工部位	工法／種別	備考		・PIE / ・E-1 ※E-2	保護層：普通コンクリート		・P2E / ・E-1 ※E-2	保護層：普通コンクリート			保護層：軽量コンクリート			保護層：モルタルt=30
施工部位	工法の種類	備考(特記工程)																																																																																				
・屋上防水押え																																																																																						
・ルーフバルコニー防水押え		*1工程有り																																																																																				
・浴室防水押え		*2工程無し																																																																																				
施工部位	工法の種類	備考																																																																																				
・外壁コンクリート打継目地																																																																																						
・外壁コンクリート誘発目地																																																																																						
・外壁開口部建具廻り目地																																																																																						
施工部位	工法／種別	備考																																																																																				
・R階屋上	・PIB / ・B-1 ※B-2 ・B-3																																																																																					
	・PIB1 / ・BI-1 ※BI-2 ・BI-3	断熱材：t=																																																																																				
	・TIB1 / ・BI-1 ※BI-2 ・BI-3	断熱材：t=																																																																																				
	・P2AI / ・AI-1 ※AI-2 ・AI-3	断熱材：t=																																																																																				
	・P2A / ・A-1 ※A-2 ・A-3																																																																																					
施工部位	工法／種別	備考																																																																																				
・R階屋上	・M4C / ・C-1 ※C-2 ・C-3 ・C-4	仕上塗料；																																																																																				
	・M3D / ・D-1 ※D-2 ・D-3 ・D-4	仕上塗料；																																																																																				
	・POD / ・D-1 ※D-2 ・D-3 ・D-4	仕上塗料；																																																																																				
施工部位	工法／種別	備考																																																																																				
・R階屋上	・POD1 / ・D1-1 ※D1-2	仕上塗料；																																																																																				
	・M3D1 / ・D1-1 ※D1-2	仕上塗料；																																																																																				
	・M4D1 / ・D1-1 ※D1-2	仕上塗料；																																																																																				
施工部位	工法／種別	備考																																																																																				
	・PIE / ・E-1 ※E-2	保護層：普通コンクリート																																																																																				
	・P2E / ・E-1 ※E-2	保護層：普通コンクリート																																																																																				
		保護層：軽量コンクリート																																																																																				
		保護層：モルタルt=30																																																																																				

MEMO	TITLE	博 要 地 区 市 民 セ ン タ ー 大 規 模 改 修 工 事		CHECK	
	DRAWING	改修特記仕様書 1	SCALE		
	DATE				

章 項目	特記事項			章 項目	特記事項			章 項目	特記事項								
4章 外壁改修工事	②工法別仕様材料	種類(呼び名)	仕上げの形状	工法	4章 外壁改修工事	⑤ウレタン材充填工法	◎充填 充填材： ・シーリング用材充填 ・シーリング材の上にホリマセメント充填 ◎可とう性Eポキシ樹脂充填 材料： ・Eポキシ樹脂モルタル ・ホリマセメントモルタル ・	4章 外壁改修工事	5.9~5.15 アンカーピンニング工法	◎アンカーピンニング工法							
		◎外装薄塗材E	◎砂壁状・ゆず肌状・着色骨材砂壁状 ・平たん状・凹凸状・着色骨材砂壁状 ・ゆず肌状・さざ波状	吹付け こて塗り ロー塗り			◎アンカーピンニング工法			アンカーピン(本/m)	注入孔数(箇所/m)	1箇所当り					
		・可とう形外装薄塗材E	・砂壁状・ゆず肌状 ・平たん状・凹凸状 ・ゆず肌状・さざ波状	吹付け こて塗り ロー塗り	3.7 充填工法	4.5 樹脂注入工法	4. モルタル塗り仕上げ外壁の改修 ◎自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 注入間隔： ※200~300mm ・ 300~400mm ・ 注入量： ・約 cc/m ・ 注入圧力0.4N/mm ² 以下		6.2 一般事項	6. 塗り仕上げ外壁等の改修 工程ごとの所要量： ・標準仕様書表4.6.11による ・メーカー仕様による ・図示							
		・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状・さざ波状 ・凹凸状	ロー塗り 吹付け	④⑥ウレタン材充填工法	④⑧ 充填工法	◎自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 注入間隔： ・200~300mm ・ 300~400mm ・ ◎機械式エポキシ樹脂注入工法 注入間隔： ・200~300mm ・ 300~400mm ・ コア抜き取り検査： ・行わない ・行う【個数： ※1個/500m ・】 コア抜き取り部の補修方法： ・Eポキシ樹脂モルタル充填 ・ホリマセメントモルタル充填 ・		6.3 既存塗膜等の除去及び下地処理の工法	施工部位				工法/種別	備考		
		薄付仕上塗材の施工箇所： ・図示 ・ 材料の防火指定： ・無 ・有(④⑧ 充填工法	4.9 モルタル塗替え工法	◎充填 充填材： ◎シーリング用材充填 ・シーリング材の上にホリマセメント充填 ・可とう性Eポキシ樹脂充填 ・ 材料： ◎Eポキシ樹脂モルタル ・ホリマセメントモルタル ・ 塗り厚が25mmを超える場合： ・図示 ・		6.6 マスチック塗材塗り	サンダー工法の処理範囲： ・既存仕上全面 ・図示 ・ 高圧水洗工法の処理範囲： ・既存仕上全面 ・図示 ・ 塗膜はく離剤工法の処理範囲： ・既存仕上全面 ・図示 ・ 水洗い工法の処理範囲： ・既存仕上全面 ・図示 ・ 種別： ・A種 ・B種							
		種類(呼び名)	仕上げの形状	工法	④⑩10~4.15	5.5 樹脂注入工法	◎アンカーピンニング工法		5章 建具改修工事	①③改修工法	1. 一般事項 工法： ・かぶせ工法 ◎撤去工法 ・ 新規建具用開口部の補強方法： ◎図示 ・ 新規建具用開口部の範囲： ・図示 ・ 防火戸等の自動閉鎖装置は、日本建築センター評定品とする。 建具見本の制作： ・必要 ◎不要 仮組の実施： ・行う ・行わない 防犯建物部品の適用： ・図示 ・適用 ・適用しない						
		・外装薄塗材S	・砂壁状	吹付け	アンカーピンニング工法	5.6 ウレタン材充填工法	◎アンカーピンニング工法			1.4 防火戸	2. アルミニウム製建具						
		厚付仕上塗材の施工箇所： ・図示 ・ 材料の防火指定： ・無 ・有(④⑩10~4.15	5.7 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法		⑤見本の制作等	種別				耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み寸法(mm)
		種類(呼び名)	仕上げの形状	工法	④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法		⑦性能及び構造	S-4				A-3	W-4	70	
		・外装厚塗材C	・吹放し・凸部処理 ・平たん状・凹凸状・ひき起し・かき落し	吹付け こて塗り	④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法		⑧形状及び仕上げ	S-5				A-4	W-5	100	
		・外装厚塗材Si	・吹放し・凸部処理	吹付け	④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法			S-6				A-4	W-5	100	
		・外装厚塗材E	・平たん状・凹凸状・ひき起し ・平たん状・凹凸状・ひき起し	こて塗り ロー塗り	④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		複層仕上塗材の施工箇所： ・図示 ・ 材料の防火指定： ・無 ・有(不燃認定品			④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		種類(呼び名)	仕上げの形状	工法	④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		・複層塗材CE	◎凸部処理・凹凸模様	吹付け	④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		・複層塗材Si	・ゆず肌状	ロー塗り	④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		◎複層塗材E			④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		・複層塗材RE			④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		・可とう形複層塗材CE	・凸部処理・凹凸模様 ・ゆず肌状	吹付け ロー塗り	④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		・防水形複層塗材CE	・凸部処理・凹凸模様	吹付け	④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		・防水形複層塗材E	・ゆず肌状	ロー塗り	④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		・防水形複層塗材RS			④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		・防水形複層塗材RE			④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		・可とう形改修塗材E	・平たん状・さざ波	ロー塗り	④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		・可とう形改修塗材RE	・ゆず肌状	吹付け	④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		・可とう形改修塗材CE			④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		耐候性： ※耐候形3種 ・ 上塗材溶媒： ※水系 ・溶剤系 ・弱溶剤系 上塗材樹脂： ※アクリル系 ・シリカ系 ・ホリウレタン系 ・アクリルシリコン系 ・ふっ素系 上塗材外観： ※つやあり ・つやなし ・マット ・ 防水形の増塗材の適用： ・する ・しない			④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		③ コンクリート打放し仕上げ外壁の改修			④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		注入工法の種類： ※自動式低圧Eポキシ樹脂注入工法 ・自動式Eポキシ樹脂注入工法 ・機械式Eポキシ樹脂注入工法 ・			④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		◎自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 注入間隔： ※200~300mm ・ 300~400mm ・ 注入量： ・約 cc/m			④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		◎自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 注入間隔： ・200~300mm ・ 300~400mm ・			④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		◎機械式エポキシ樹脂注入工法 注入間隔： ・200~300mm ・ 300~400mm ・ コア抜き取り検査： ・行わない ・行う【個数： ※1個/500m ・】 コア抜き取り部の補修方法： ・Eポキシ樹脂モルタル充填 ・ホリマセメントモルタル充填 ・			④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		種類(呼び名)	仕上げの形状	工法	④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										
		・外装薄塗材S	・砂壁状	吹付け	④⑩10~4.15	5.8 全体張替え工法	◎アンカーピンニング工法										

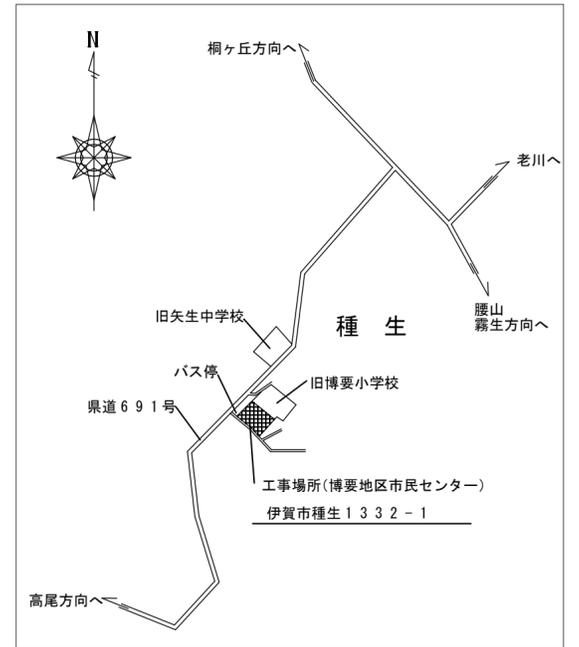
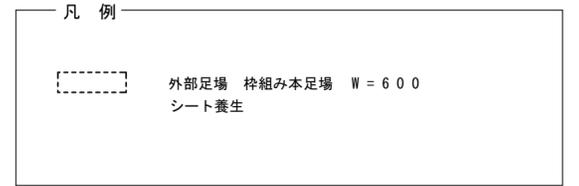
MEMO	TITLE	博 要 地 区 市 民 セ ン タ ー 大 規 模 改 修 工 事		
	DRAWING	改修特記仕様書 3	SCALE	No A-03
	CHECK			
	DATE			

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	
5章 建具改修工事	2.5 工法	結露水の処理方法： ・ 水切り板： ・取付ける ・取付けない ぜん板： ・取付ける ・取付けない 3. 樹脂製建具	5章 建具改修工事	7.4 鍵	耐サムターン回し性能 ・なし (5分未満) ※あり (5分以上) 耐カム送り解錠性能 ・なし (5分未満) ※あり (5分以上) 耐こじ破り性能 ・なし (5分未満) ※あり (5分以上) 出荷時の子鍵本数： ※3本 ・ 6本 ・ 鍵箱の適用： ・必要 ・不必要 8. 自動ドア開閉装置 スライディングドアの開閉性能： ・SSLD-1 ・SSLD-2 ・DSL-1 ・DSL-2 スイングドアの開閉性能： ・SWD-1 ・SWD-2 戸の開閉方法： ・ センサーの種類： ・マツスイッチ ・光線スイッチ ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ・タッチスイッチ ・押ボタンスイッチ ・ペダルスイッチ ・多機能便所スイッチ ・ 凍結防止装置： ・有 ・無	5章 建具改修工事	13.4 工法	熱線反射ガラスの映像調整： ・行う ・行わない 表面形状： ・図示 ・ブレン ・梨地 ・カミ ・ 寸法、厚み： ・図示 ・190x190x95 ・145x145x95 ・ 壁用金属枠： ・図示 ・7mmアルミ製 ・スチール製 ・ステンレス製 ・ 補強剤： ・図示 ・ 化粧目地の色： ・白 ・グレー ・黒 ・ シーリング材： ・ポリサルファイト系 ・ウレタン系 ・シリコン系 ・ 金属製化粧カバー： ・図示 ・ 風圧力に対応した工法： ・ 目地幅： ※標準仕様書による ・ 伸縮調整目地の位置： ※標準仕様書による ・ 伸縮調整目地の仕上： ※標準仕様書による ・	
	3.2 性能及び構造	種別 耐風圧性 気密性 水密性 枠の見込み寸法 (mm) ・A種 S-4 A-4 W-4 70 ・B種 S-5 W-5 ・C種 S-6		8.2 性能			6章 内装改修工事	13.5 ガラスの積み	
	3.2 性能及び構造	防音ドアセット、サッシの適用： ・適用 ・適用しない ・図示 遮音性の等級： ・T-1 ・T-2 ・ 断熱ドアセット、サッシの適用： ・適用 ・適用しない ・図示 断熱性の等級： ・H-1 ・H-2 ・H-3 ・H-4 ・H-5		8.3 機構				13.4 工法	
	3.3 材料	ガラスの形式： ・複層ガラス ・単層ガラス ・三重ガラス ・		9.3 性能等				1.4 工法	
	3.4 形状及び仕上	建具の表面色： ・標準色 ・特注色		10.2 形式及び機構				2.2 工法	
	3.5 工法	水切り板： ・取付ける ・取付けない ぜん板： ・取付ける ・取付けない		11.2 形式及び機構				3.2 工法	
	4.2 性能及び構造	4. 鋼製建具 性能及び構造： ※JIS規格による ・ 外部に面する鋼製建具の耐風圧性能： ・S-4 ・S-5 ・S-6 ・ 亜鉛メッキ鋼板のメッキの最小付着量 (両面)： ・Z12又はF12 (120 g/m ²) 以上 ・ 鋼板類の厚さ： ※標準仕様書表5.4.2による ・図示 ・ 鋼板類の厚さ (W>950mm, H>2,100mmの場合)： ・図示 ・ 防音ドアセット、サッシの適用： ・適用 ・適用しない ・図示 遮音性の等級： ・T-1 ・T-2 ・T-3 ・T-4		11.3 材料				5.1 一般事項	
	4.3 材料	鋼板の厚さ (W>950mm, H>2,100mmの場合)： ・図示 ・		11.4 形状及び仕上				5.2 木材	
	4.4 形状及び仕上	鋼板類の厚さ (W>950mm, H>2,100mmの場合)： ・図示 ・		12.2 形式及び機構					
	5.2 性能及び構造	5. 鋼製軽量建具 性能及び構造： ※JIS規格による ・ 簡易気密型ドアセットの適用： ・適用 ・適用しない ・図示 気密性： ・A-1 ・A-2 ※A-3 水密性： ・W-1 ・		13.2 材料					
5.3 材料	鋼板の種類： ・ビニル被覆鋼板 ・カー鋼板 ・ステンレス鋼板 ・図示 召合わせ、縦小口包み板等の材質： ※鋼板 ・ステンレス鋼板 ・アルミニウム合金押出型材	13.3 材料							
6.3 材料	6. ステンレス製建具 性能及び構造： ※JIS規格による ・ ステンレス鋼板の材質： ※SUS304, 430J1L, 430 ・SUS304 ・SUS430 ・ 表面仕上げ： ※HL ・鏡面 ・パフ () ・ 曲げ加工： ・普通曲げ ・角出し曲げ	13.4 ガラス溝の寸法、形状等							
6.5 工法	7. 建具用金物 適用範囲： ・建具製作所仕様以外の金物 (金物の種類、材質： ・標準仕様書表5.7.1による ・ 軸吊りヒンジ： ・自閉装置付き ・自閉装置なし ドアクローザのディレードアクション (遅延閉) 機能の適用： ・適用 ・適用しない 戸当り： ・あおり止め(フック)付き ・あおり止め(フック)付きなし 樹脂製建具の丁番： ※標準仕様書表5.7.3による ・ 握玉、レバーハンドル等の取付位置： ・FL+900 ・FL+950 ・FL+1,000 ・ クレセント類の取付位置： ・FL+900~FL+1,500迄 ・ マスターキー： ・製作する ・製作しない ・マスターキーの製作については施設管理者及び監督員と協議する。 マスターキーの系統： ・系統 指定建物錠の防犯性能の適用： ・する ・しない 指定建物錠とは、建物の外部出入口用に用いるシングル錠・シングル/サムターン錠が該当 耐ピッキング性能 ・5分未満 ・5分以上 ※10分以上 耐鍵穴壊し性能 ・5分未満 ・5分以上 ※10分以上								
7.1 適用範囲									
7.2 材質、形状、及び寸法									
7.3 取付け施工									
7.4 鍵									

MEMO	TITLE	博 要 地 区 市 民 セ ン タ ー 大 規 模 改 修 工 事			CHECK		
	DRAWING	改修特記仕様書 4	SCALE	No	A-04	DATE	

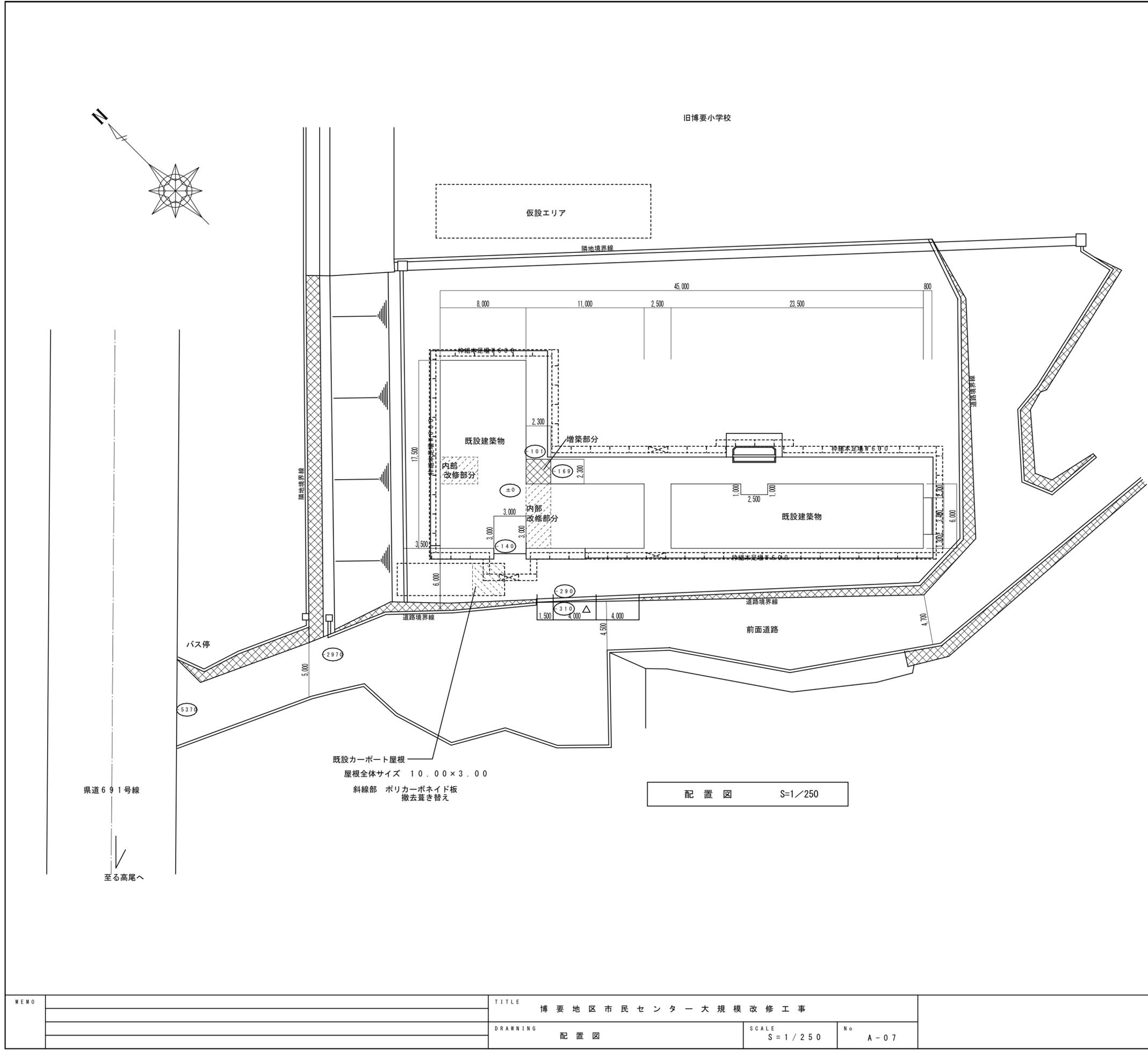
章	項目	特記事項					章	項目	特記事項					章	項目	特記事項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
6章 内装改修工事	5.2 木材	使用箇所		材種			6章 内装改修工事	5.3 接合具等 5.5 防蟻・防蟻 防虫処理	◎接着剤： ※接着剤に含まれる可塑性は難揮発性とする。 ◎防蟻処理 防蟻剤： ※(社)日本木材保存協会認定品又は同等品 ◎防蟻処理 防蟻剤： ・非有機リ系 ◎防虫処理 防虫処理剤： ・非有機リ系 樹種： ・ラ ・ケキ ・サラ ・クリ ・ソウ 使用箇所： 種類： ・真物 ・貼物 樹種： 使用箇所： ◎軽量鉄骨天井下地 種類： ※標準仕様書表6.6.1による 屋外の野縁受け、吊りボルト、インサートの間隔： ・≒@900mm 屋外の野縁の間隔： ※標準仕様書表6.6.2による あと施工アンカーの引抜き試験： ○行わない ・行う 試験法： ・標準仕様書6.6.4(a)(3)による ・図示 屋外の引抜き試験の箇所： ・図示 ・屋内と同程度 屋外の軒天井、ピロティ-天井の補強： ・図示 ・天井内配管類及びダクト等により、野縁受けを吊れない場合には、野縁受けの断面を大きくするか又は補強用チャンネル、アングル等を用いて十分補強を行う。 ・吊りボルトは配管類及びダクト等とは絶縁して取り付ける。 ◎軽量鉄骨壁下地 種類： ・50形 ○65形 ・90形 ○100形 スタッドの高さが5mを超える場合： ・図示 ◎ビニル床シート、ビニル床タイル、及びゴム床タイル張り ビニル床シートの材料： ・図示 ・下表による 種類 記号 色柄 厚さ(mm) ○発泡砲層のないビニル床シート ※FS ※無地 ※2.0 ○2.5 ・NS ・マブル ・発泡層のあるビニル床シート ・DO ・ ※2.3 ・3.5 ビニル床タイル、ゴム床タイルの材料： ・図示 ・下表による 種類 厚さ(mm) ・コンポジションビニル床タイル 半硬質(GT) ※2.0 ・コンポジションビニル床タイル 軟質(CTS) ※2.0 ・ホジニアスビニル床タイル(HT) ※2.0 ・ゴム床タイル ・無地 ・4.0 ・マブル ・4.0 ・帯電防止床シート張り ・帯電防止床タイル貼り 種類： 性能： ・体積抵抗値(1.0x10 ⁹ Ω) ・ 厚さ： ・2.0mm ・4.0mm ・4.5mm ・視覚障害者用床タイル張り 種類： ・合成ゴム貼付用 ・合成ゴム埋込用 ・合成ゴム表面CON ・セツ器質タイル ・コンクリート 厚み： ・2mm ・15mm ・20mm ・30mm ・耐動荷重性床シート張り： 種類() 厚さ() ・ビニル幅木の厚み： ※1.5mm以上 ・ビニル幅木の高さ： ※60mm ・100mm					◎集成材等 ○構造用集成材 施工箇所 品名 強度等級 材面の品質 接着性能 樹種名 寸法等 ・1種 ※2種 ・図示 ○構造用単板積層材 施工箇所 接着性能 樹種名 曲げ性能 寸法等 ・図示 ○造作用集成材 施工箇所 樹種名 寸法等 上り框 コム ・図示 カウチー ケ ・図示 ○化粧ばり造作用集成材 施工箇所 心材樹種名 化粧樹種名 表面の品質 寸法等 ・図示 ○造作用単板積層材 施工箇所 表面の品質 防虫処理 寸法等 ・図示 ◎床張り用合板等 ○合板t=5.5mm材 施工箇所 表板樹種名 接着の程度 板面の品質 等級・処理・寸法等 ・1類 ・1等 ・2等 ・図示 ・1類 ・C-D ○合板t=12mm材 施工箇所 表板樹種名 接着の程度 板面の品質 等級・処理・寸法等 各室床下地捨て張り ラン 1類 ・1等 ・2等 ・図示 ・1類 ・C-D ○パーティクルボード： ・t=15mm材 ・18mm材 施工箇所 曲げの区分 接着の区分 等級・処理・寸法等 ・図示	6章 内装改修工事	8.3 工法	下地の工法： ※タイル塗り下地 ※木造下地 ・図示 熱溶接工法： ・適用する ・適用しない 9. カーペット敷 ◎織じゅうたん 種別： ・A種 ・B種 ・C種 パイル形状： ・カットパイル ・ルーフパイル ・カット/ルーフ併用 色柄： ・無地 ・柄物 帯電性の適用： ・適用しない ・適用する【人体帯電圧： ※3kV以下】 ◎タフテッドカーペット パイル形状： ・ルーフ ・カット パイル長： ・図示 ・mm ◎ニードルパンチカーペット 厚さ： ・4mm ・7mm ◎タイルカーペット パイル形状 種類 寸法(mm) 総厚さ(mm) ※第1種ルーフパイル ※第1種 ※500x500 ※6.5 ・第2種 ・ ・カットパイル ・カット/ルーフ併用 ◎下敷き材 下敷き材： ※反毛フェルト第2種2号(呼厚8mm) タフテッドカーペットの工法： ・グリップ-工法 ・全面接着工法 タイルカーペットの敷き方(平場)： ※市松敷き (階段部分)： ※模様流し 10. 合成樹脂塗床 種類 仕上げ種類 厚さ(mm) ・弾性ウレタン塗床材 ※平滑 ・防滑 ・つや消し ・2 ・エポキシ樹脂塗床材 ・薄膜流し展べ ・2 ・厚膜流し展べ： ※平滑 ・防滑 ・3 ・樹脂タイル： ・平滑 ・防滑 ・4 11. フローリング張り 種類 材種 工法 形式寸法等(mm)LxWxt ・フローリングボード ※ラ ・釘留め工法(根太張) ・500(L)x75(W)x15(t)以上 ・釘留め工法(直張り) ・接着工法 ・フローリングブロック ※ラ ・タイル埋込み工法 ・303x303(L)x15(t)以上 ・接着工法 ・モザイクタイル ※ラ ・接着工法 厚さ： ・6 ・7 ・8 ・弾性モザイクタイル ・複合1種フローリング ※ラ ・釘留め工法(根太張) ・A種 ・B種 ※C種 ・複合2種フローリング ・サウ ・釘留め工法(直張り) ・A種 ・B種 ※C種 ・複合3種フローリング ・協議 ・接着工法 ・A種 ・B種 ※C種 11.7 仕上げ 仕上げ： ※ウレタン樹脂ニス塗り ・既製仕上げ 12. 畳敷き 種別： ・A種 ・B種 ・C種 ・D種(・KT-I ・KT-II ・KT-III ・KT-K ・KT-N)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		6章	6.1 形状及び寸法	6.2 工法	6.3 材料	6.4 形状及び寸法			6.5 材料	6.6 形状及び寸法	6.7 材料	6.8 形状及び寸法	6.9 材料				6.10 形状及び寸法	6.11 材料	6.12 形状及び寸法	6.13 材料	6.14 形状及び寸法	6.15 材料	6.16 形状及び寸法	6.17 材料	6.18 形状及び寸法	6.19 材料	6.20 形状及び寸法	6.21 材料	6.22 形状及び寸法	6.23 材料	6.24 形状及び寸法	6.25 材料	6.26 形状及び寸法	6.27 材料	6.28 形状及び寸法	6.29 材料	6.30 形状及び寸法	6.31 材料	6.32 形状及び寸法	6.33 材料	6.34 形状及び寸法	6.35 材料	6.36 形状及び寸法	6.37 材料	6.38 形状及び寸法	6.39 材料	6.40 形状及び寸法	6.41 材料	6.42 形状及び寸法	6.43 材料	6.44 形状及び寸法	6.45 材料	6.46 形状及び寸法	6.47 材料	6.48 形状及び寸法	6.49 材料	6.50 形状及び寸法	6.51 材料	6.52 形状及び寸法	6.53 材料	6.54 形状及び寸法	6.55 材料	6.56 形状及び寸法	6.57 材料	6.58 形状及び寸法	6.59 材料	6.60 形状及び寸法	6.61 材料	6.62 形状及び寸法	6.63 材料	6.64 形状及び寸法	6.65 材料	6.66 形状及び寸法	6.67 材料	6.68 形状及び寸法	6.69 材料	6.70 形状及び寸法	6.71 材料	6.72 形状及び寸法	6.73 材料	6.74 形状及び寸法	6.75 材料	6.76 形状及び寸法	6.77 材料	6.78 形状及び寸法	6.79 材料	6.80 形状及び寸法	6.81 材料	6.82 形状及び寸法	6.83 材料	6.84 形状及び寸法	6.85 材料	6.86 形状及び寸法	6.87 材料	6.88 形状及び寸法	6.89 材料	6.90 形状及び寸法	6.91 材料	6.92 形状及び寸法	6.93 材料	6.94 形状及び寸法	6.95 材料	6.96 形状及び寸法	6.97 材料	6.98 形状及び寸法	6.99 材料	6.100 形状及び寸法	6.101 材料	6.102 形状及び寸法	6.103 材料	6.104 形状及び寸法	6.105 材料	6.106 形状及び寸法	6.107 材料	6.108 形状及び寸法	6.109 材料	6.110 形状及び寸法	6.111 材料	6.112 形状及び寸法	6.113 材料	6.114 形状及び寸法	6.115 材料	6.116 形状及び寸法	6.117 材料	6.118 形状及び寸法	6.119 材料	6.120 形状及び寸法	6.121 材料	6.122 形状及び寸法	6.123 材料	6.124 形状及び寸法	6.125 材料	6.126 形状及び寸法	6.127 材料	6.128 形状及び寸法	6.129 材料	6.130 形状及び寸法	6.131 材料	6.132 形状及び寸法	6.133 材料	6.134 形状及び寸法	6.135 材料	6.136 形状及び寸法	6.137 材料	6.138 形状及び寸法	6.139 材料	6.140 形状及び寸法	6.141 材料	6.142 形状及び寸法	6.143 材料	6.144 形状及び寸法	6.145 材料	6.146 形状及び寸法	6.147 材料	6.148 形状及び寸法	6.149 材料	6.150 形状及び寸法	6.151 材料	6.152 形状及び寸法	6.153 材料	6.154 形状及び寸法	6.155 材料	6.156 形状及び寸法	6.157 材料	6.158 形状及び寸法	6.159 材料	6.160 形状及び寸法	6.161 材料	6.162 形状及び寸法	6.163 材料	6.164 形状及び寸法	6.165 材料	6.166 形状及び寸法	6.167 材料	6.168 形状及び寸法	6.169 材料	6.170 形状及び寸法	6.171 材料	6.172 形状及び寸法	6.173 材料	6.174 形状及び寸法	6.175 材料	6.176 形状及び寸法	6.177 材料	6.178 形状及び寸法	6.179 材料	6.180 形状及び寸法	6.181 材料	6.182 形状及び寸法	6.183 材料	6.184 形状及び寸法	6.185 材料	6.186 形状及び寸法	6.187 材料	6.188 形状及び寸法	6.189 材料	6.190 形状及び寸法	6.191 材料	6.192 形状及び寸法	6.193 材料	6.194 形状及び寸法	6.195 材料	6.196 形状及び寸法	6.197 材料	6.198 形状及び寸法	6.199 材料	6.200 形状及び寸法	6.201 材料	6.202 形状及び寸法	6.203 材料	6.204 形状及び寸法	6.205 材料	6.206 形状及び寸法	6.207 材料	6.208 形状及び寸法	6.209 材料	6.210 形状及び寸法	6.211 材料	6.212 形状及び寸法	6.213 材料	6.214 形状及び寸法	6.215 材料	6.216 形状及び寸法	6.217 材料	6.218 形状及び寸法	6.219 材料	6.220 形状及び寸法	6.221 材料	6.222 形状及び寸法	6.223 材料	6.224 形状及び寸法	6.225 材料	6.226 形状及び寸法	6.227 材料	6.228 形状及び寸法	6.229 材料	6.230 形状及び寸法	6.231 材料	6.232 形状及び寸法	6.233 材料	6.234 形状及び寸法	6.235 材料	6.236 形状及び寸法	6.237 材料	6.238 形状及び寸法	6.239 材料	6.240 形状及び寸法	6.241 材料	6.242 形状及び寸法	6.243 材料	6.244 形状及び寸法	6.245 材料	6.246 形状及び寸法	6.247 材料	6.248 形状及び寸法	6.249 材料	6.250 形状及び寸法	6.251 材料	6.252 形状及び寸法	6.253 材料	6.254 形状及び寸法	6.255 材料	6.256 形状及び寸法	6.257 材料	6.258 形状及び寸法	6.259 材料	6.260 形状及び寸法	6.261 材料	6.262 形状及び寸法	6.263 材料	6.264 形状及び寸法	6.265 材料	6.266 形状及び寸法	6.267 材料	6.268 形状及び寸法	6.269 材料	6.270 形状及び寸法	6.271 材料	6.272 形状及び寸法	6.273 材料	6.274 形状及び寸法	6.275 材料	6.276 形状及び寸法	6.277 材料	6.278 形状及び寸法	6.279 材料	6.280 形状及び寸法	6.281 材料	6.282 形状及び寸法	6.283 材料	6.284 形状及び寸法	6.285 材料	6.286 形状及び寸法	6.287 材料	6.288 形状及び寸法	6.289 材料	6.290 形状及び寸法	6.291 材料	6.292 形状及び寸法	6.293 材料	6.294 形状及び寸法	6.295 材料	6.296 形状及び寸法	6.297 材料	6.298 形状及び寸法	6.299 材料	6.300 形状及び寸法	6.301 材料	6.302 形状及び寸法	6.303 材料	6.304 形状及び寸法	6.305 材料	6.306 形状及び寸法	6.307 材料	6.308 形状及び寸法	6.309 材料	6.310 形状及び寸法	6.311 材料	6.312 形状及び寸法	6.313 材料	6.314 形状及び寸法	6.315 材料	6.316 形状及び寸法	6.317 材料	6.318 形状及び寸法	6.319 材料	6.320 形状及び寸法	6.321 材料	6.322 形状及び寸法	6.323 材料	6.324 形状及び寸法	6.325 材料	6.326 形状及び寸法	6.327 材料	6.328 形状及び寸法	6.329 材料	6.330 形状及び寸法	6.331 材料	6.332 形状及び寸法	6.333 材料	6.334 形状及び寸法	6.335 材料	6.336 形状及び寸法	6.337 材料	6.338 形状及び寸法	6.339 材料	6.340 形状及び寸法	6.341 材料	6.342 形状及び寸法	6.343 材料	6.344 形状及び寸法	6.345 材料	6.346 形状及び寸法	6.347 材料	6.348 形状及び寸法	6.349 材料	6.350 形状及び寸法	6.351 材料	6.352 形状及び寸法	6.353 材料	6.354 形状及び寸法	6.355 材料	6.356 形状及び寸法	6.357 材料	6.358 形状及び寸法	6.359 材料	6.360 形状及び寸法	6.361 材料	6.362 形状及び寸法	6.363 材料	6.364 形状及び寸法	6.365 材料	6.366 形状及び寸法	6.367 材料	6.368 形状及び寸法	6.369 材料	6.370 形状及び寸法	6.371 材料	6.372 形状及び寸法	6.373 材料	6.374 形状及び寸法	6.375 材料	6.376 形状及び寸法	6.377 材料	6.378 形状及び寸法	6.379 材料	6.380 形状及び寸法	6.381 材料	6.382 形状及び寸法	6.383 材料	6.384 形状及び寸法	6.385 材料	6.386 形状及び寸法	6.387 材料	6.388 形状及び寸法	6.389 材料	6.390 形状及び寸法	6.391 材料	6.392 形状及び寸法	6.393 材料	6.394 形状及び寸法	6.395 材料	6.396 形状及び寸法	6.397 材料	6.398 形状及び寸法	6.399 材料	6.400 形状及び寸法	6.401 材料	6.402 形状及び寸法	6.403 材料	6.404 形状及び寸法	6.405 材料	6.406 形状及び寸法	6.407 材料	6.408 形状及び寸法	6.409 材料	6.410 形状及び寸法	6.411 材料	6.412 形状及び寸法	6.413 材料	6.414 形状及び寸法	6.415 材料	6.416 形状及び寸法	6.417 材料	6.418 形状及び寸法	6.419 材料	6.420 形状及び寸法	6.421 材料	6.422 形状及び寸法	6.423 材料	6.424 形状及び寸法	6.425 材料	6.426 形状及び寸法	6.427 材料	6.428 形状及び寸法	6.429 材料	6.430 形状及び寸法	6.431 材料	6.432 形状及び寸法	6.433 材料	6.434 形状及び寸法	6.435 材料	6.436 形状及び寸法	6.437 材料	6.438 形状及び寸法	6.439 材料	6.440 形状及び寸法	6.441 材料	6.442 形状及び寸法	6.443 材料	6.444 形状及び寸法	6.445 材料	6.446 形状及び寸法	6.447 材料	6.448 形状及び寸法	6.449 材料	6.450 形状及び寸法	6.451 材料	6.452 形状及び寸法	6.453 材料	6.454 形状及び寸法	6.455 材料	6.456 形状及び寸法	6.457 材料	6.458 形状及び寸法	6.459 材料	6.460 形状及び寸法	6.461 材料	6.462 形状及び寸法	6.463 材料	6.464 形状及び寸法	6.465 材料	6.466 形状及び寸法	6.467 材料	6.468 形状及び寸法	6.469 材料	6.470 形状及び寸法	6.471 材料	6.472 形状及び寸法	6.473 材料	6.474 形状及び寸法	6.475 材料	6.476 形状及び寸法	6.477 材料	6.478 形状及び寸法	6.479 材料	6.480 形状及び寸法	6.481 材料	6.482 形状及び寸法	6.483 材料	6.484 形状及び寸法	6.485 材料	6.486 形状及び寸法	6.487 材料	6.488 形状及び寸法	6.489 材料	6.490 形状及び寸法	6.491 材料	6.492 形状及び寸法	6.493 材料	6.494 形状及び寸法	6.495 材料	6.496 形状及び寸法	6.497 材料	6.498 形状及び寸法	6.499 材料	6.500 形状及び寸法	6.501 材料	6.502 形状及び寸法	6.503 材料	6.504 形状及び寸法	6.505 材料	6.506 形状及び寸法	6.507 材料	6.508 形状及び寸法	6.509 材料	6.510 形状及び寸法	6.511 材料	6.512 形状及び寸法	6.513 材料	6.514 形状及び寸法	6.515 材料	6.516 形状及び寸法	6.517 材料	6.518 形状及び寸法	6.519 材料	6.520 形状及び寸法	6.521 材料	6.522 形状及び寸法	6.523 材料	6.524 形状及び寸法	6.525 材料	6.526 形状及び寸法	6.527 材料	6.528 形状及び寸法	6.529 材料	6.530 形状及び寸法	6.531 材料	6.532 形状及び寸法	6.533 材料	6.534 形状及び寸法	6.535 材料	6.536 形状及び寸法	6.537 材料	6.538 形状及び寸法	6.539 材料	6.540 形状及び寸法	6.541 材料	6.542 形状及び寸法	6.543 材料	6.544 形状及び寸法	6.545 材料	6.546 形状及び寸法	6.547 材料	6.548 形状及び寸法	6.549 材料	6.550 形状及び寸法	6.551 材料	6.552 形状及び寸法	6.553 材料	6.554 形状及び寸法	6.555 材料	6.556 形状及び寸法	6.557 材料	6.558 形状及び寸法	6.559 材料	6.560 形状及び寸法	6.561 材料	6.562 形状及び寸法	6.563 材料	6.564 形状及び寸法	6.565 材料	6.566 形状及び寸法	6.567 材料	6.568 形状及び寸法	6.569 材料	6.570 形状及び寸法	6.571 材料	6.572 形状及び寸法	6.573 材料	6.574 形状及び寸法	6.575 材料	6.576 形状及び寸法	6.577 材料	6.578 形状及び寸法	6.579 材料	6.580 形状及び寸法	6.581 材料	6.582 形状及び寸法	6.583 材料	6.584 形状及び寸法	6.585 材料	6.586 形状及び寸法	6.587 材料	6.588 形状及び寸法	6.589 材料	6.590 形状及び寸法	6.591 材料	6.592 形状及び寸法	6.593 材料	6.594 形状及び寸法	6.595 材料	6.596 形状及び寸法	6.597 材料	6.598 形状及び寸法	6.599 材料	6.600 形状及び寸法	6.601 材料	6.602 形状及び寸法	6.603 材料	6.604 形状及び寸法	6.605 材料	6.606 形状及び寸法	6.607 材料	6.608 形状及び寸法	6.609 材料	6.610 形状及び寸法	6.611 材料	6.612 形状及び寸法	6.613 材料	6.614 形状及び寸法	6.615 材料	6.616 形状及び寸法	6.617 材料	6.618 形状及び寸法	6.619 材料	6.620 形状及び寸法	6.621 材料	6.622 形状及び寸法	6.623 材料	6.624 形状及び寸法	6.625 材料	6.626 形状及び寸法	6.627 材料	6.628 形状及び寸法	6.629 材料	6.630 形状及び寸法	6.631 材料	6.632 形状及び寸法	6.633 材料	6.634 形状及び寸法	6.635 材料	6.636 形状及び寸法	6.637 材料	6.638 形状及び寸法	6.639 材料	6.640 形状及び寸法	6.641 材料	6.642 形状及び寸法	6.643 材料	6.644 形状及び寸法	6.645 材料	6.646 形状及び寸法	6.647 材料	6.648 形状及び寸法	6.649 材料	6.650 形状及び寸法	6.651 材料	6.652 形状及び寸法	6.653 材料	6.654 形状及び寸法	6.655 材料	6.656 形状及び寸法	6.657 材料	6.658 形状及び寸法	6.659 材料	6.660 形状及び寸法	6.661 材料	6.662 形状及び寸法	6.663 材料	6.664 形状及び寸法	6.665 材料	6.666 形状及び寸法	6.667 材料	6.668 形状及び寸法	6.669 材料	6.670 形状及び寸法	6.671 材料	6.672 形状及び寸法	6.673 材料	6.674 形状及び寸法	6.675 材料	6.676 形状及び寸法	6.677 材料	6.678 形状及び寸法	6.679 材料	6.680 形状及び寸法	6.681 材料	6.682 形状及び寸法	6.683 材料	6.684 形状及び寸法	6.685 材料	6.686 形状及び寸法	6.687 材料	6.688 形状及び寸法	6.689 材料	6.690 形状及び寸法	6.691 材料	6.692 形状及び寸法	6.693 材料	6.694 形状及び寸法	6.695 材料	6.696 形状及び寸法	6.697 材料	6.698 形状及び寸法	6.699 材料	6.700 形状及び寸法	6.701 材料	6.702 形状及び寸法	6.703 材料	6.704 形状及び寸法	6.705 材料	6.706 形状及び寸法	6.707 材料	6.708 形状及び寸法	6.709 材料

仮設 配置図



面積表

	増築部分	既設部分	合計
敷地面積			1988.62 m ²
建築面積	1.04	436.97	438.01 m ²
1階床面積	5.29	338.22	343.51 m ²
延床面積	5.29	338.22	343.51 m ²
建ぺい率			22.03 %
容積率			17.24 %



MEMO	TITLE	博要地区市民センター大規模改修工事			CHECK	
	DRAWING	配置図	SCALE	S = 1 / 250		No
					DATE	

● 博要地区市民センター

建築概要				外部仕上表					
構造	RC造	階数	1階	現況		改修後		備考	
軒高	4.10 m	最高高	4.15 m	屋根	コンクリート押さえ 露出アスファルト防水8層 SCA-15	屋根	上段平場) 既設防水層 下地ケレン清掃後 改質アスファルト防水 RM1-S109B 溝部、立上り部) 既設防水層撤去 改質アスファルト防水 RM1-S109B		
	現況建築面積	増築後建築面積		笠木	防水モルタル金コテ 全面撤去	笠木	防水モルタル全面撤去補修後 改質アスファルト防水 RM1-S109B	※アゴ下モルタル充填補修 防水改修工事内容は別紙参照	
建築面積	436.97 m ²	438.01 m ²		パラベット	合板型枠打放しの上 アクリル吹付タイル	パラベット	高圧水洗い 下地処理後 複層塗材E		
1階床面積	338.22 m ²	343.51 m ²		軒天	アクリルリシン吹付	軒天	高圧水洗い 下地処理後 外装薄塗材E	外壁改修(ひび割れ補修) 工事内容は別紙参照	
				外壁	合板型枠打放しの上 吹付けタイル 一部 小口タイル貼り	外壁 (既設部)	高圧水洗い 下地処理後 複層塗材E	外壁 (増築部)	鉄骨鋼縁 防水透水シート 窯業系サイディングt=16 複層塗材E 吹付
延床面積	338.22 m ²	343.51 m ²		外巾木	モルタル金コテ 現状のママ	タテ樋	テラス 通路増築ヶ所 白ガス管φ114OP 掘み金物FB25×3.2 OP@100 位置移動所撤去		

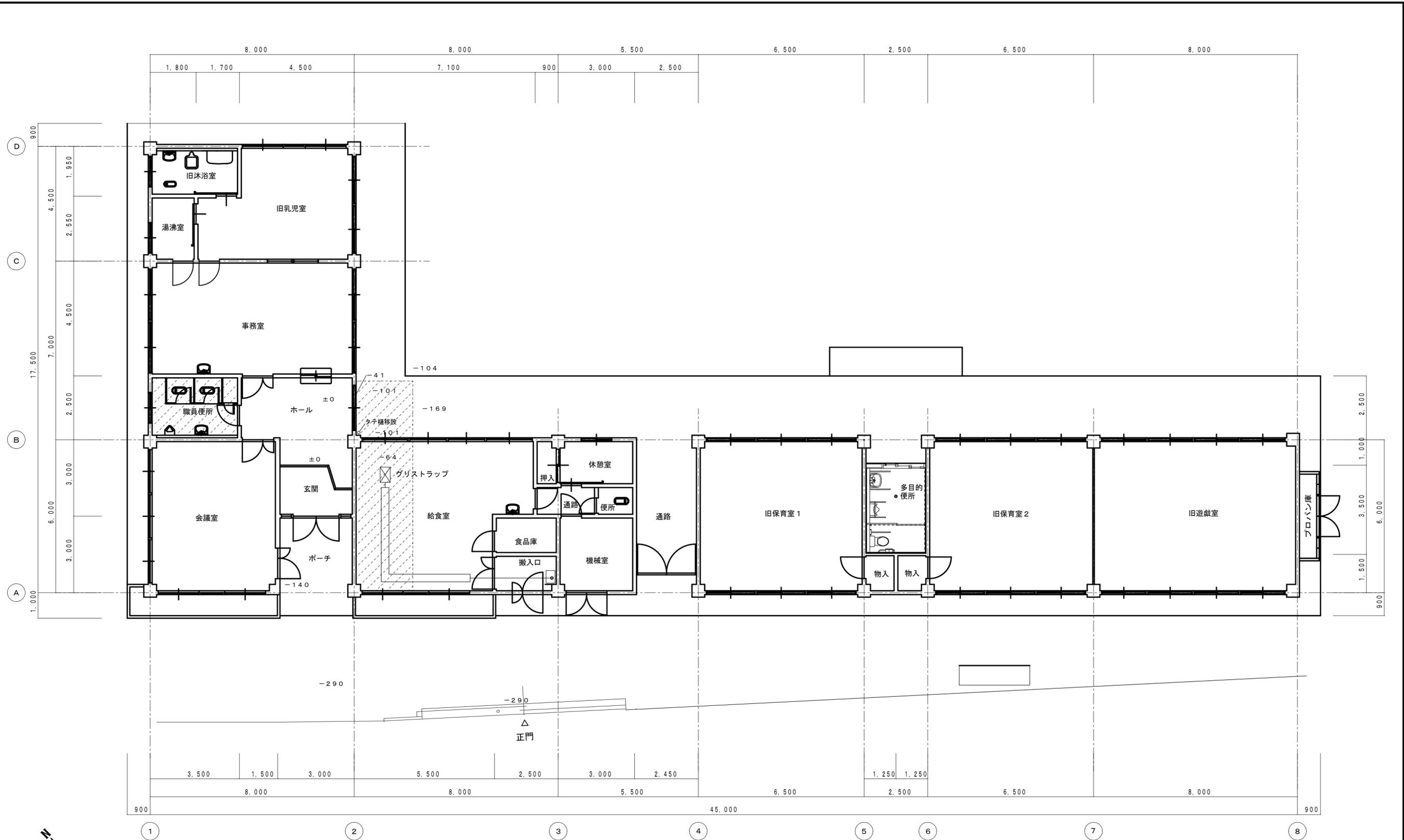
内部仕上表

階	室名		床	巾木	H	腰壁	壁	天井	天井高	廻縁	備考
1	玄関	下地	モルタル下地	モルタル下地	100	▶	モルタル金コテ	LGS 下地	2840		
		仕上	磁器質100角タイル貼り	テラズブロック貼り			ラフтон吹付	化粧P. B 厚9			
	ホール	下地	モルタル下地		100	▶	モルタル金コテ	LGS 下地	2740		
		仕上	長尺エンビシート 厚3.0	米揃 OP			ラフтон吹付	化粧P. B 厚9			
	職員便所 ↓ 男子便所	現況	モルタル下地 磁器質モザイクタイル25角貼り	モルタル下地 半磁器質100角 タイル貼り	100	▶	モルタル金コテ AEP	LGS 下地 化粧P. B 厚9	2400		既設和式便器撤去 洋式便器に取り替え 既設小便器、手洗い撤去 新設 (設備工事)
		改修後	磁器質モザイクタイル25角貼り 一部補修	半磁器質100角 タイル貼り 一部補修			現状のママ 撤去ヶ所 一部補修	現状のママ			トイレブース一部撤去 新設
	給食堂 ↓ 女子便所	現況	防水モルタル金コテ 土間コンクリート厚120共 全面撤去	半磁器質100角 タイル貼り 現状のママ	100	▶	モルタル下地 半磁器質100角 タイル貼り 現状のママ	LGS 下地 ケイカル板厚6 AEP、ボードのみ撤去	2810	増設製新設	既設アルミサッシ扉入口一部撤去、既設天井点検口撤去 施設回転釜2台撤去、ステンレスフード撤去、床排水ビッド撤去、シンク撤去
		改修後	土間コンクリート厚150 新設 モルタル下地 長尺エンビシート 厚2.5 (1女子便所床改修内容 A-15、A-17参照)	既設 100角 タイル一部補修 ソフト巾木新設			半磁器質100角 タイル貼り 一部補修 LGSW65下地耐水PB.t=1.2.5 AEP	既設部 モルタル金コテ AEP塗り替え 新設部 AEP塗り			LGS 下地 ケイカル板厚6新設 AEP
	テラス ↓ 通路	現況	コンクリート金コテ押さえ目地切り 合成樹脂塗装 土間コンクリート新設	モルタル金コテ	100	▶	合板型枠打放しの上 アクリル吹付タイル	合板型枠打放しの上 アクリル系リシン吹付	直天		
		改修後	モルタル下地 長尺エンビシート 厚2.5	モルタル金コテ ソフト巾木			合板型枠打放しの上 アクリル吹付タイル 鉄骨鋼縁下地 PB.t=1.2.5 AEP	既設部 壁・柱・梁型 下地処理後 複層塗材E 新設部 AEP塗り		既設 下地処理後 外装塗材E 一部LGS下地ケイカル板 AEP塗り	

凡例

 今回の改修部分を示す。

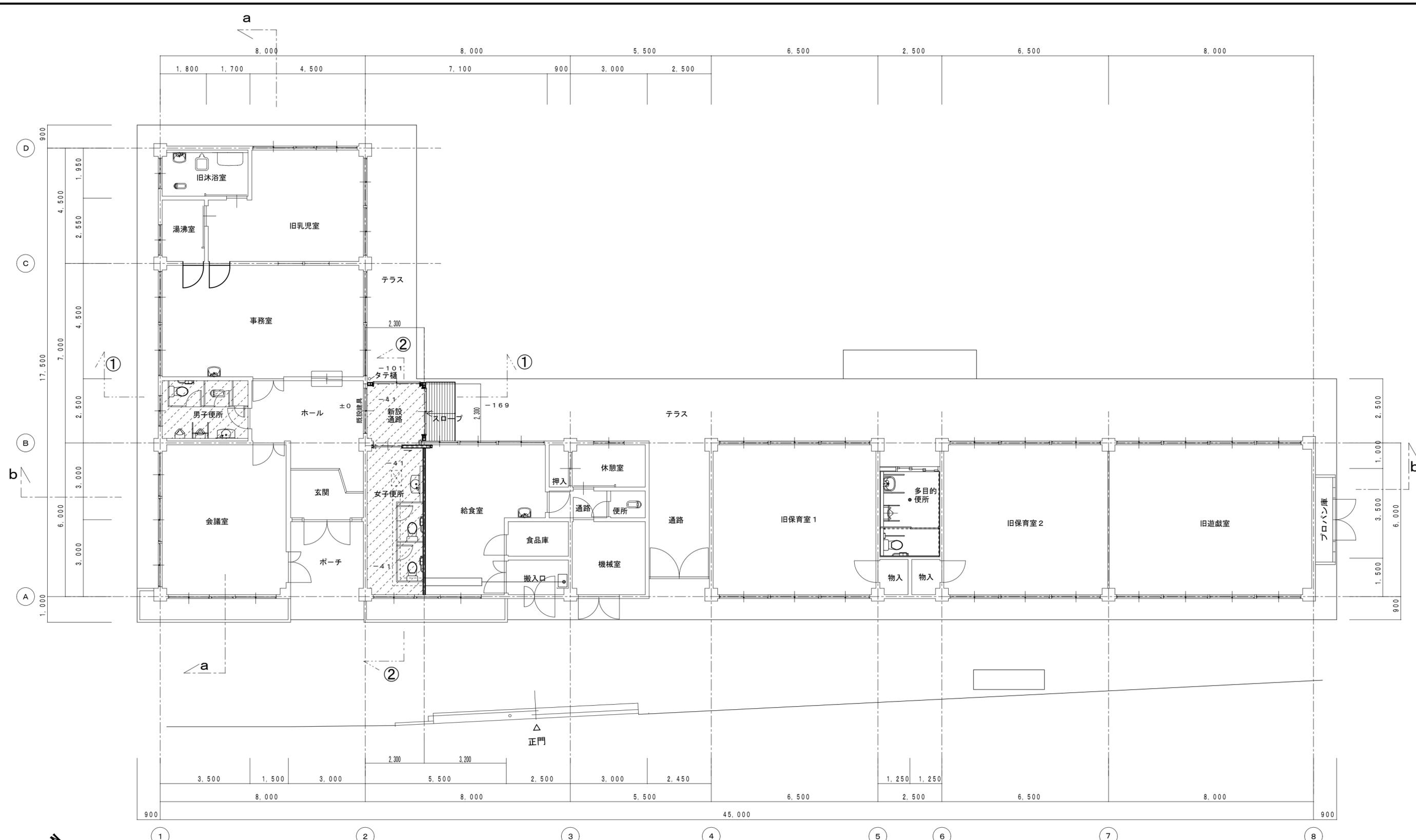
MEMO	TITLE 博要地区市民センター大規模改修工事			CHECK	
	DRAWING 仕上表	SCALE	No. A-08	DATE	



改修工事範囲を示す

(現況) 平面図 S = 1/100

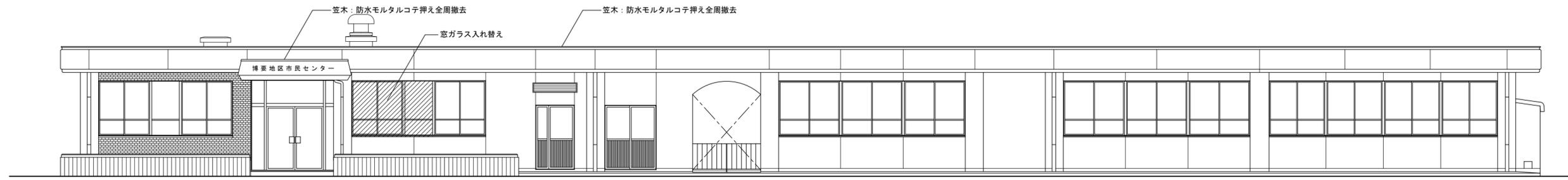
MEMO	TITLE 博要地区市民センター大規模改修工事			CHECK	
	DRAWING (現況) 平面図	SCALE S = 1/100	No. A-09	DATE	



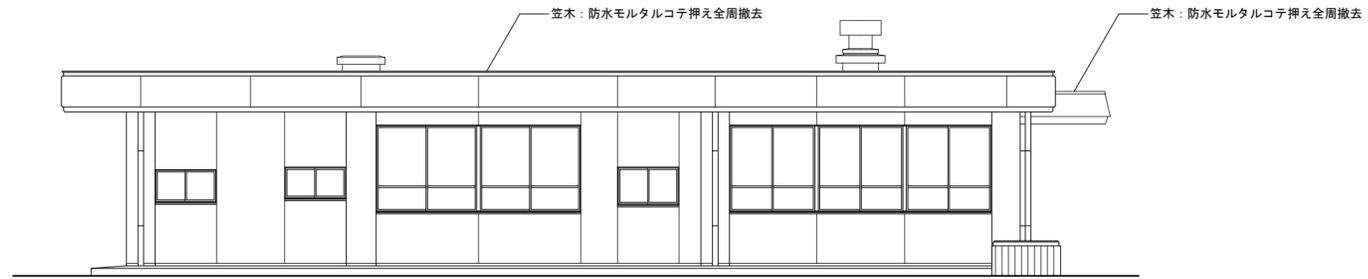
 改修工事範囲を示す
 新設建具は建具表参照

(改修後) 平面図 S=1/100

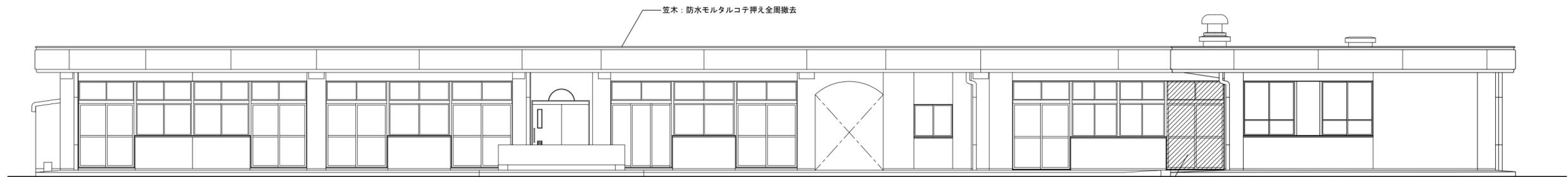
MEMO	TITLE 博要地区市民センター大規模改修工事			CHECK	
	DRAWING (改修後) 平面図	SCALE S=1/100	No. A-10	DATE	



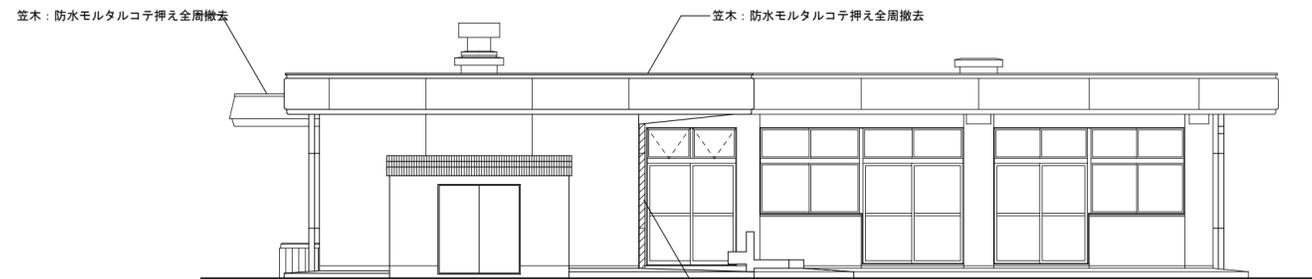
(現況) 西立面図 S = 1 / 100



(現況) 北立面図 S = 1 / 100

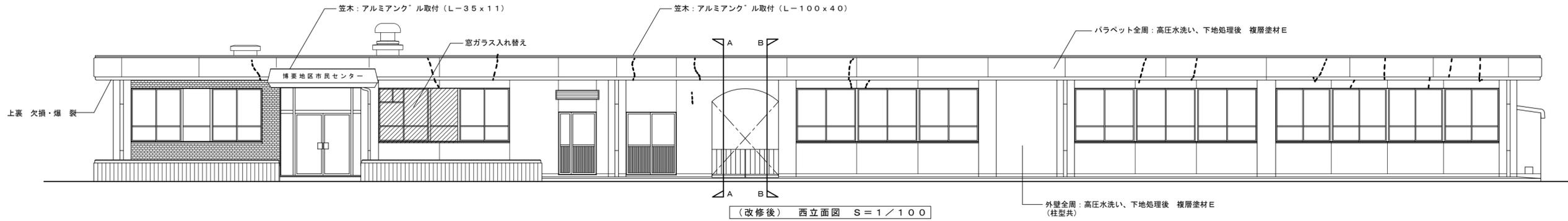


(現況) 東立面図 S = 1 / 100



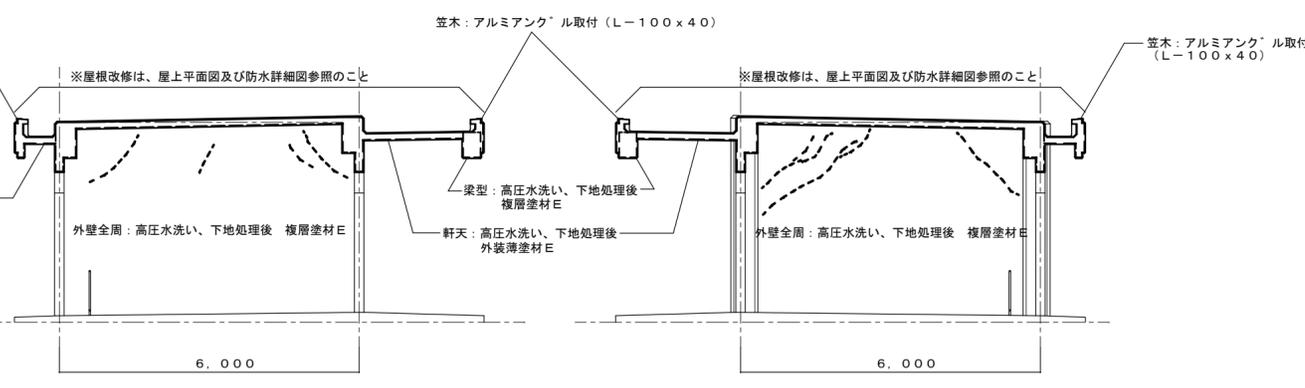
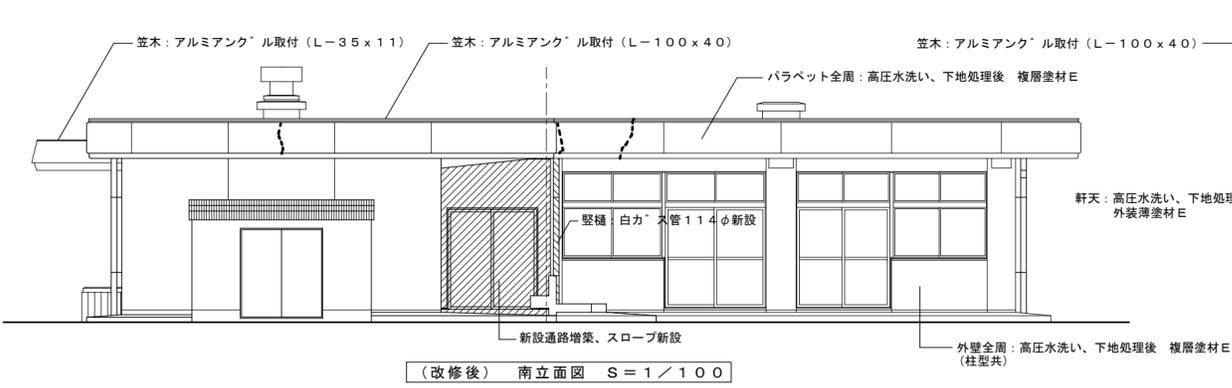
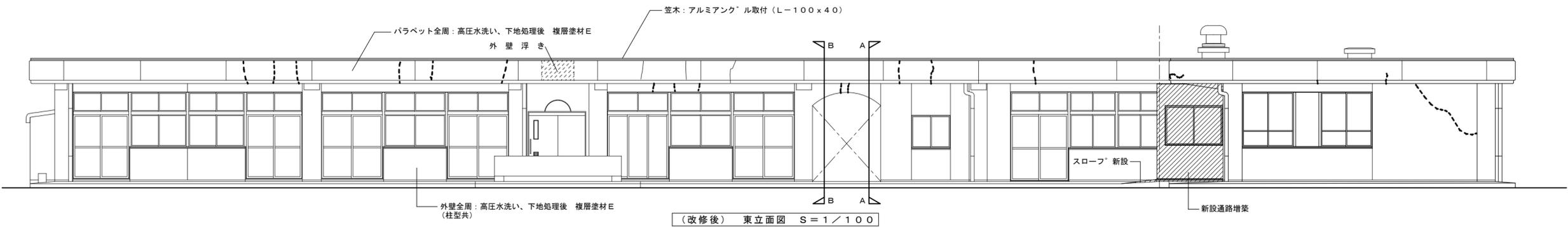
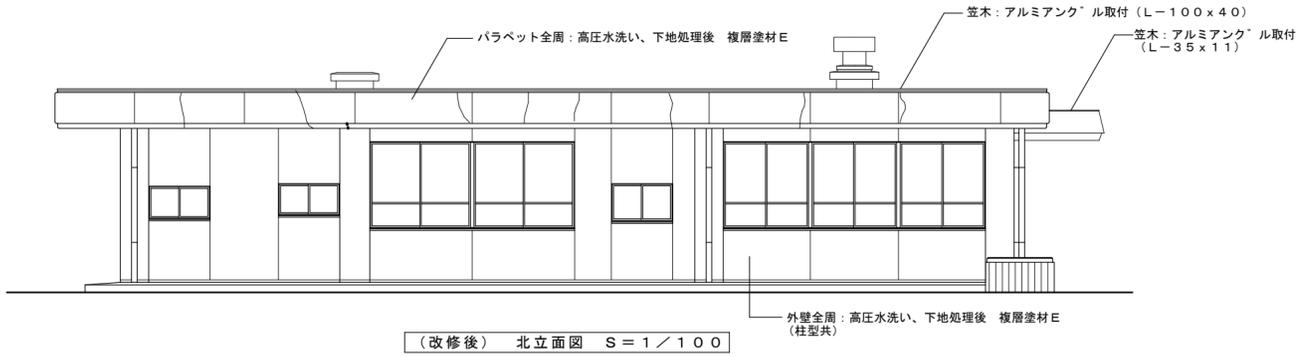
(現況) 南立面図 S = 1 / 100

MEMO	TITLE 博要地区市民センター大規模改修工事			CHECK	
	DRAWING (現況) 立面図	SCALE S = 1 / 100	No. A - 11	DATE	

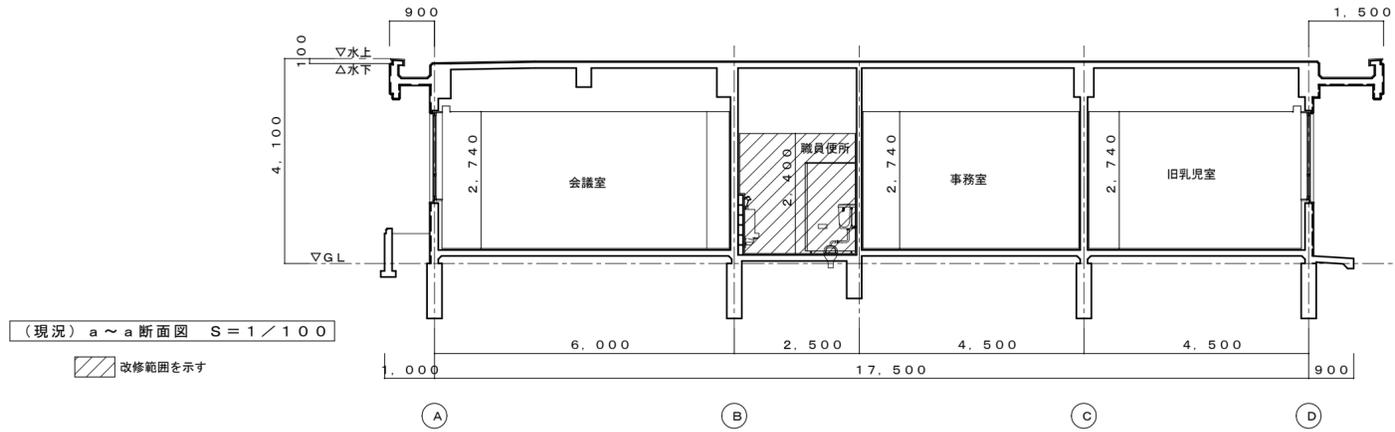


現 状	補 修 内 容
事前調査の実施	外部足場敷設後、目視、打診による確認、マーキング、計測、図面記入を行う。
外 壁 浮 き	アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 アンカーピン部分 13穴/m ² ・30g/穴注入部分 12穴/m ² ・30g/穴 (高圧水洗の上施工)
上裏 欠損・爆 裂	欠損部エポキシ樹脂モルタル充填工法 (高圧水洗の上施工) (鉄筋露出部 (爆裂部): 錆落とし、防錆処理) (高圧水洗の上施工)
外 壁 亀 裂	※1 Uカットシール材充填工法 (可とう性エポキシ樹脂充填 (クラック巾1mm超)) (高圧水洗の上施工) _____
	※2 ひび割れシール剤充填工法 (可とう性エポキシ樹脂充填 (クラック巾0.2mm以上~1mm以下)) (高圧水洗の上施工) - - - - -

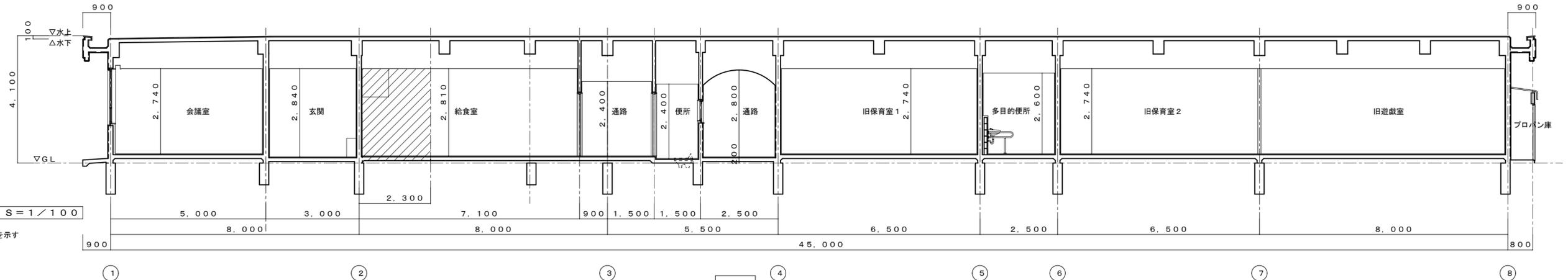
1mm以上の部分は※1の東 3ヶ所と北 8ヶ所のみ。その他については、※2とする。



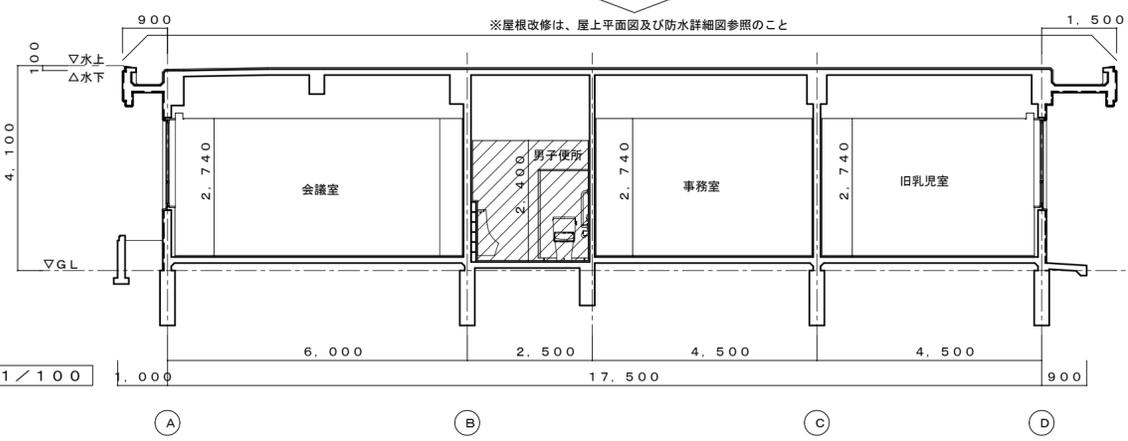
MEMO	TITLE	博 要 地 区 市 民 セ ン タ ー 大 規 模 改 修 工 事		CHECK	
	DRAWING	(改修後) 立 面 図	SCALE S = 1 / 100		DATE
			No A - 12		



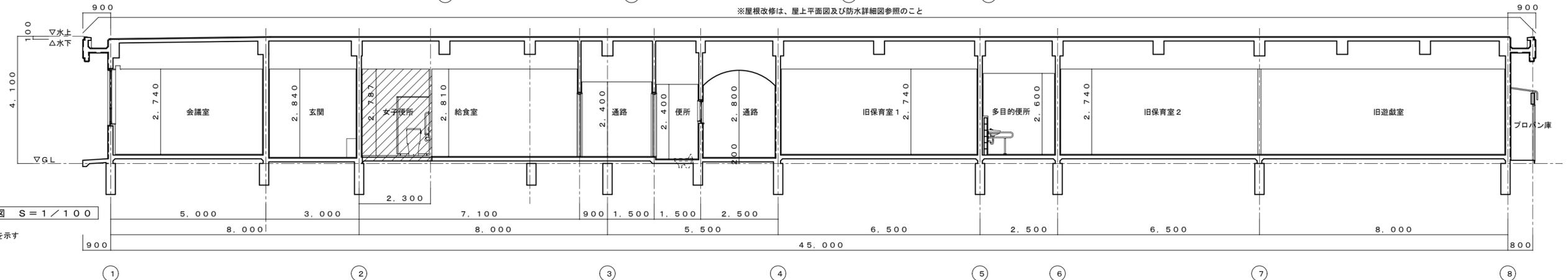
(現況) a~a断面図 S=1/100
 改修範囲を示す



(現況) b~b断面図 S=1/100
 改修範囲を示す

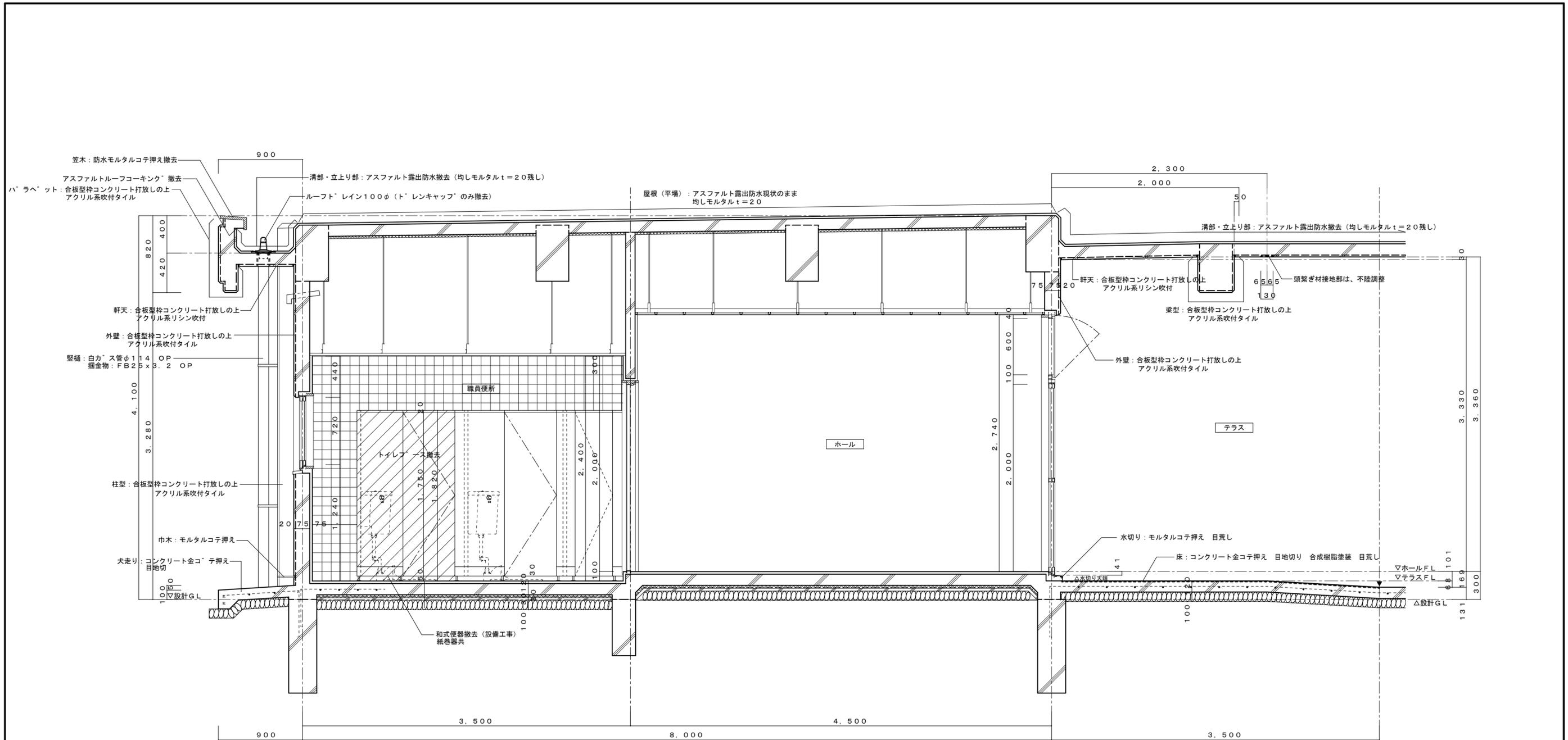


(改修後) a~a断面図 S=1/100
 改修範囲を示す



(改修後) b~b断面図 S=1/100
 改修範囲を示す

MEMO	TITLE 博 要 地 区 市 民 セ ン タ ー 大 規 模 改 修 工 事		CHECK	
	DRAWING (現況・改修後) 断 面 図	SCALE S=1/100	No. A-13	DATE



(現況) 断面詳細図① S = 1 / 30

▲ カッター入れを示す。

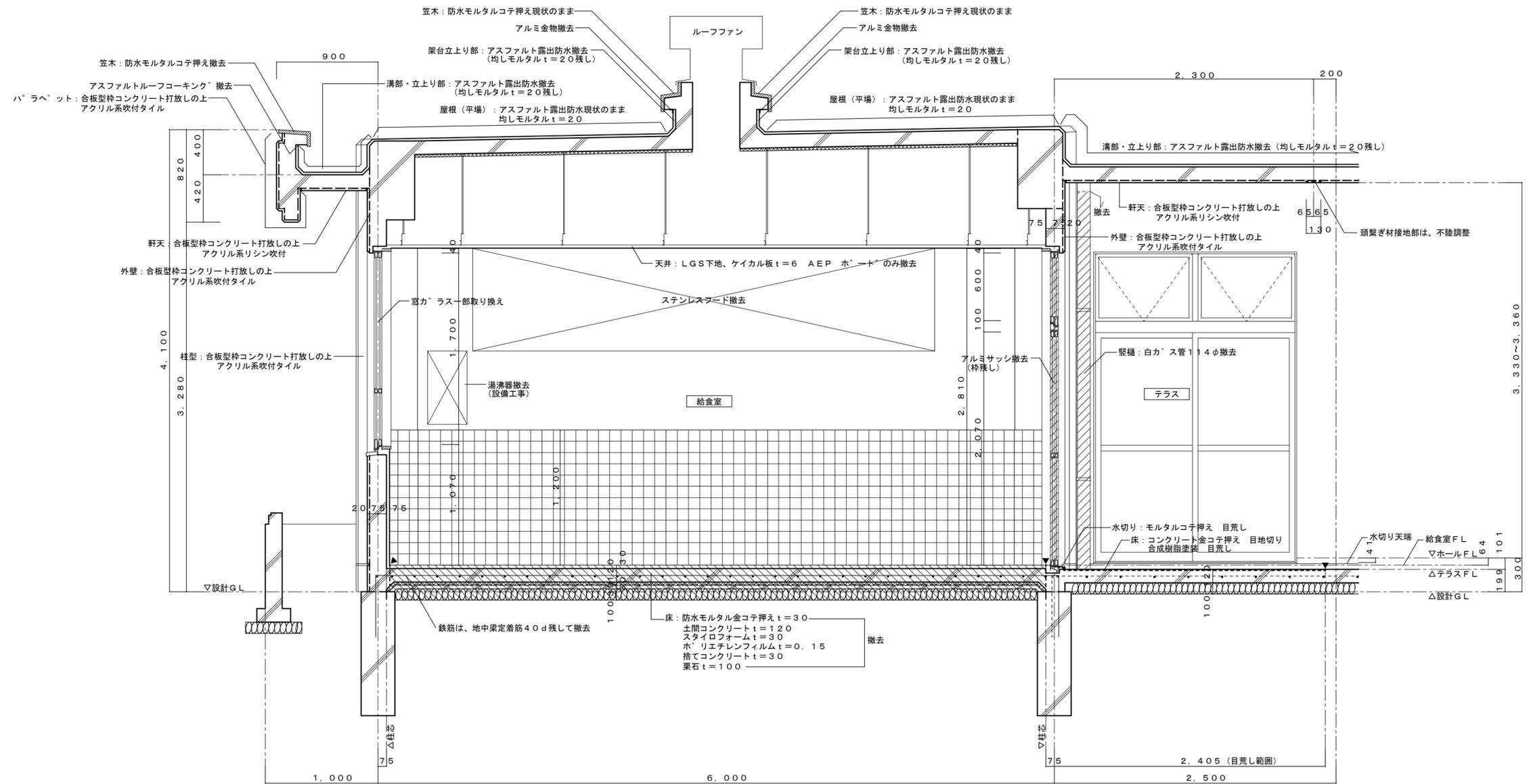
現況 職員便所 仕上表 ※図中に特記なき限り下記とする。

天井	LGS下地、ケイカル板 t=6 現状のまま
廻縁	なし
壁	モルタル下地、半磁器質100角タイル 現状のまま
巾木	モルタル下地、半磁器質100角タイル 現状のまま
床	モルタル下地、磁器質モサイクタイル25角貼リ 現状のまま

現況 テラス 仕上表 ※図中に特記なき限り下記とする。

天井	合板型枠打放しの上、アクリル系リシン吹付 新規柱、頭繋ぎ材接地部は、不陸調整
廻縁	なし
壁	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 間柱接地部は、不陸調整
梁型	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 壁下地接地部は、不陸調整
柱型	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 現状のまま
巾木	モルタル金コテ 目荒し
床	コンクリート金コテ押え 目地切り 合成樹脂塗装 目荒し

MEMO	TITLE	博 要 地 区 市 民 セ ン タ ー 大 規 模 改 修 工 事			CHECK	
	DRAWING	(現況) 断 面 詳 細 図 ①	SCALE	S = 1 / 30	No	A - 14
						DATE



(現況) 断面詳細図② S=1/30

▲ カッター入れを示す。

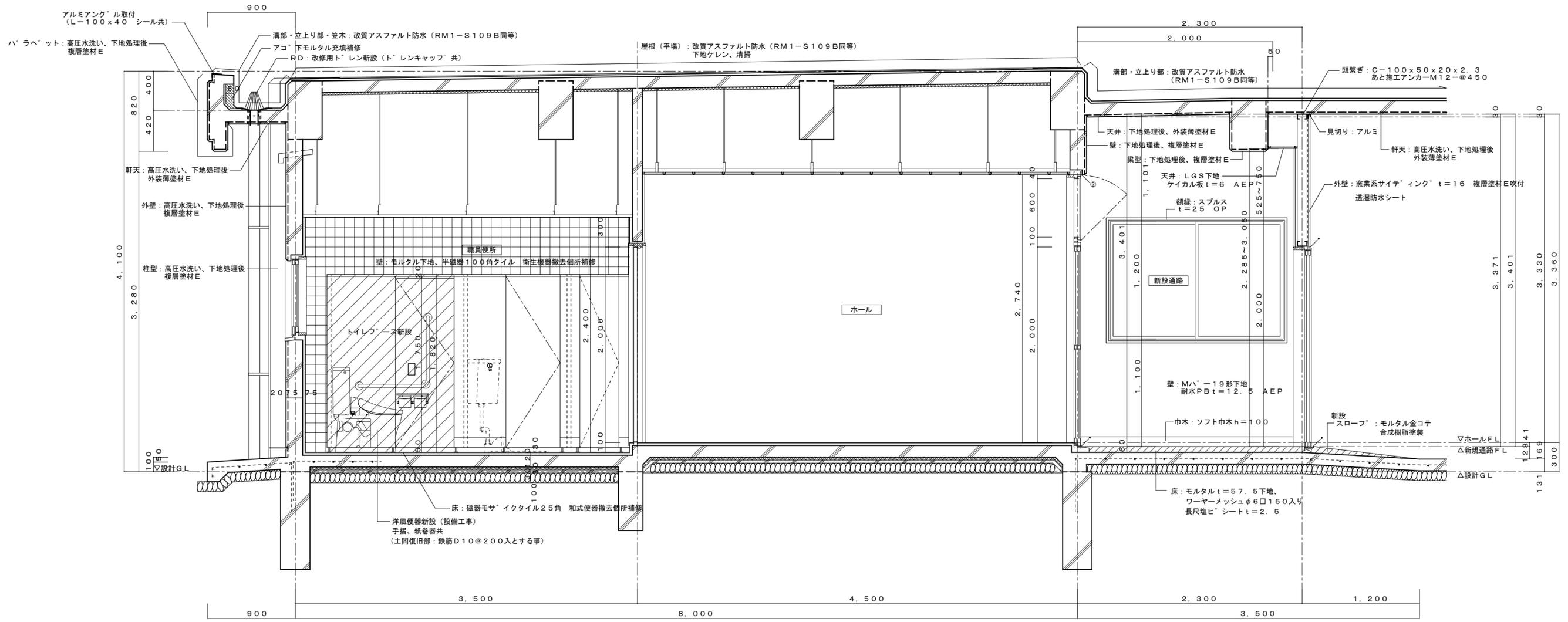
現況 給食室 仕上表 ※図中に特記なき限り下記とする。

天井	LGs下地、ケイカル板 t=6 AEP ホートのみ撤去
廻縁	なし
壁	モルタル金コテ AVP 現状のまま
腰壁	モルタル下地、半磁器質100角タイル 現状のまま
巾木	モルタル下地、半磁器質100角タイル 現状のまま
床	防水モルタル金コテ t=30から栗石 t=100まで全て撤去

現況 テラス 仕上表 ※図中に特記なき限り下記とする。

天井	合板型枠打放しの上、アクリル系リシン吹付 新規柱、頭繋ぎ材接合部は、不陸調整
廻縁	なし
壁	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 間柱接合部は、不陸調整
梁型	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 壁下地接合部は、不陸調整
柱型	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 現状のまま
巾木	モルタル金コテ 目荒し
床	コンクリート金コテ押え 目地切り 合成樹脂塗装 目荒し

MEMO	TITLE	博 要 地 区 市 民 セ ン タ ー 大 規 模 改 修 工 事			CHECK	
	DRAWING	(現況) 断 面 詳 細 図 ②	SCALE	S=1/30		N ^o
					DATE	



(改修後) 断面詳細図① S=1/30
 / コーキングを示す。

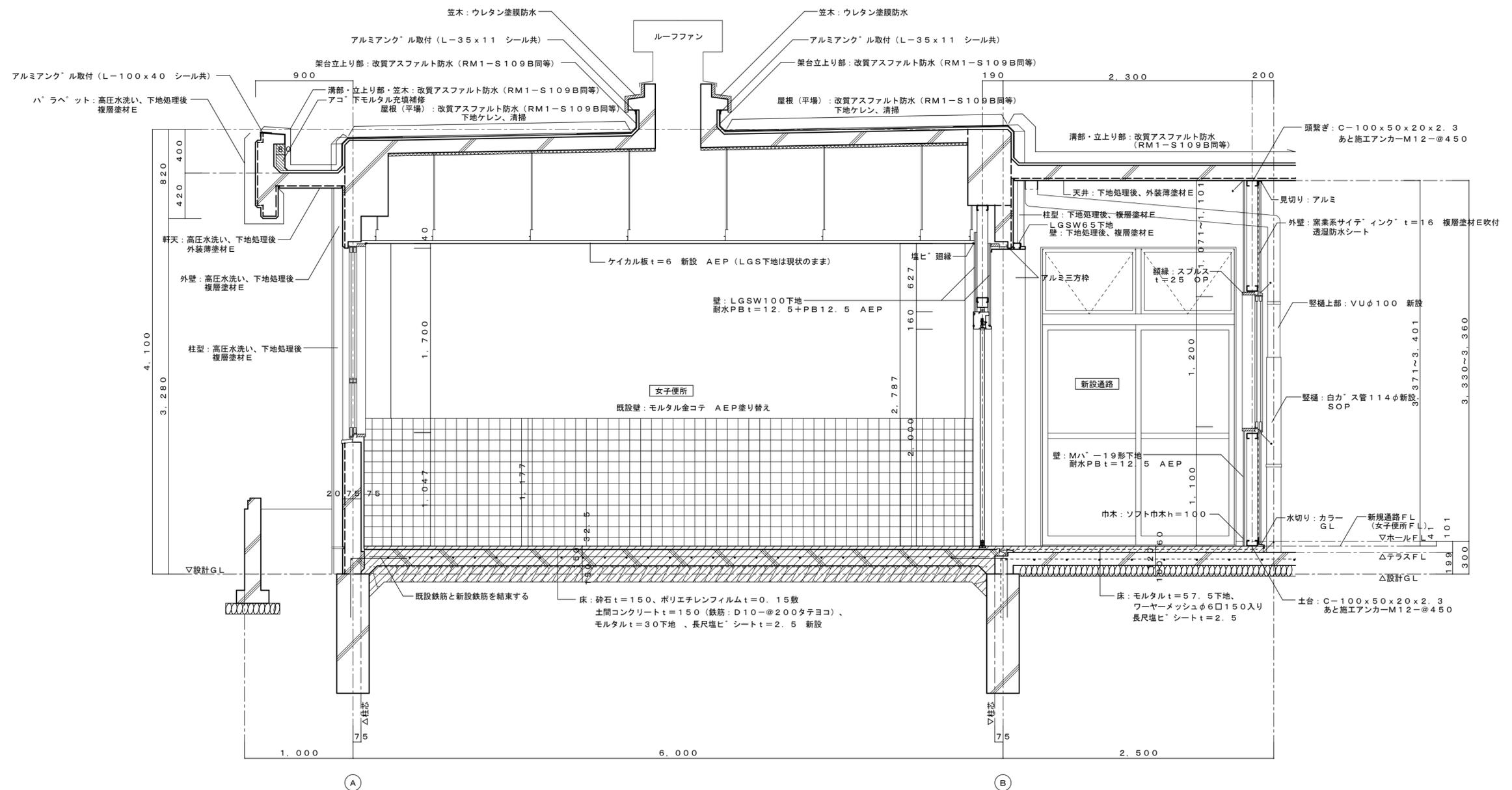
改修後 男子便所 仕上表 ※図中に特記なき限り下記とする。

天井	LG S下地、ケイカル板 t=6 現状のまま
廻縁	なし
壁	モルタル下地、半磁器質100角タイル 衛生機器撤去箇所補修
巾木	モルタル下地、半磁器質100角タイル 現状のまま 撤去箇所 補修
床	モルタル下地、磁器質モサ [®] イクタイル25角貼り 和式便器撤去箇所補修

改修後 新設通路 仕上表 ※図中に特記なき限り下記とする。

天井	合板型枠打放しの上、アクリル系リシン吹付 下地処理後、外装薄塗材E 一部LG S下地、ケイカル板 t=6 新設 AEP
廻縁	なし
壁	(既設部) 合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 下地処理後、複層塗材E (新設部) Mハ [®] -19形下地、耐水PB t=12.5 AEP
梁型	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 下地処理後、複層塗材E
柱型	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 下地処理後、複層塗材E
巾木	(新設部) ソフト巾木 h=100
床	モルタル t=57.5 下地、長尺塩ビ [®] シート t=2.5 <small>※新設柱BPL接地面は、モルタルにて平滑処理を行うこと。</small>

MEMO	TITLE	博 要 地 区 市 民 セ ン タ ー 大 規 模 改 修 工 事			CHECK	
	DRAWING	(改修後) 断面詳細図①	SCALE	S=1/30	No	A-16
						DATE



(改修後) 断面詳細図② S=1/30

／コーキングを示す。

改修後 女子便所 仕上表 ※図中に特記なき限り下記とする。

天井	ケイカル板 t=6 新設 AEP (LGS下地は現状のまま)
廻縁	塩ビ 新設
壁	(既設部) モルタル金コテ AEP塗り替え (新設部) LGSW65下地、耐水PB t=12.5 新設 AEP
腰壁	(既設部) モルタル下地、半磁器質100角タイル 現状のまま
巾木	(既設部) モルタル下地、半磁器質100角タイル 現状のまま (新設部) ソフト巾木 h=100
床	砕石 t=150、ポリエチレンフィルム t=0.15敷 土間コンクリート t=150 (鉄筋: D10-@200タテヨコ)、 モルタル t=30下地、長尺塩ビシート t=2.5 新設

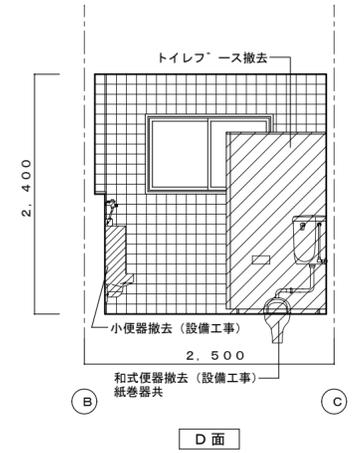
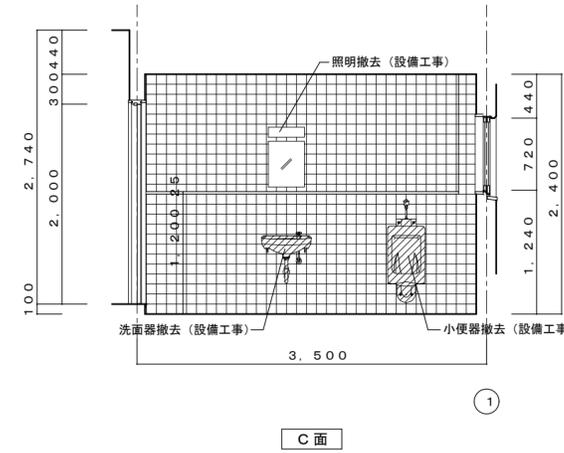
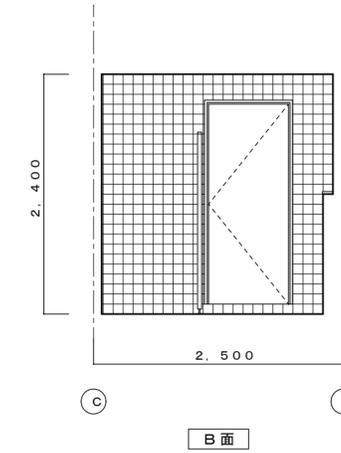
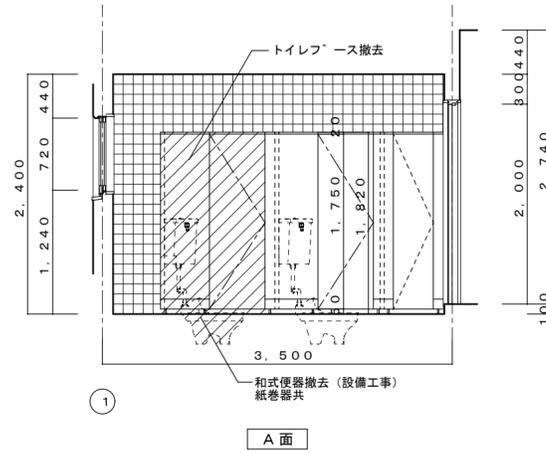
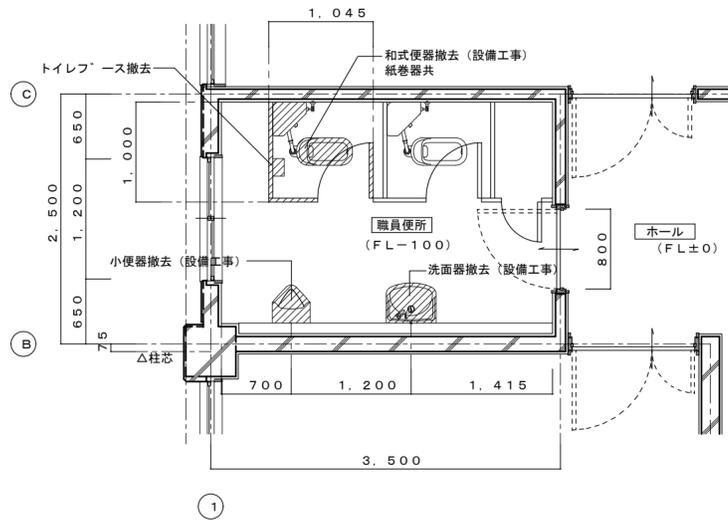
改修後 新設通路 仕上表 ※図中に特記なき限り下記とする。

天井	合板型枠打放しの上、アクリル系リシン吹付 下地処理後、外装薄塗材E 一部LGS下地、ケイカル板 t=6 新設 AEP
廻縁	なし
壁	(既設部) 合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 下地処理後、複層塗材E (新設部) Mハ-19形下地、耐水PB t=12.5 AEP
梁型	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 下地処理後、複層塗材E
柱型	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 下地処理後、複層塗材E
巾木	(新設部) ソフト巾木 h=100
床	モルタル t=57.5下地、長尺塩ビシート t=2.5

※新設柱BPL接地面は、モルタルにて平滑処理を行うこと。

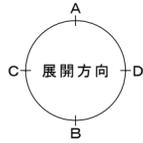
MEMO	TITLE	博 要 地 区 市 民 セ ン タ ー 大 規 模 改 修 工 事			CHECK	
	DRAWING	(改修後) 断面詳細図②	SCALE	S=1/30		No
					DATE	

(現況) 職員便所 平面詳細図・展開図 S=1/50

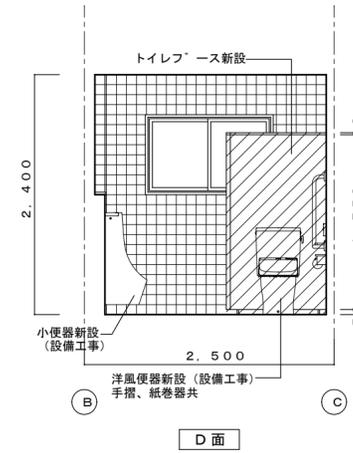
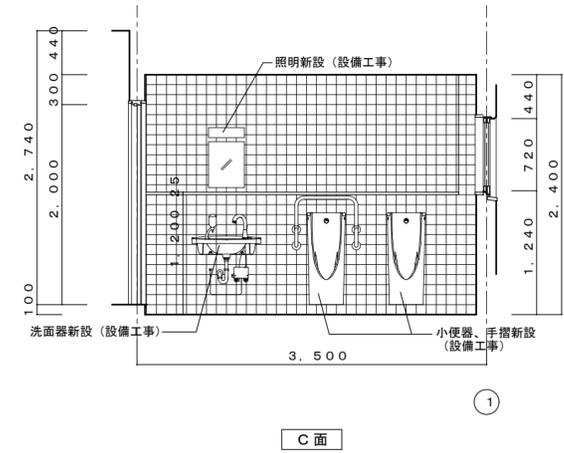
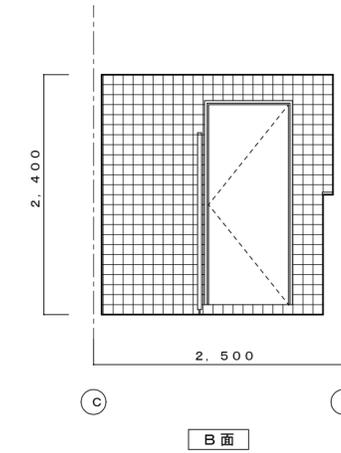
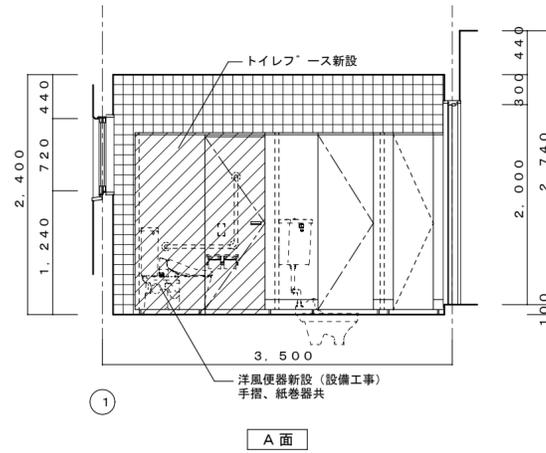
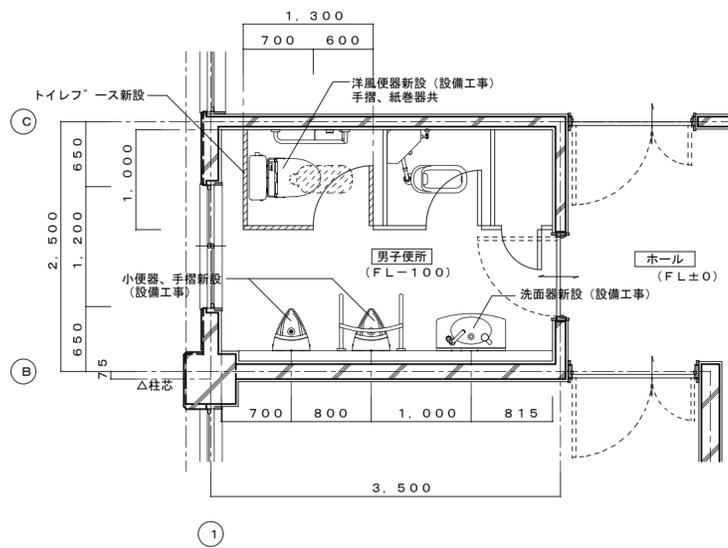


現況 職員便所 仕上表 ※図中に特記なき限り下記とする。

天井	LGS下地、ケイカル板 t=6 現状のまま
廻縁	なし
壁	モルタル下地、半磁器質 100角タイル 現状のまま
巾木	モルタル下地、半磁器質 100角タイル 現状のまま
床	モルタル下地、磁器質モサ'イクタイル 25角貼り 現状のまま



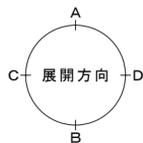
(改修後) 男子便所 平面詳細図・展開図 S=1/50



改修後 男子便所 仕上表 ※図中に特記なき限り下記とする。

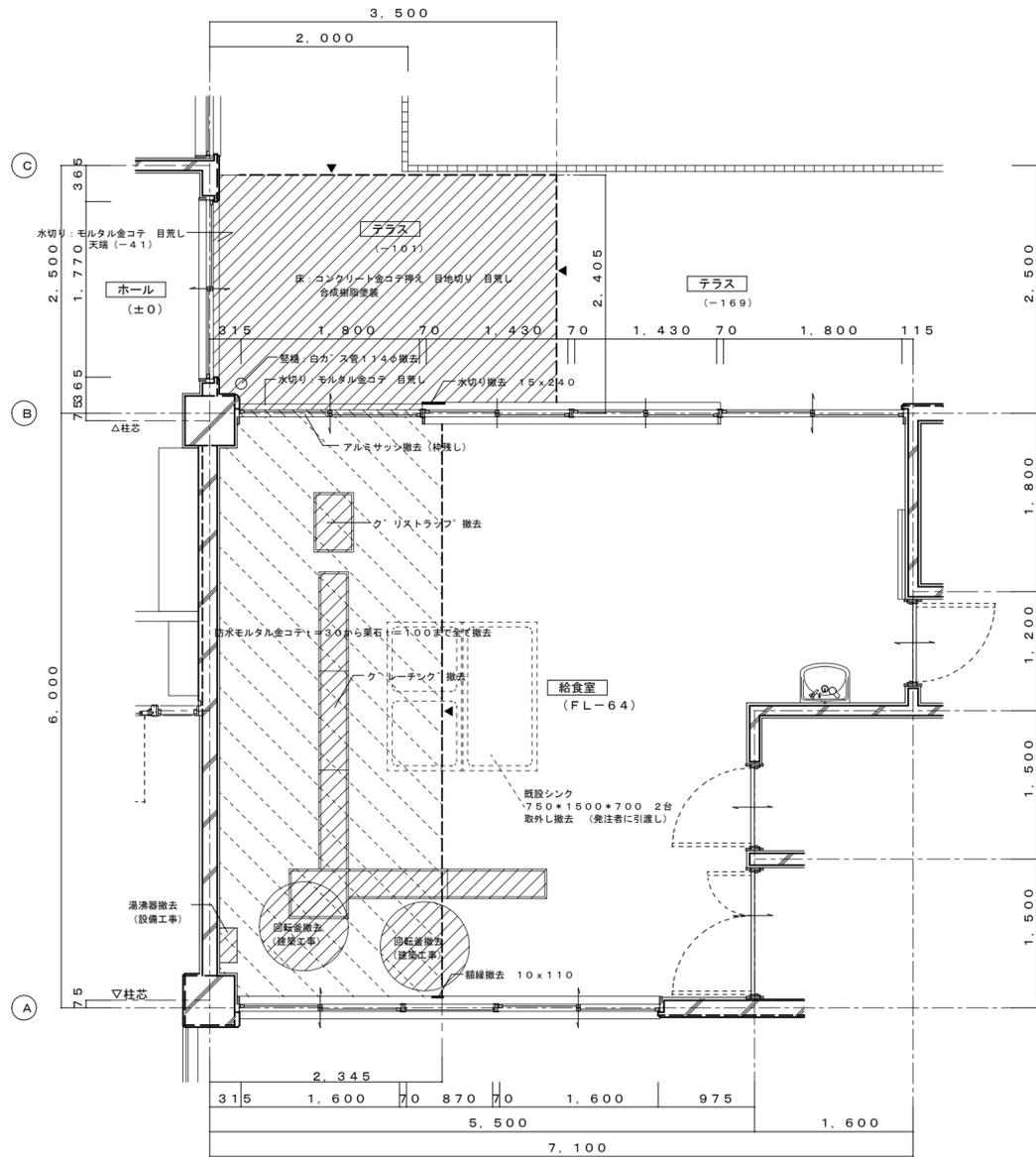
天井	LGS下地、ケイカル板 t=6 現状のまま
廻縁	なし
壁	モルタル下地、半磁器質 100角タイル 衛生機器撤去箇所補修
巾木	モルタル下地、半磁器質 100角タイル 現状のまま
床	モルタル下地、磁器質モサ'イクタイル 25角貼り 和式便器撤去箇所補修

床補修箇所を示す (土間コンクリート t=120、差し筋アンカー D10@200 タテヨコ、モルタル下地)



MEMO	TITLE	博 要 地 区 市 民 セ ン タ ー 大 規 模 改 修 工 事			CHECK	
	DRAWING	(現況) 職員便所 平面詳細図・展開図 (改修後) 男子便所 平面詳細図・展開図	SCALE	S=1/50		No
					DATE	

() 内は、床レベルを示す。
▲カッター入れを示す。

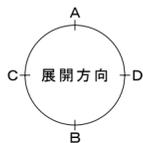


現況 給食室 仕上表 ※図中に特記なき限り下記とする。

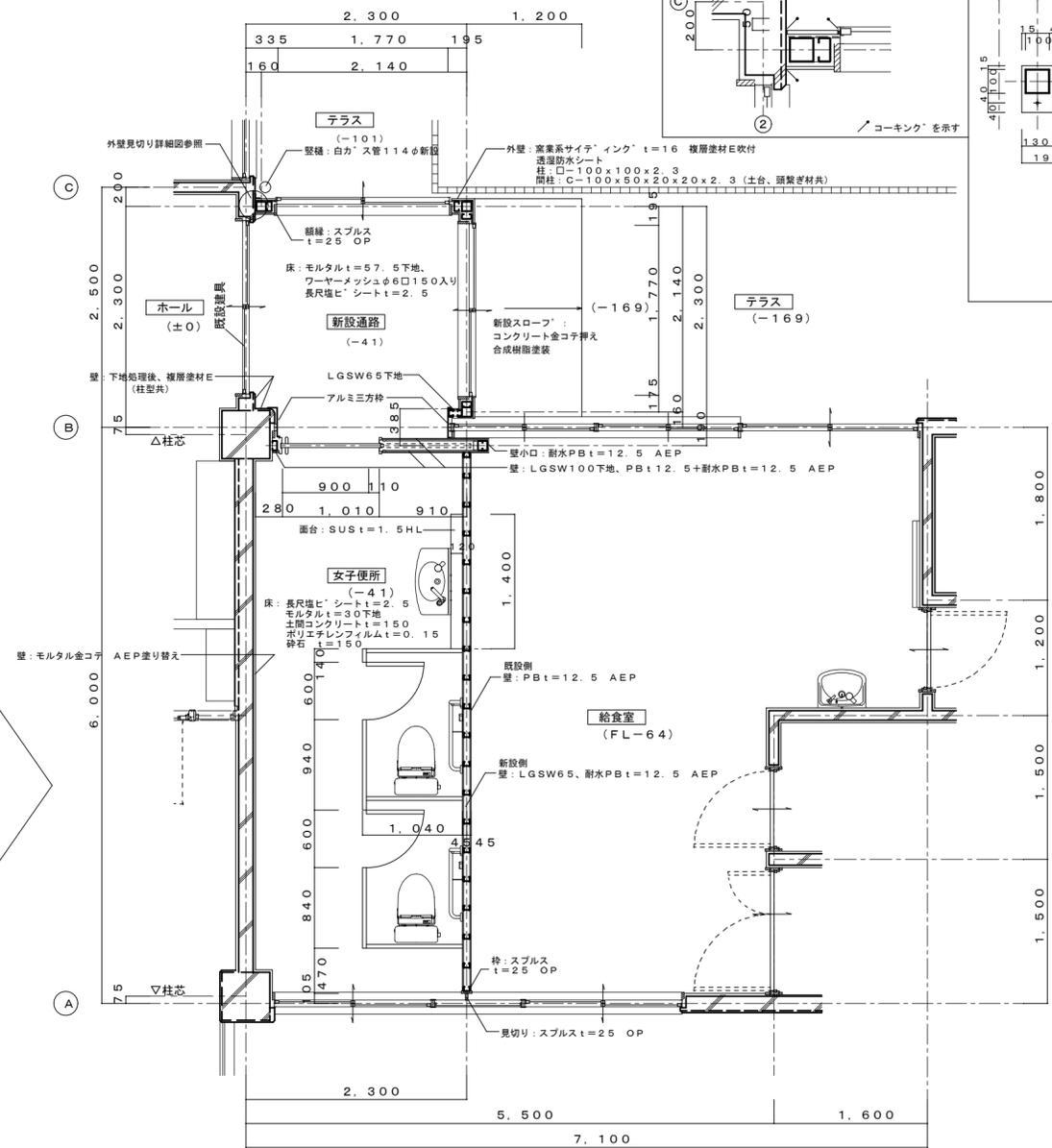
天井	LG5下地、ケイカル板 t=6 AEP ホートのみ撤去
廻縁	なし
壁	モルタル金コテ AEP 現状のまま
腰壁	モルタル下地、半磁器質100角タイル 現状のまま
巾木	モルタル下地、半磁器質100角タイル 現状のまま
床	防水モルタル金コテ t=30から栗石 t=100まで全て撤去

現況 テラス 仕上表 ※図中に特記なき限り下記とする。

天井	合板型枠打放しの上、アクリル系リシン吹付 新規柱、頭繋ぎ材接合部は、不陸調整
廻縁	なし
壁	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 間柱接合部は、不陸調整
梁型	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 壁下地接合部は、不陸調整
柱型	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 現状のまま
巾木	モルタル金コテ 目荒し
床	コンクリート金コテ押え 目地切り 合成樹脂塗装 目荒し



() 内は、床レベルを示す。

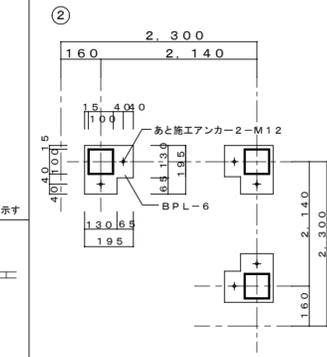
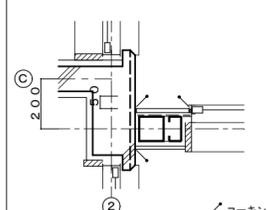
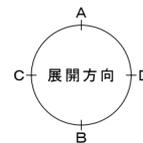


改修後 女子便所 仕上表 ※図中に特記なき限り下記とする。

天井	ケイカル板 t=6 新設 AEP (LGS下地は現状のまま)
廻縁	塩ビ 新設
壁	(既設部) モルタル金コテ AEP 塗り替え (新設部) LGSW65下地、耐水PBt=12.5 新設 AEP
腰壁	(既設部) モルタル下地、半磁器質100角タイル 現状のまま
巾木	(既設部) モルタル下地、半磁器質100角タイル 現状のまま (新設部) ソフト巾木 h=100
床	砕石 t=150、ポリエチレンフィルム t=0.15 敷 土間コンクリート t=150 (鉄筋: D10-@200タテヨコ)、モルタル t=30下地、長尺塩ビシート t=2.5 新設

改修後 新設通路 仕上表 ※図中に特記なき限り下記とする。

天井	合板型枠打放しの上、アクリル系リシン吹付 下地処理後、外装薄塗材E 一部LGS下地、ケイカル板 t=6 新設 AEP
廻縁	なし
壁	(既設部) 合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 下地処理後、複層塗材E (新設部) Mハ 19形下地、耐水PBt=12.5 AEP
梁型	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 下地処理後、複層塗材E
柱型	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 下地処理後、複層塗材E
巾木	(新設部) ソフト巾木 h=100
床	モルタル t=57.5下地、長尺塩ビシート t=2.5 ※新設BPL接地面は、モルタルにて平滑処理を行うこと。

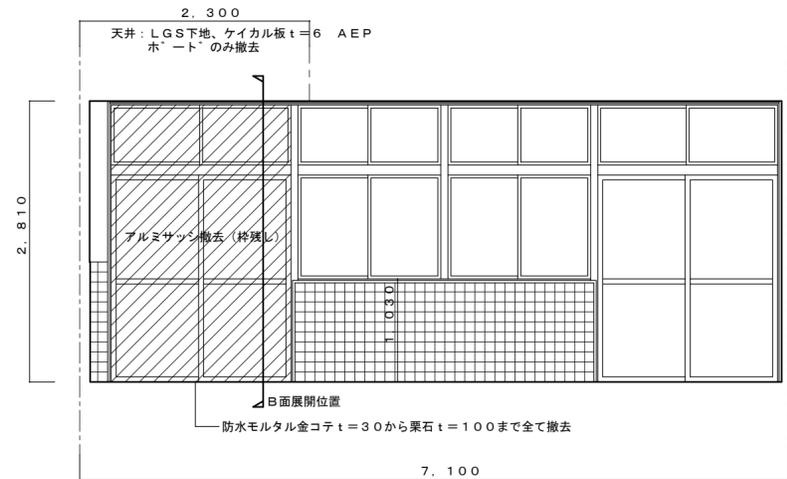


MEMO	

TITLE	博 要 地 区 市 民 セ ン タ ー 大 規 模 改 修 工 事		
DRAWING	(現況) 給食室・テラス 平面詳細図 (改修後) 女子便所・新設通路 平面詳細図	SCALE	S=1/50
		No	A-19

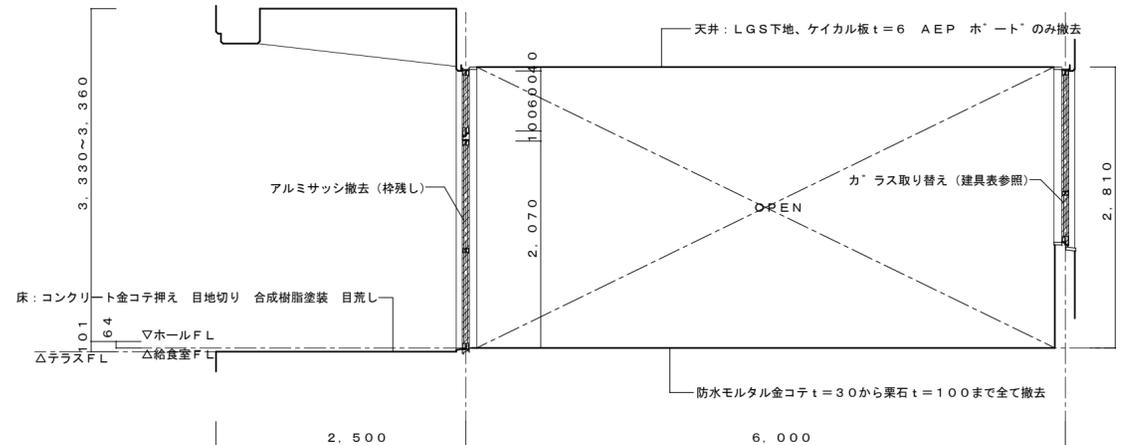
CHECK	
DATE	

※床撤去範囲については、平面詳細図及び断面詳細図参照のこと。



②

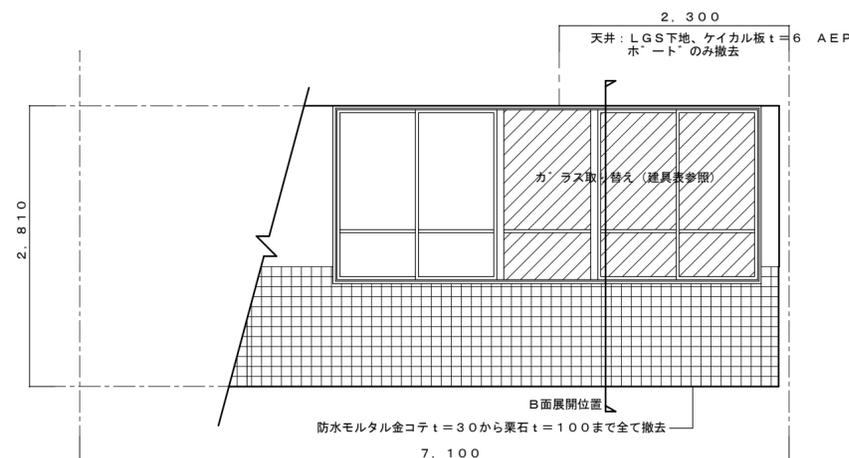
A面 (給食室)



①

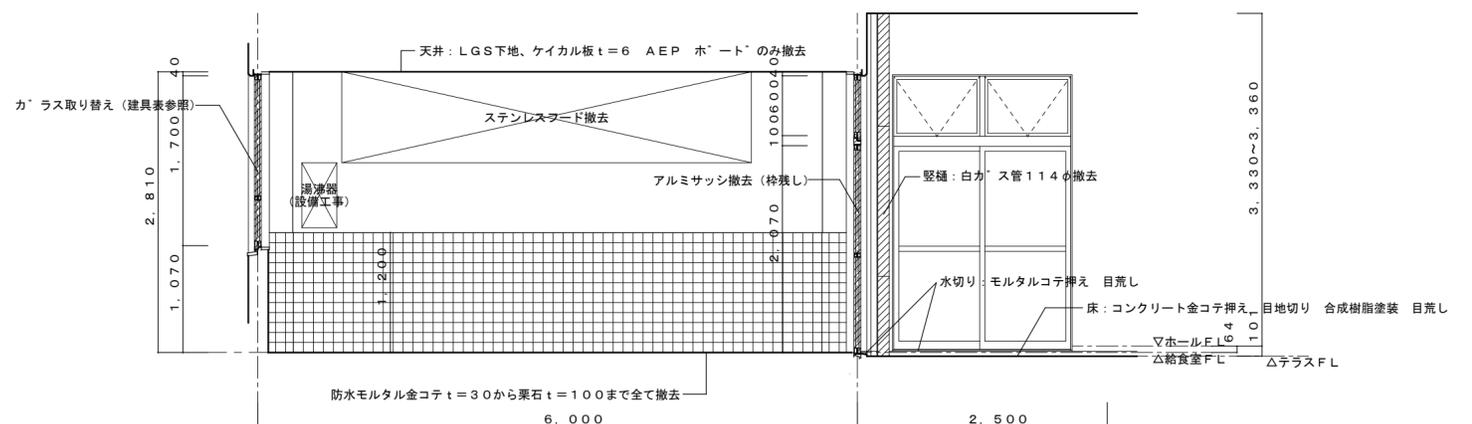
B面 (テラス)

B面 (給食室)



②

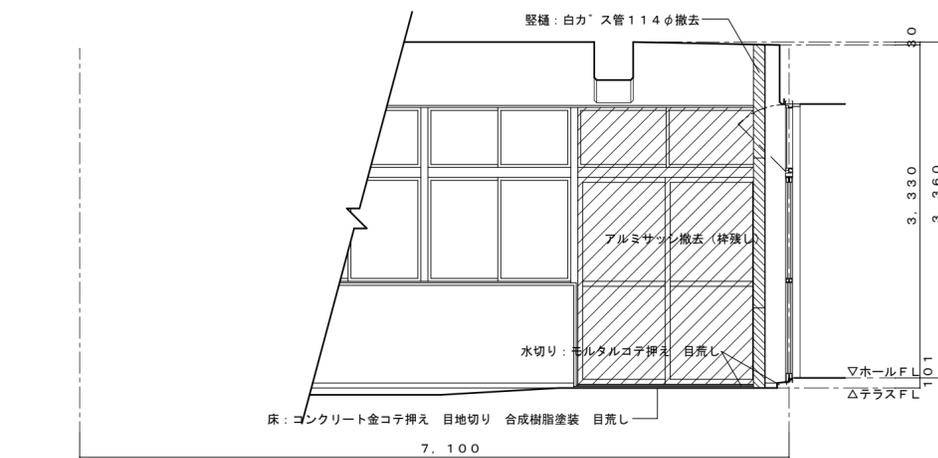
C面 (給食室)



①

D面 (給食室)

D面 (テラス)



②

C面 (テラス)

現況 給食室 仕上表 ※図中に特記なき限り下記とする。

天井	LGS下地、ケイカル板 t=6 AEP ホートのみ撤去、天井点検口撤去
廻縁	なし
壁	モルタル金コテ AVP 現状のまま
腰壁	モルタル下地、半磁器質 100角タイル 現状のまま
巾木	モルタル下地、半磁器質 100角タイル 現状のまま
床	防水モルタル金コテ t=30から栗石 t=100まで全て撤去

現況 テラス 仕上表 ※図中に特記なき限り下記とする。

天井	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付 新規柱、頭繋ぎ材接合部は、不陸調整
廻縁	なし
壁	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 間柱接合部は、不陸調整
梁型	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 壁下地接合部は、不陸調整
柱型	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 現状のまま
巾木	モルタル金コテ 目荒し
床	コンクリート金コテ押え 目地切り 合成樹脂塗装 目荒し

MEMO

TITLE 博 要 地 区 市 民 セ ン タ ー 大 規 模 改 修 工 事

DRAWING (現況) 給食室・テラス 展開図

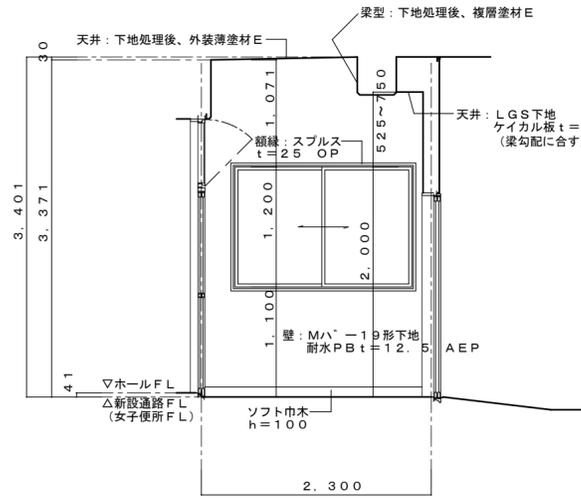
SCALE S=1/50

No. A-20

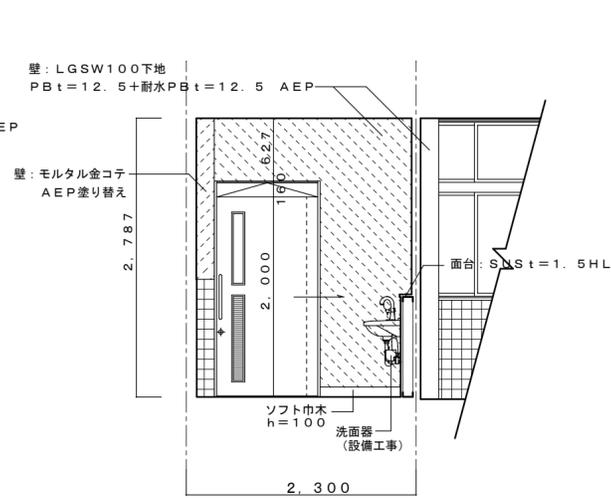
CHECK

DATE

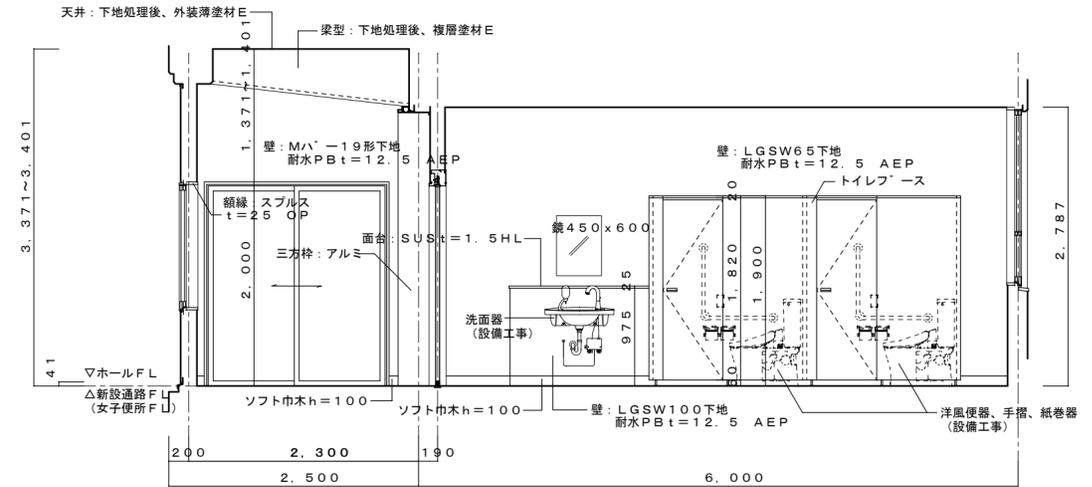
※床改修範囲については、平面詳細図及び断面詳細図参照のこと。



A面 (新設通路)

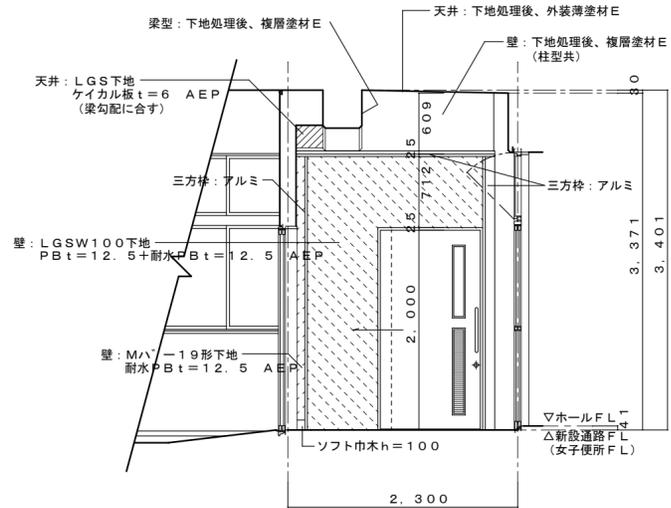


A面 (女子便所)

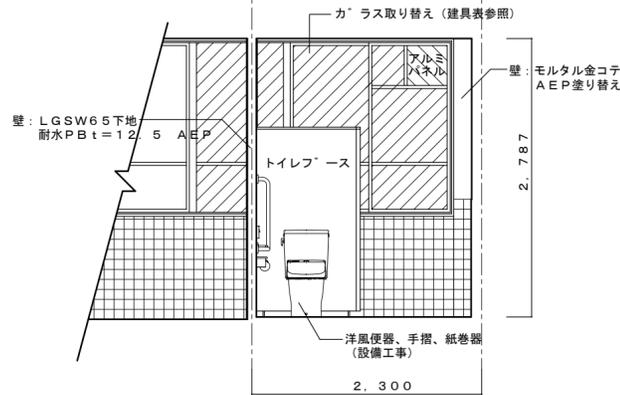


B面 (新設通路)

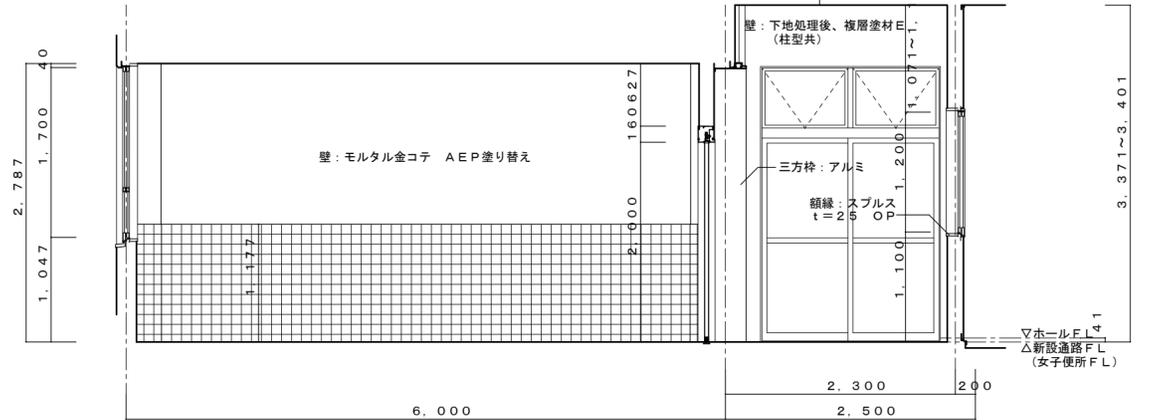
B面 (女子便所)



C面 (新設通路)



C面 (女子便所)



D面 (女子便所)

D面 (新設通路)

改修後 女子便所 仕上表 ※図中に特記なき限り下記とする。

天井	ケイカル板 t=6 新設 AEP (LGS下地は現状のまま)、既設天井点検口450角アルミ枠 新設
廻縁	塩ビ 新設
壁	(既設部) モルタル金コテ AEP塗り替え (新設部) LGSW65下地、耐水PBt=12.5 新設 AEP
腰壁	(既設部) モルタル下地、半磁器質100角タイル 現状のまま
巾木	(既設部) モルタル下地、半磁器質100角タイル 現状のまま (新設部) ソフト巾木h=100
床	砕石 t=150、ポリエチレンフィルム t=0.15敷 土間コンクリート t=150 (鉄筋: D10-@200タテヨコ)、モルタル t=30下地、長尺塩ビシート t=2.5 新設

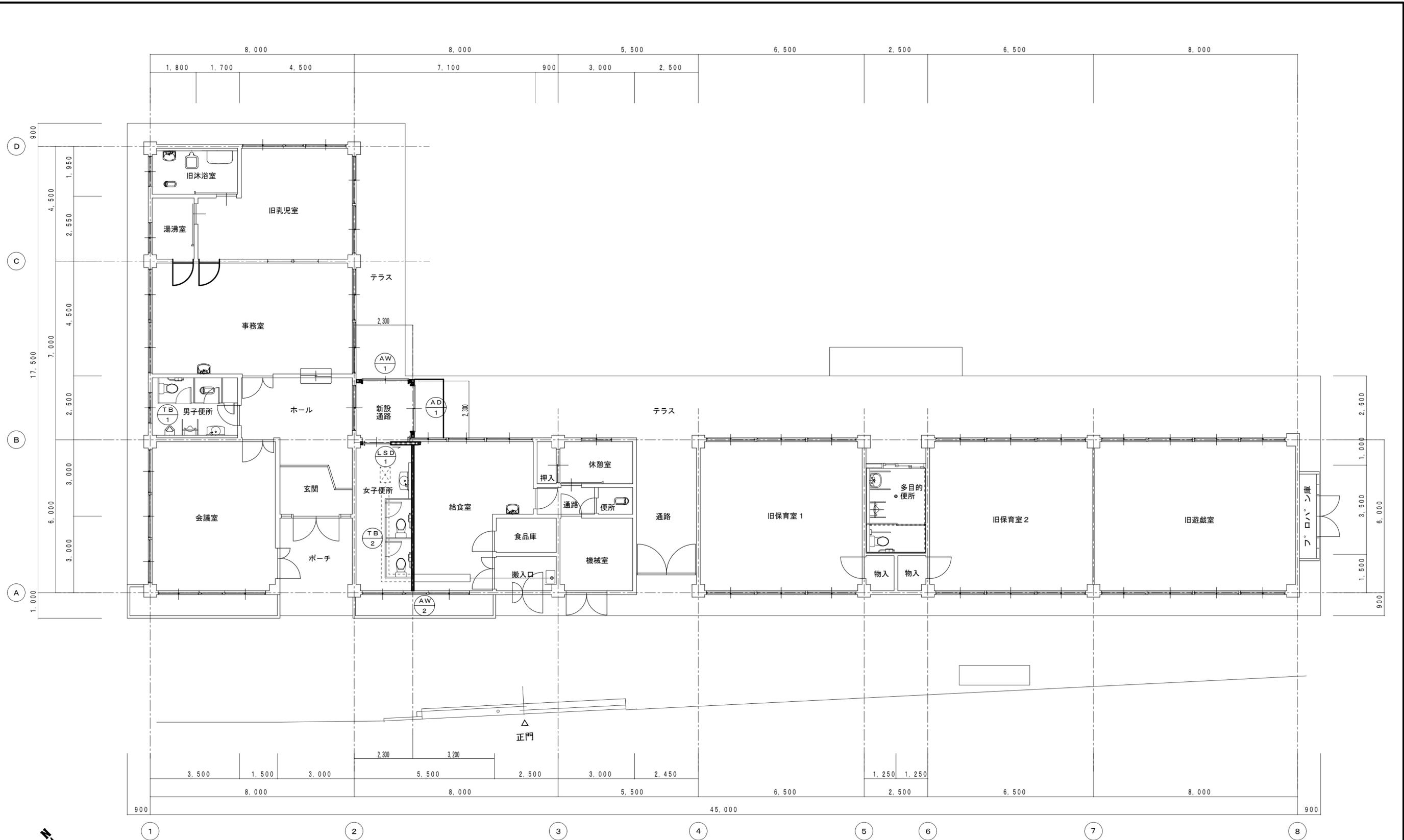
改修後 新設通路 仕上表 ※図中に特記なき限り下記とする。

天井	合板型枠打放しの上、アクリル系シン吹付 下地処理後、外装薄塗材E 一部LGS下地、ケイカル板 t=6 新設 AEP
廻縁	なし
壁	(既設部) 合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 下地処理後、複層塗材E (新設部) MHA-19下地、耐水PBt=12.5 AEP
梁型	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 下地処理後、複層塗材E
柱型	合板型枠打放しの上、アクリル系吹付タイル 下地処理後、複層塗材E
巾木	(新設部) ソフト巾木h=100
床	モルタル t=57.5下地、長尺塩ビシート t=2.5 ※新設柱BPL接地面は、モルタルにて平滑処理を行うこと。

MEMO	

TITLE	博 要 地 区 市 民 セ ン タ ー 大 規 模 改 修 工 事		
DRAWING	(改修後) 女子便所・新設通路 展開図	SCALE	S=1/50
No.	A-21		

CHECK	
DATE	



建具平面図 S=1/100

MEMO	TITLE	博要地区市民センター大規模改修工事		CHECK
	DRAWING	建具平面図	SCALE S=1/100 No. A-22	

建 具 表 S = 1 / 5 0

記号・数量	AD-1 1	AW-1 1	LSD-1 1
姿 図			
建 具	アルミ引き違いドア	アルミ引き違い窓	自閉式片引きハンガードア
硝 子	トーマイ 厚5	トーマイ 厚5	型板ガラス 厚4 アルミガラリ
備 考			枠: スチール 扉: 化粧鋼板
金 物	クレセント、アングルピース、フラットレール仕様、付属金物一式	クレセント、アングルピース、付属金物一式	自閉機能(傾斜式)、シリンダー錠(サムターン)、引き棒、戸先ゴム、寄摺
見 込	70	70	40
記号・数量	TB-1 1	TB-2 1	
姿 図			
建 具	トイレブース (サポートタイプ)	トイレブース (サポートタイプ)	
硝 子			
備 考	ポリ合板フラッシュ	ポリ合板フラッシュ	
金 物	ラバートリーヒンジ、表示錠付ラッチ錠、ラバートリーストライク、戸当り兼用帽子掛け、SUSあたま繋ぎ、付属金物一式	ラバートリーヒンジ、表示錠付ラッチ錠、ラバートリーストライク、戸当り兼用帽子掛け、SUSあたま繋ぎ、付属金物一式	
見 込	40	40	
記号・数量	AW-2 1		
姿 図			
建 具			
硝 子	透明ガラス 厚3 撤去	型板ガラス 厚4 取替 アルミパネル 厚3 取替	
備 考			
金 物			
見 込			

MEMO

TITLE

博 要 地 区 市 民 セ ン タ ー 大 規 模 改 修 工 事

DRAWNING

建 具 表

SCALE

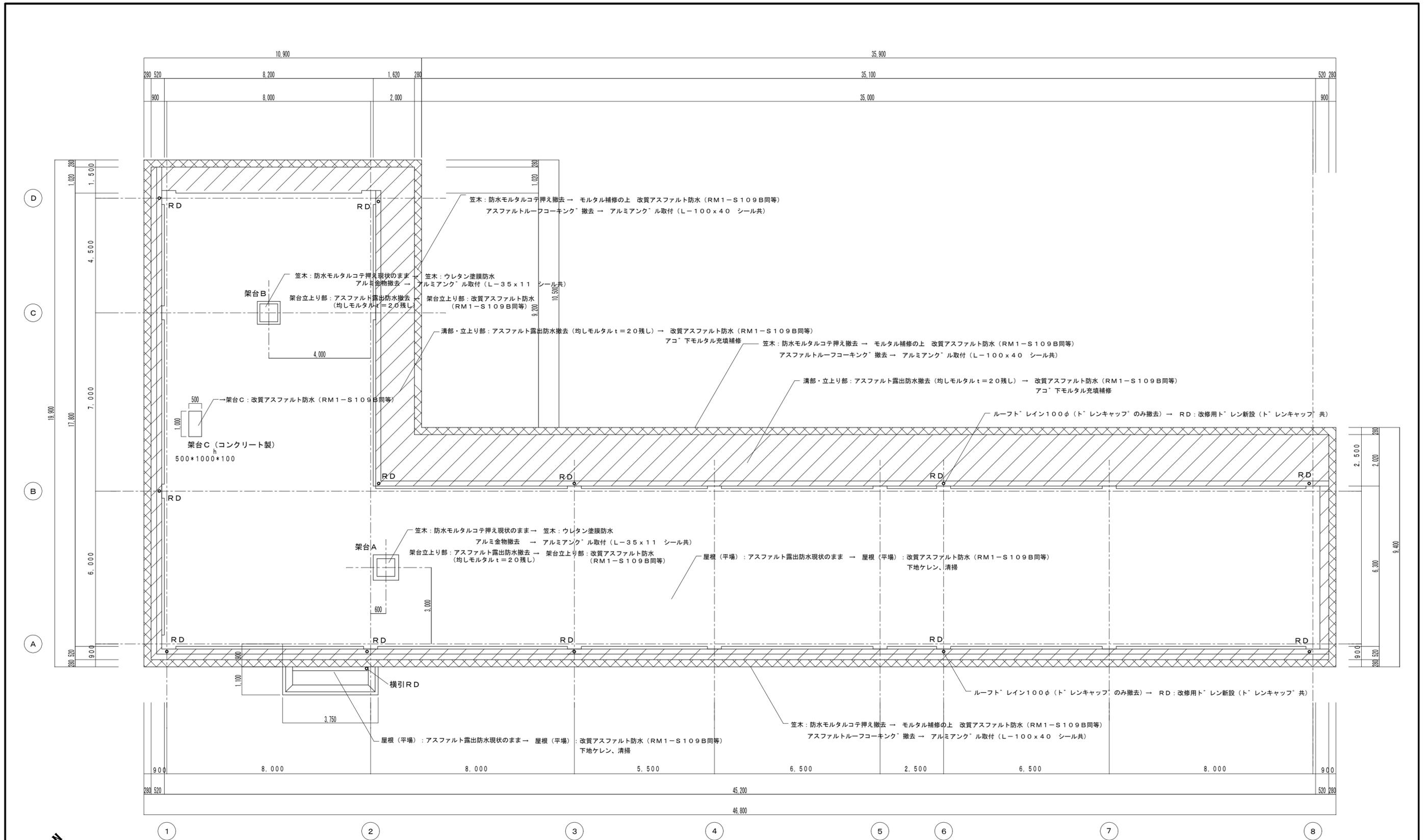
S = 1 / 5 0

No

A - 2 3

CHECK

DATE



※屋根(防水改修)詳しくは 防水改修図参照の事。

屋根伏図 S=1/100



MEMO	TITLE 博要地区市民センター大規模改修工事			CHECK	
	DRAWING 屋根伏図(防水改修)			SCALE S=1/100	No. A-24
				DATE	

仕様書

工事名称 博愛地区市民センター大規模改修工事

- 1. 工事概要
1.1 工事場所 三重県伊賀市種生
2. 建物概要

Table with 5 columns: 建物名称, 構造及び階数, 敷地面積, 延床面積, 消法令の適用, 備考. Row 1: 市民センター, RC造 1階, 343.51 m2, etc.

3. 工事種目 (○印の付いたものが対象)

Table with 2 columns: 工事種目, 工事種別. Lists various electrical and plumbing items with checkboxes for indoor and outdoor application.

- 4. 指定部分 ○無 ・有
対象部分:

II. 特記仕様書

- 1. 特記仕様書の取り扱いについて
1) 項目番号に○印の付いたものを適用する。
2) 特記事項の印の適用は下記による。
○印の無い場合は、※ 印を適用する。
○印の有る場合は、○ 印を適用し、※ 印を適用しない。
2. 一般共通事項

Main specification table with columns: 項目, 項目, 設備概要. Contains detailed technical requirements for electrical and plumbing work.

Table with 2 columns: 項目, 設備概要. Contains detailed technical requirements for electrical and plumbing work, including seismic and fire safety standards.

Table with 2 columns: 項目, 特記事項. Lists specific equipment and installation requirements for various electrical and plumbing systems.

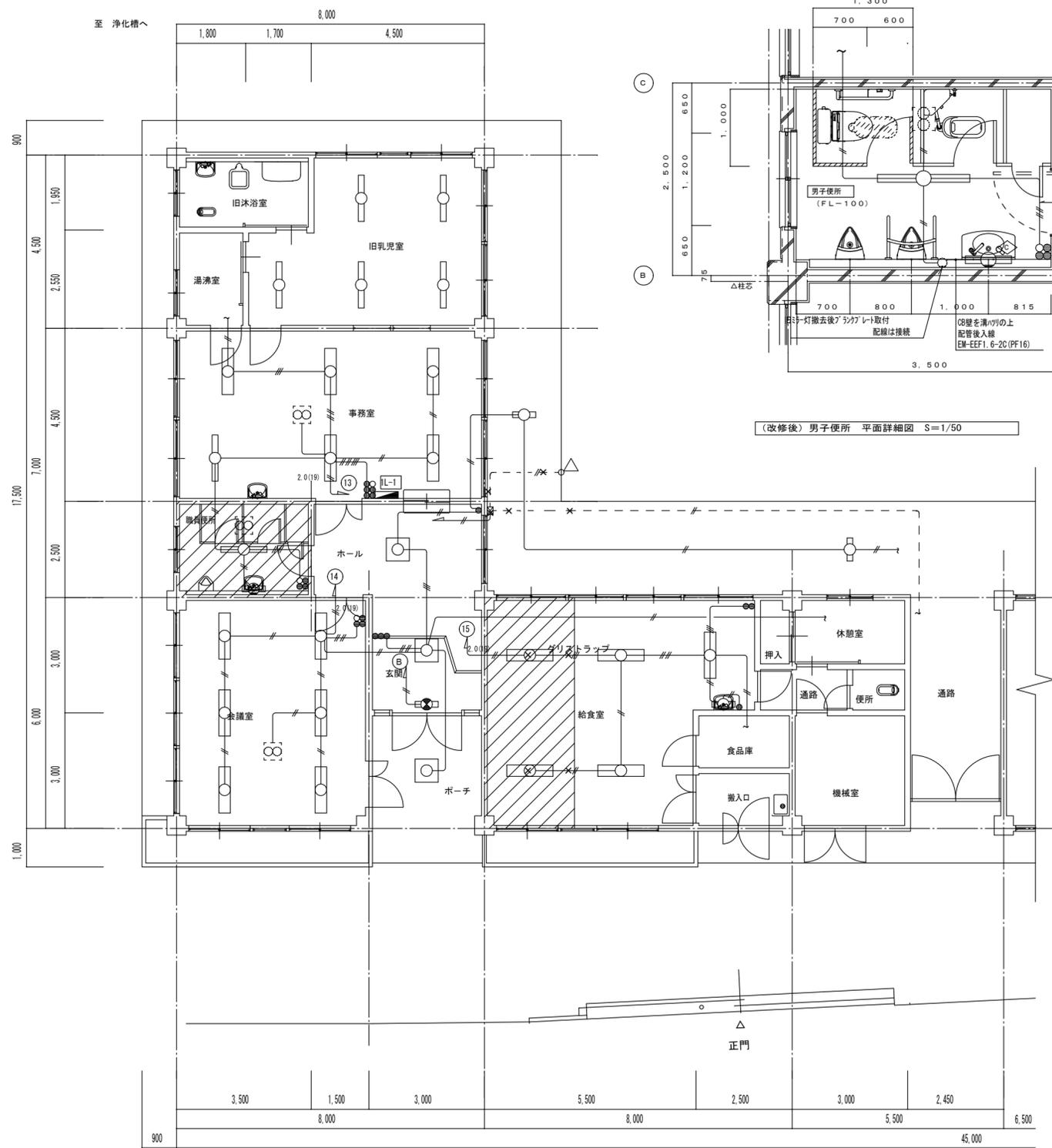
Table with 2 columns: 項目, 特記事項. Lists specific equipment and installation requirements for various electrical and plumbing systems, including manufacturer lists.

MEMO, TITLE (博愛地区市民センター大規模改修工事), DRAWING (電気設備仕様書), SCALE (No), No (E-01), CHECK, DATE.

盤名称	盤結線図	回路番号	電圧(V)	開閉器					負荷容量(VA)			備考(回路名称)	
				種類	P	E	A	F	A	T	電灯		コンセント
(既設) 電灯盤 1L-1		(A)	200	MCCB	2	2	50	20				火災報知受信器	
		(B)	200	MCCB	2	2	50	20				誘導灯	
			100/200	MCCB	3	3	100	75					主幹
		(C)	200	MCCB	2	2	50	20					水廻り灯
		(1)	200	MCCB	2	1	50	20					職員室77-コンセント
		(2)	100	MCCB	2	1	50	20					職員室・乳児室・調乳室コンセント
		(3)	100	MCCB	2	1	50	20					ホ-会議室コンセント
		(4)	100	MCCB	2	1	50	20					給食室コンセント
		(5)	100	MCCB	2	1	50	20					給食室・機械室・食品保管庫・保健室コンセント
		(6)	100	MCCB	2	1	50	20					保育室コンセント
		(7)	100	MCCB	2	1	50	20					保健室・保育室コンセント
		(8)	100	ELCB	2	1	50	20					1階 休憩室エアコン
		(9)	100	ELCB	2	1	50	20					浄化槽電源
		(10)	100	MCCB	2	1	50	20					乳児室・会議室コンセント
		(11)	100	MCCB	2	1	50	20					保健室・保育室コンセント
		(12)	100	MCCB	2	1	50	20					機械室コンセント
		(13)	100	MCCB	2	1	50	20					会議室・玄関・ホ-照明
		(14)	100	MCCB	2	1	50	20					事務室・乳児室・沐浴室照明
		(15)	100	MCCB	2	1	50	20					給食室他照明
		(16)	100	MCCB	2	1	50	20					保健室・遊戯室照明
(17)	100	MCCB	2	1	50	20					遊戯室照明		
(18)	100	MCCB	2	1	50	20					遊戯室ライティングダクト		
(19)	100	ELCB	2	1	50	20					トウレ電灯		
(20)	100	MCCB	2	1	50	20							

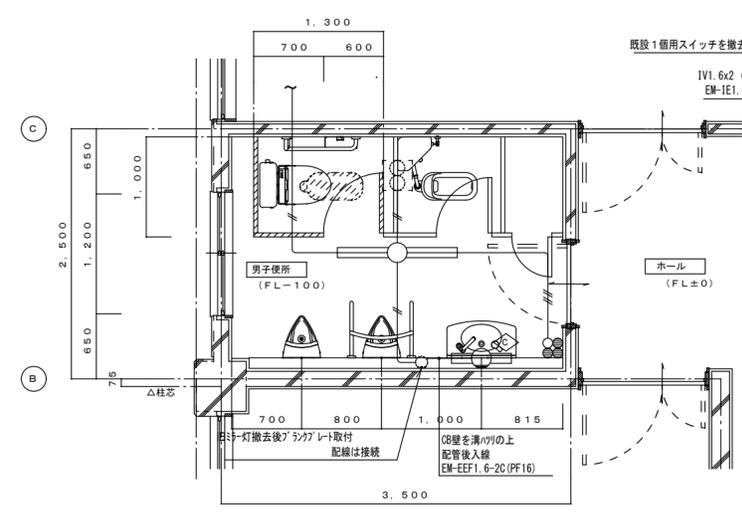
A	iDシリーズ直付型40形 Dスタイル W150	B	iDシリーズ直付20形 Dスタイル W150
	一般タイプ、5200lmタイプ 消費電力32W、光束1315lm、電圧100-242V 本体：樹脂（白色粉末塗装） ライトカバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命：40000時間（光束維持率80%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源保護はライトカバー側に内蔵	一般タイプ、3200lmタイプ 定額出力32W、電圧100-242V 本体：樹脂（白色粉末塗装） ライトカバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命：40000時間（光束維持率80%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源保護はライトカバー側に内蔵	
	パナソニック 直付XLX450AENZLE9 同等品	パナソニック 直付XLX230AENZLE9 同等品	
C	LED美光色ミラーライト W620		
	標準タイプ、3500K、Ra95、美光色タイプ 器具光束1315lm、消費電力19.2W、電圧100V カバー：プラスチック（乳白） サイドカバー：プラスチック（ホワイトつや消し） 設置（取付け）：取付専用 幅672・高さ87・出し5110		
	パナソニック NNN13207LE1 同等品		

MEMO	TITLE	博愛地区市民センター大規模改修工事		CHECK	
	DRAWING	分電盤図・照明器具姿図	SCALE	No	E-02
			NO		DATE

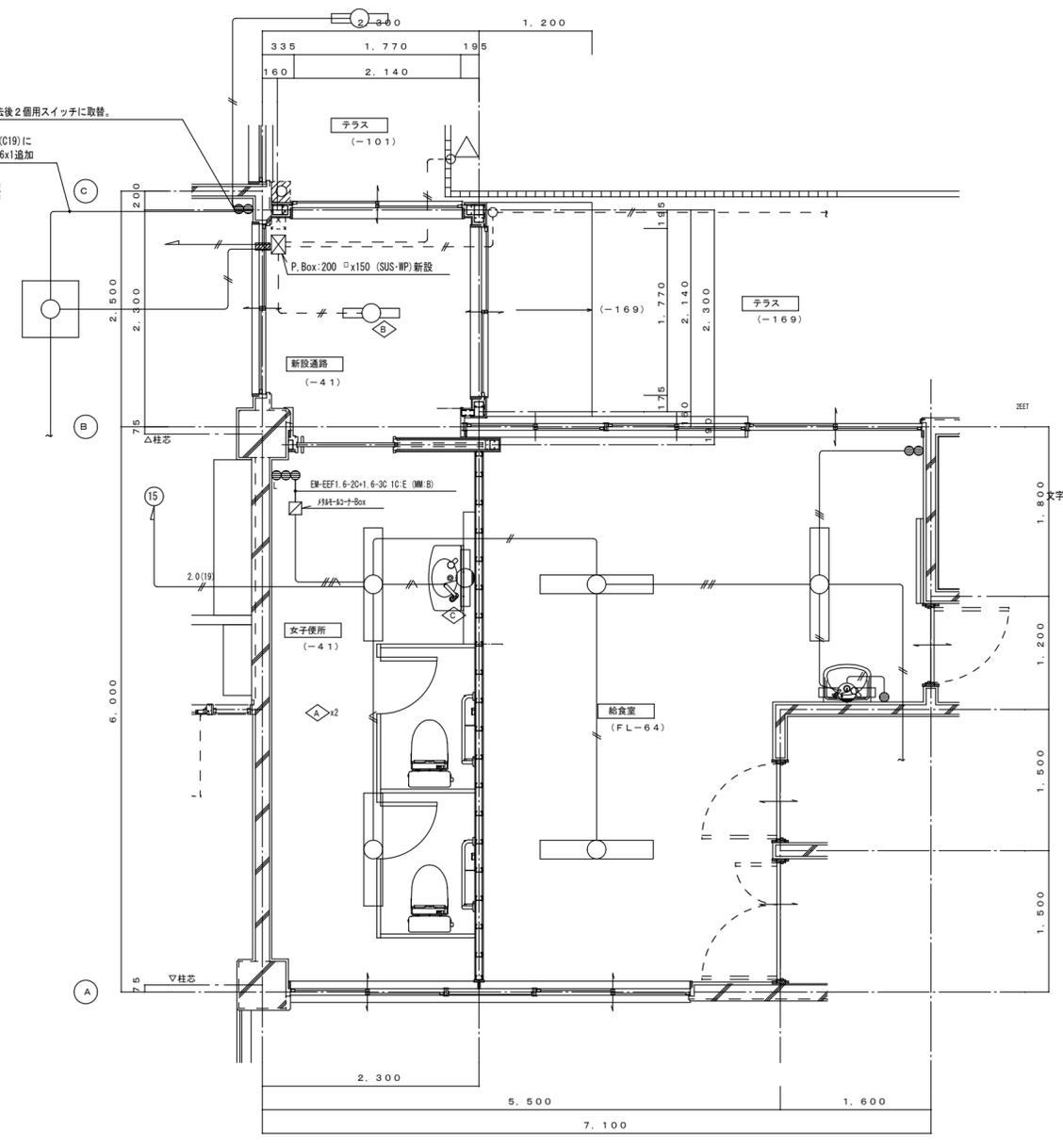


改修工事範囲を示す

(現況) 平面図 1/100



(改修後) 男子便所 平面詳細図 S=1/50

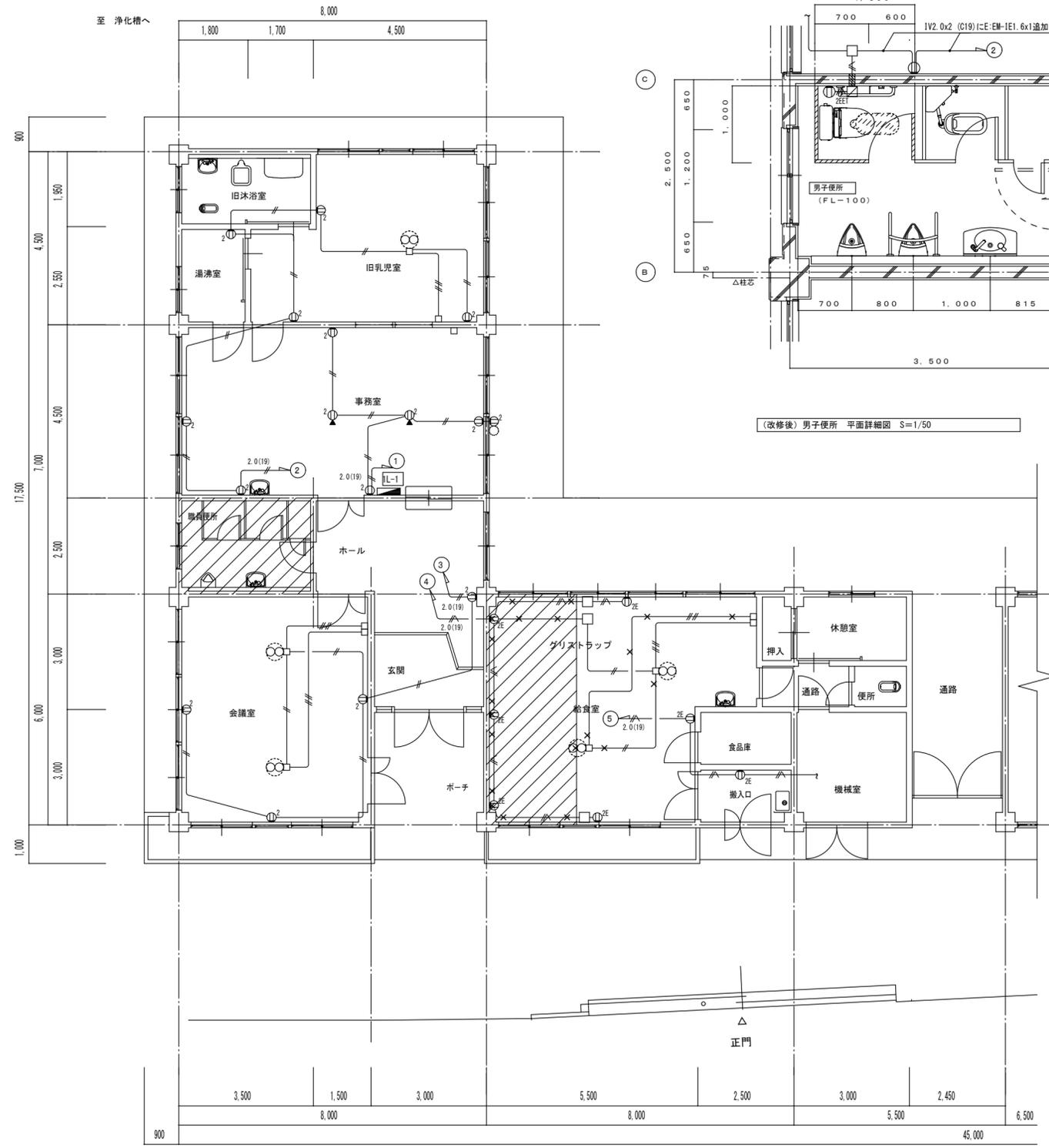


(改修後) 女子便所・新設通路 平面詳細図 S=1/50

- ※ 特記事項
1. 現況平面図の×印は撤去工事とする。
 2. 男子便所改修後天井照明器具は既設で変更なし。
 3. 男子便所のミラー灯は手洗い移設撤去とする。
 4. 男子便所のミラー灯はRC壁を横ハリの上配管後にも復旧のこと。
 5. 旧給食室の斜線部の照明器具は撤去する。
 6. 新設通路施工前にP.Box及び配管配線を撤去する。

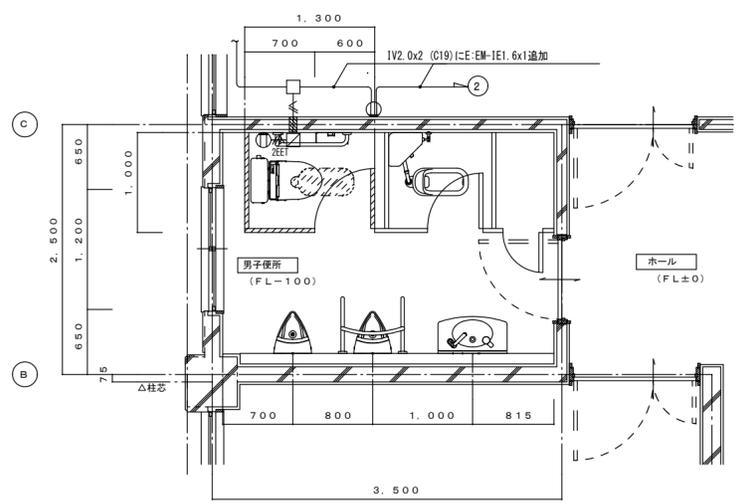
- ※ 凡例
1. 記入なき配線は下記による。
- EM-EEF1.6-2C (PF22)
 - EM-EEF1.6-3C 1C:E (PF22)
 - EM-EEF1.6-3C+1.6-2C 1C:E (PF22)
 - 隠蔽配線
 - 露出配管配線
 - 均等配線
 - 既設配線
 - 既設配線
2. 天井内はコロガシ配線とし、中空壁はPF管にて保護のこと。

MEMO	TITLE 博愛地区市民センター大規模改修工事			CHECK	
	DRAWING (現況・改修後) 平面図 照明設備	SCALE S=1/100-1/50	No E-03	DATE	

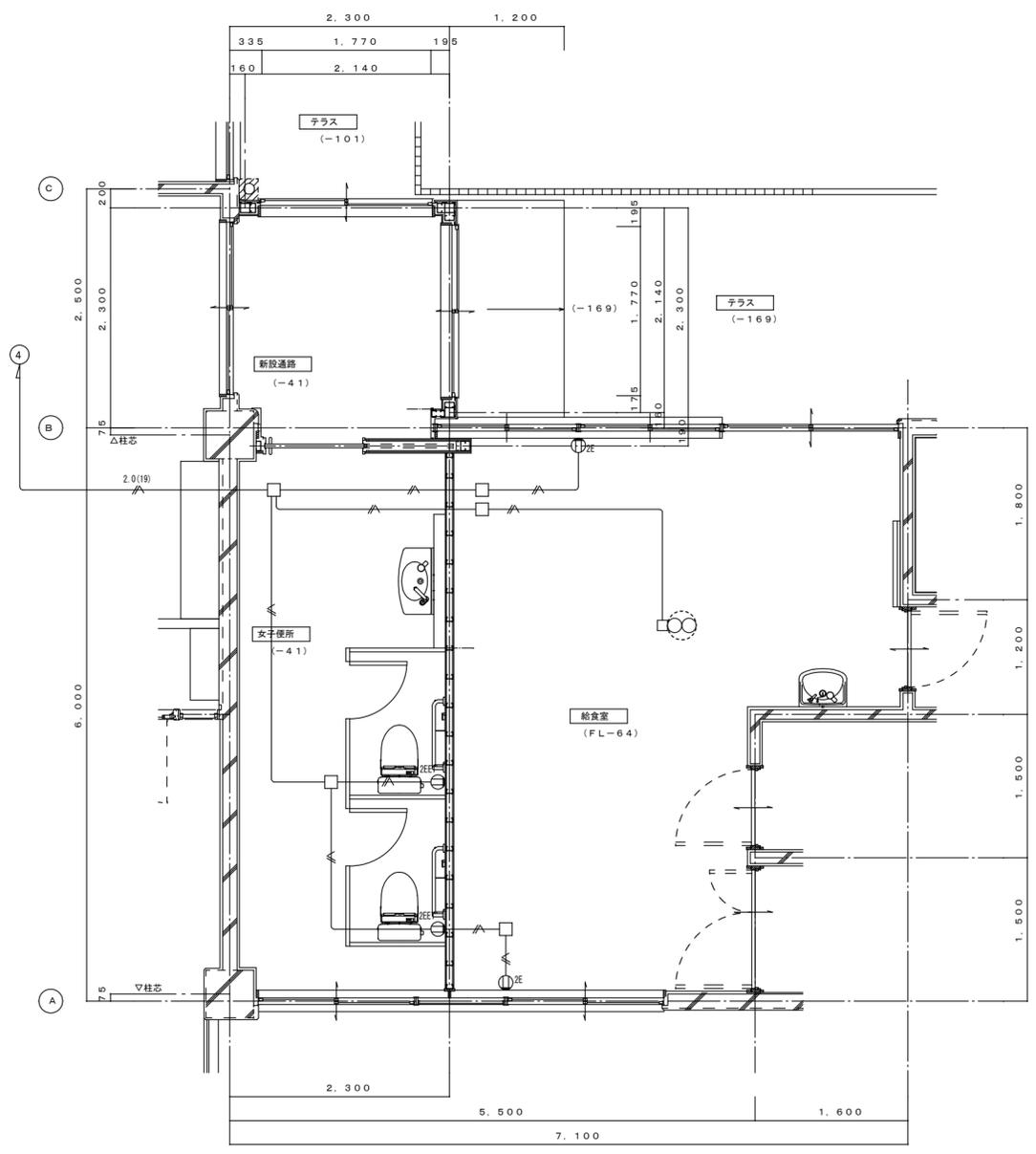


改修工事範囲を示す

(現況) 平面図 1/100



(改修後) 男子便所 平面詳細図 S=1/50

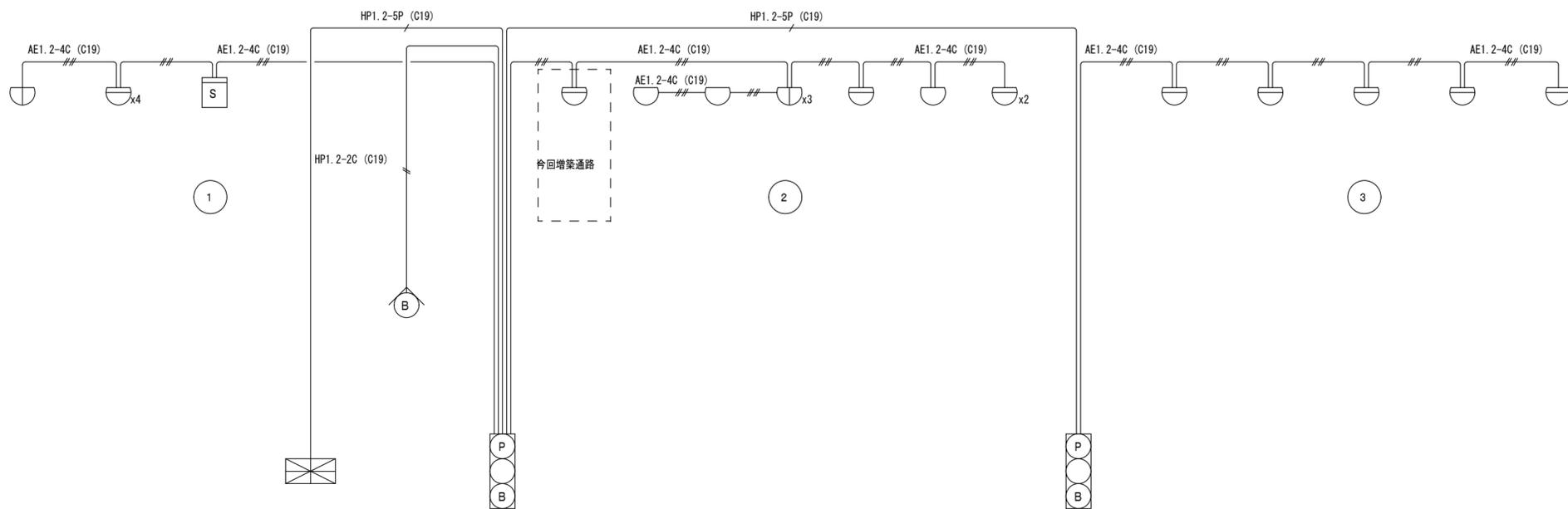


(改修後) 女子便所・新設通路 平面詳細図 S=1/50

- ※ 特記事項
1. 現況平面図の×印は撤去工事とする。
 2. 男子便所改修後コンセントは(MM-A)配線とする。
 3. 旧給食室コンセントは、配線撤去後プラグレット取付のこと。
 4. 旧給食室天井を1台と付属配線撤去は撤去とする。

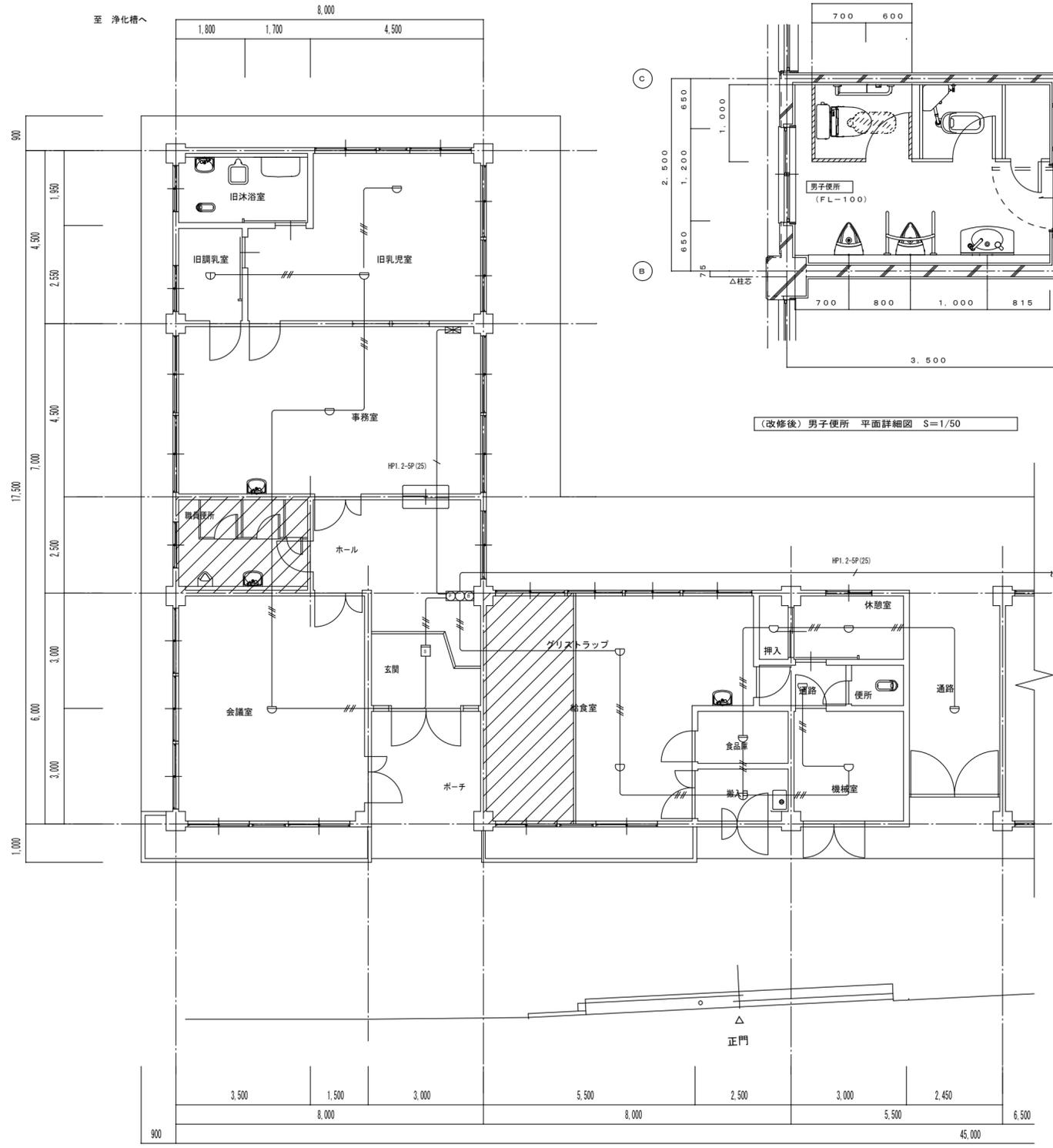
- ※ 凡例
1. 記入なき配線は下記による。
 2. コンセント回路は、すべて2.0mm配線とする。
- EM-EFF2.0-3C 1C:E (PF22)
 - 隠蔽配線
 - 既設配線
 - 対応配線
 - R C貫通又は防火区画貫通処理
3. 天井内はコガシ配線とし、中空壁はPF管にて保護のこと。

MEMO	TITLE	博愛地区市民センター大規模改修工事			CHECK
	DRAWING	(現況・改修後) 平面図 コンセント設備	SCALE	S=1/100-1/50	
	No	E-04			



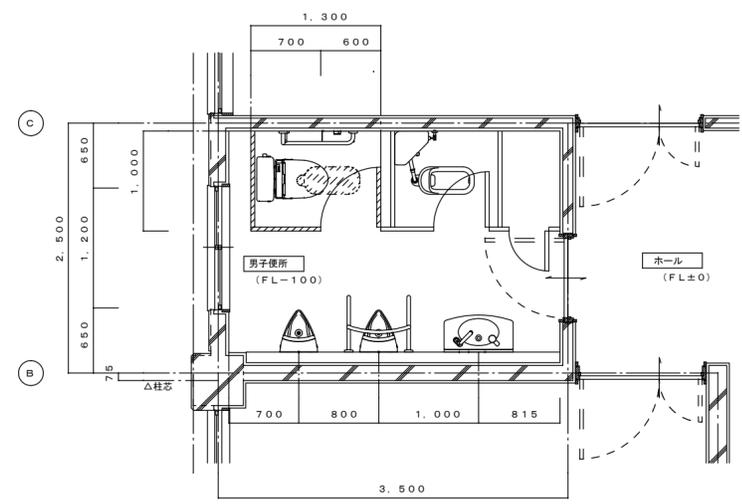
凡 例		
記号	名 称	備 考
	受信機	P型 2級 3L
	総合盤	P-2
	P型 発信器	P-2
	表示灯	
	火災警報ベル	150φ
	火災警報ベル	150φ 防水型
	差動式スポット型 感知器	2種
	定温式スポット感知器	特種
	定温式スポット感知器	1種
	定温式スポット感知器	1種 防水型
	光電式スポット型 感知器	2種
	警戒区域	
	警戒区域番号	

MEMO		TITLE	博要地区市民センター大規模改修工事		CHECK		
		DRAWING	火災報知設備系統図	SCALE		No	
				NO	E-05	DATE	

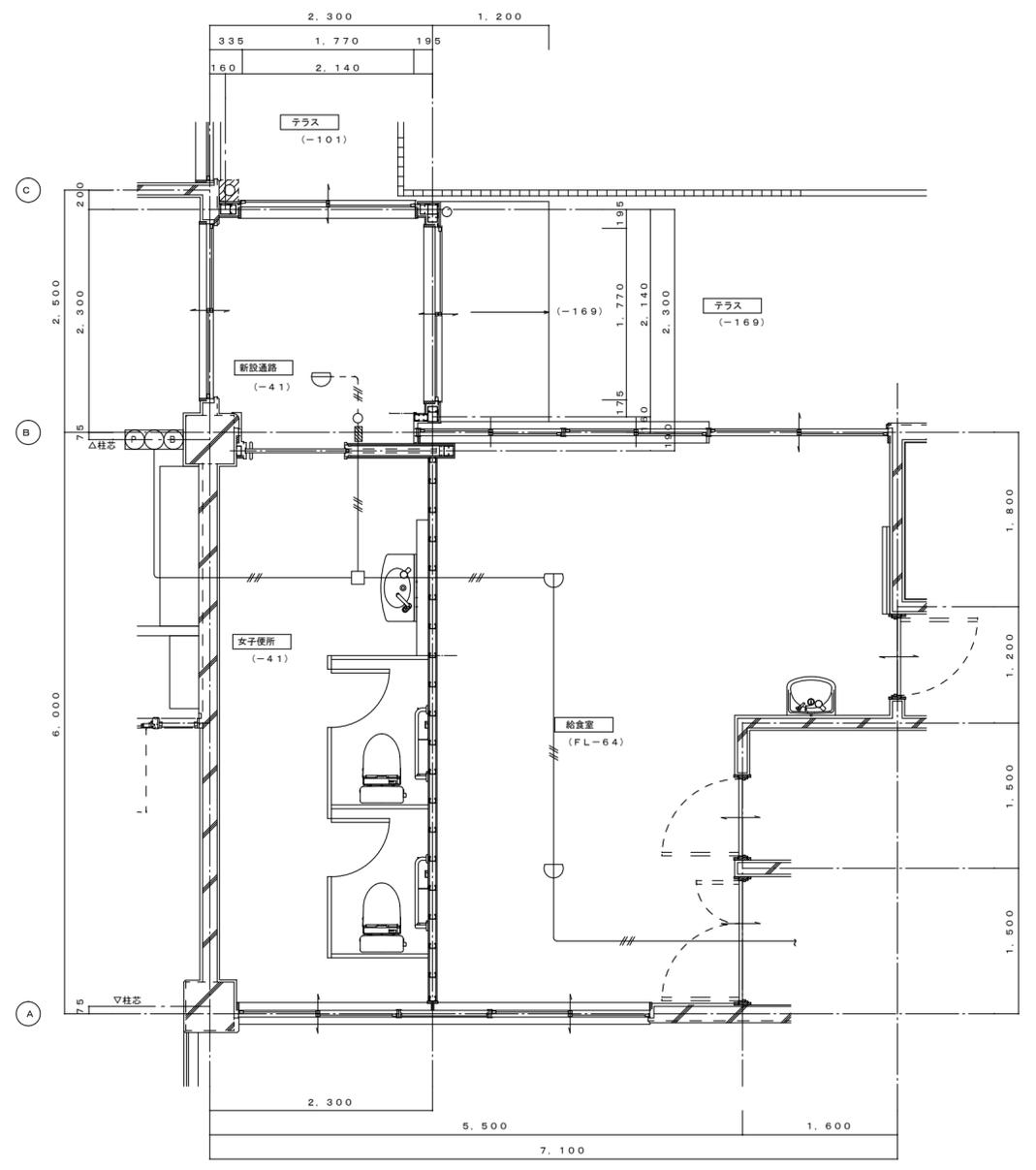


改修工事範囲を示す

(現況) 平面図 1/100



(改修後) 男子便所 平面詳細図 S=1/50



(改修後) 女子便所・新設通路 平面詳細図 S=1/50

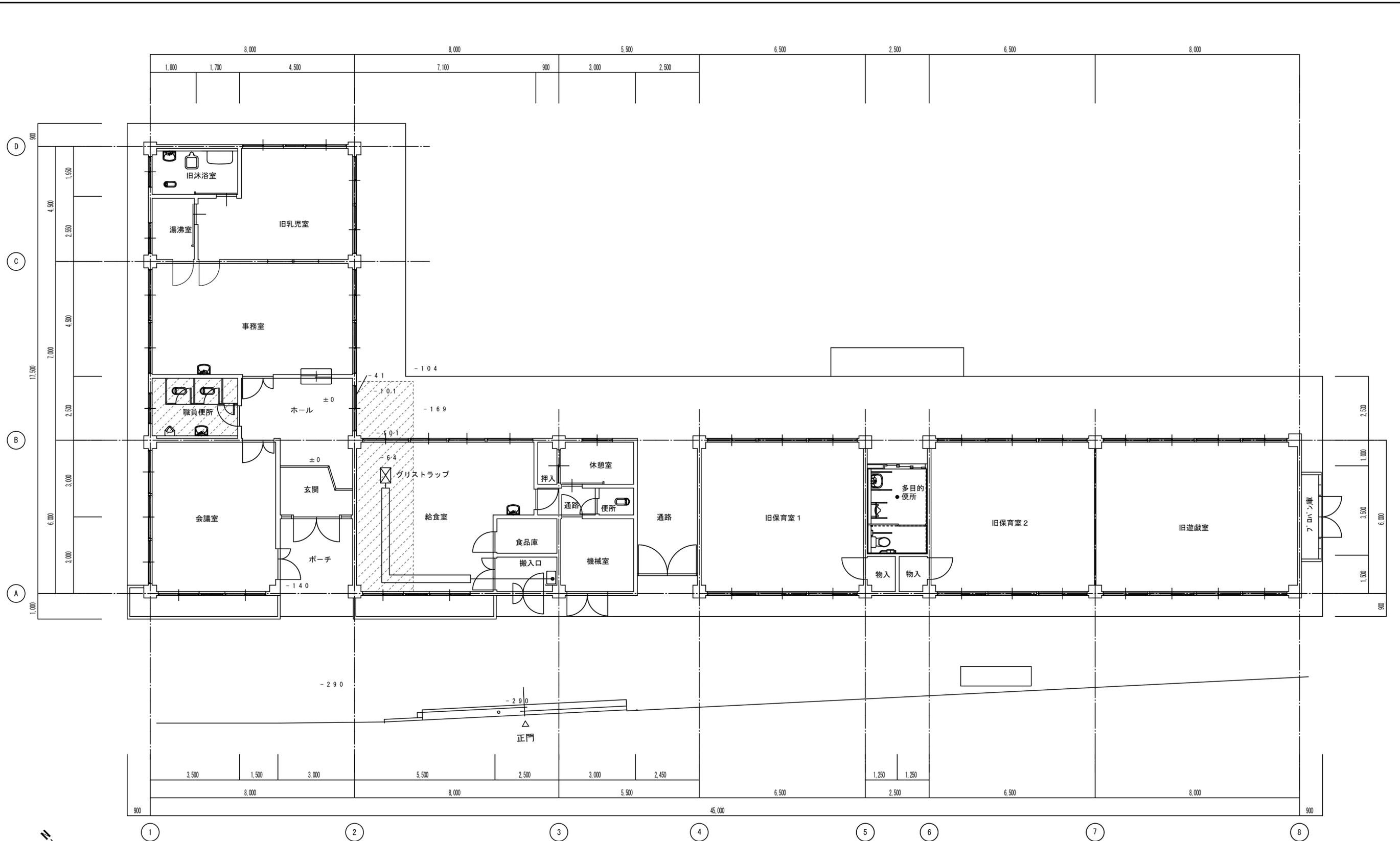
※ 特記事項

1. 新設通路に差動スポット感知器を増設する。

※ 凡例

1. 記入なき配線は下記による。
 - EM-AE1.2-4C (PF16)
 - EM-AE1.2-4C (E19)
 - 隠蔽配線
 - 既設配線
 - 対応配線
3. 天井内はコログシ配線とし、中空壁はPP管にて保護のこと。

MEMO	TITLE	博愛地区市民センター大規模改修工事			CHECK
	DRAWING	(現況・改修後) 平面図 火災報知設備	SCALE	S=1/100・1/50	
			No	E-06	



改修工事範囲を示す

(現況) 平面図 S=1/100

MEMO	TITLE 博要地区市民センター大規模改修工事			CHECK	
	DRAWING (現況) 平面図	SCALE S=1/100	No. M-02		
				DATE	

図示記号

記号	名称
———	給水管
- - - - -	通気管
———	排水管
——— ———	給湯管
———G———	ガス管
○	給水栓
●	給湯栓
▽ △ ⊗	弁類
○+	ガスコック
▽	ヒューズコック
⊖	床上掃除口
⊗	排水金物

換気機器表

機器番号	機器名称 参考型番	形式・仕様	電気容量		台数	設置場所及び備考
			電源 (φ-V)	送風機 (W)		
F-1	壁換気扇	形式 窓枠据付格子タイプ 電気式シャッター付	1-100	18.0	1	女子便所
	EX-20SC3	風量 460 m3/h 15 Pa				
		付属品 SUSカバー(防鳥網付)、取付枠、他一式				
注記	24Hスイッチは表示する 消費電力は参考とする					

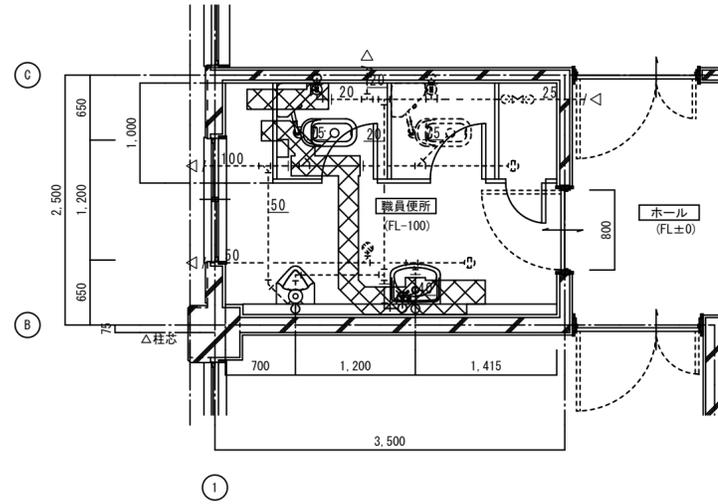
衛生器具組合せ表

名称			男子便所	女子便所	合計
洋風便器	CFS497BM (フラッシュタンク式) , リモデル対応, TCF226 (暖房便座)	同等品	1	2	3
紙巻器	YH650	同等品	1	2	3
小便器	UFH500, TG600PN (フラッシュバルブ) , T9R	同等品	2		2
一体形洗面器	L270DM, TLC11AR (立水栓) , T6PM1, TL220D, TS126AR (水石けん)	同等品	1	1	2
手すり (L型)	T112CL10, 固定金具	同等品	1	2	3
手すり (小便器)	T112CU2, 固定金具	同等品	1		1
化粧鏡	YM3545A	同等品	1	1	2

MEMO	TITLE 博要地区市民センター大規模改修工事		CHECK	
	DRAWING 図示記号・機器・器具表	SCALE S = N S		No M-03
	DATE			

凡例	
——	今回撤去箇所を示す
----	既存箇所を示す
XXXX	土間はつり撤去を示す

注記) 既設配管サイズ、ルートは参考とする。
 既設埋設配管、今回工事に支障なきは既存放棄とする。
 (既設管水抜き処理の上、管末プラグ止め)

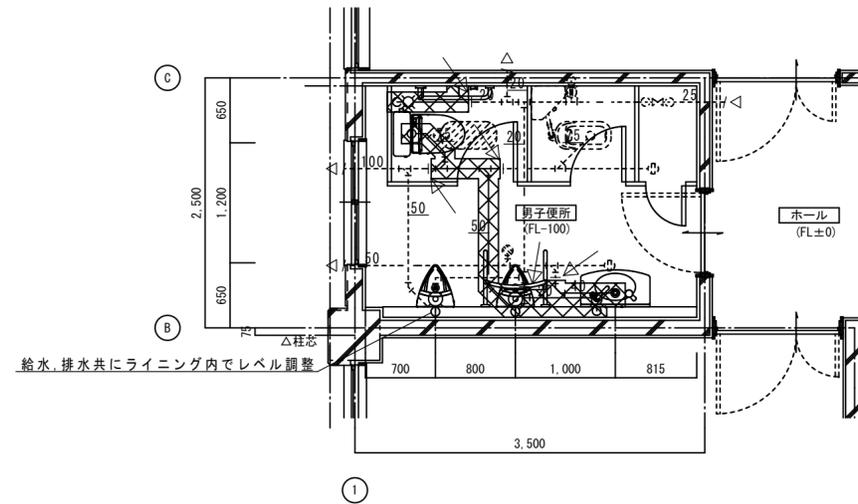


給食調理室 既存機器表

機器名	LT	数量	処理
和風便器		1	撤去
紙巻器		1	撤去
小便器		1	撤去
洗面器		1	撤去

凡例	
——	今回改修箇所を示す
----	既存箇所を示す
XXXX	土間復旧(建築工事)を示す
△	既設接続箇所を示す

注記) 既設配管サイズ、ルートは参考とする。



MEMO

TITLE 博 要 地 区 市 民 セ ン タ ー 大 規 模 改 修 工 事

DRAWING (現況) 職員便所 平面詳細図・展開図 給排水衛生設備
 (改修後) 男子便所 平面詳細図・展開図 給排水衛生設備

SCALE S=1/50

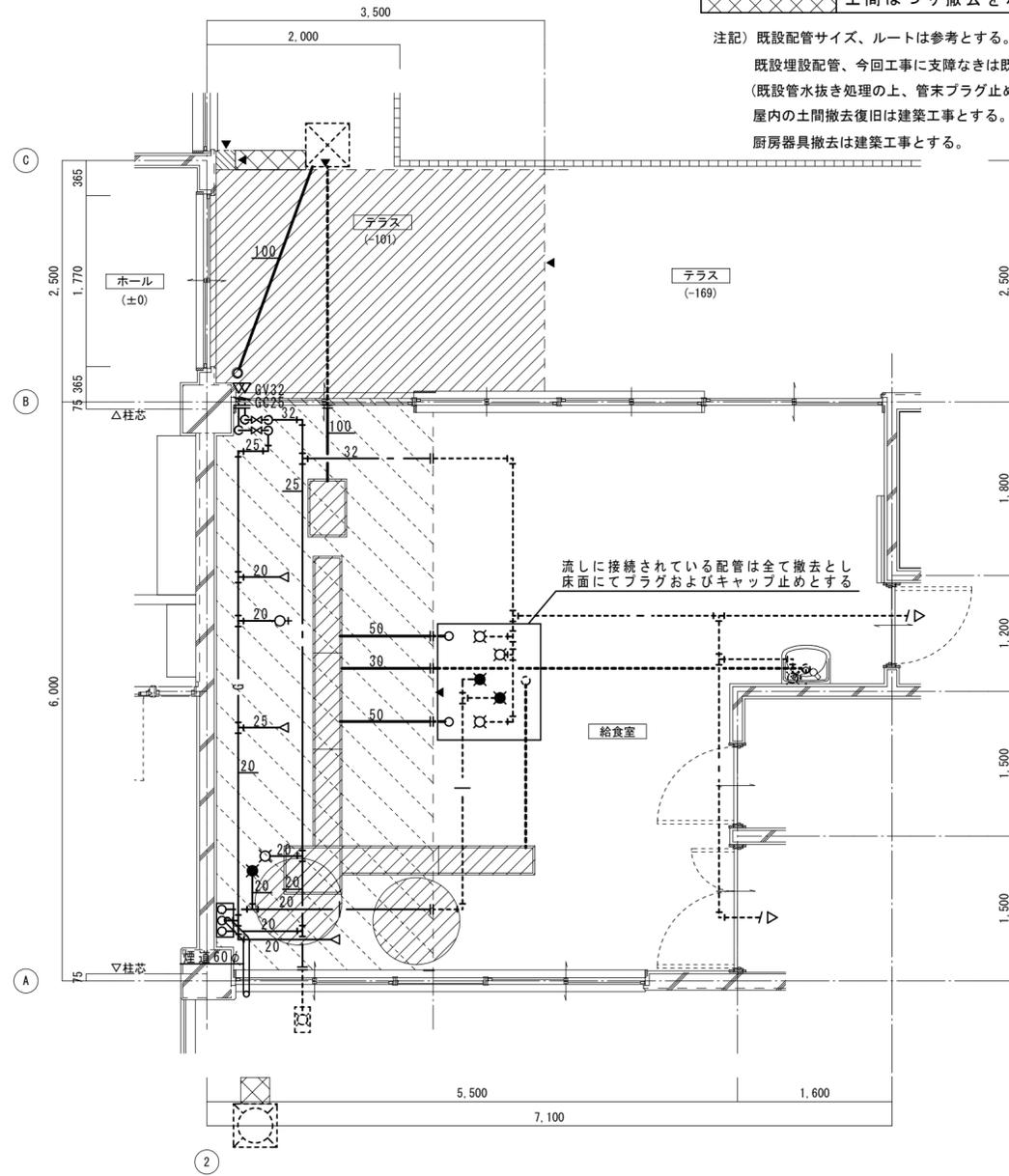
No. M-04

CHECK

DATE

凡例	
———	今回撤去箇所を示す
- - - - -	既存箇所を示す
XXXXX	土間はつり撤去を示す

注記) 既設配管サイズ、ルートは参考とする。
 既設埋設配管、今回工事に支障なきは既存放棄とする。
 (既設管水抜き処理の上、管末プラグ止め)
 屋内の土間撤去復旧は建築工事とする。
 厨房器具撤去は建築工事とする。

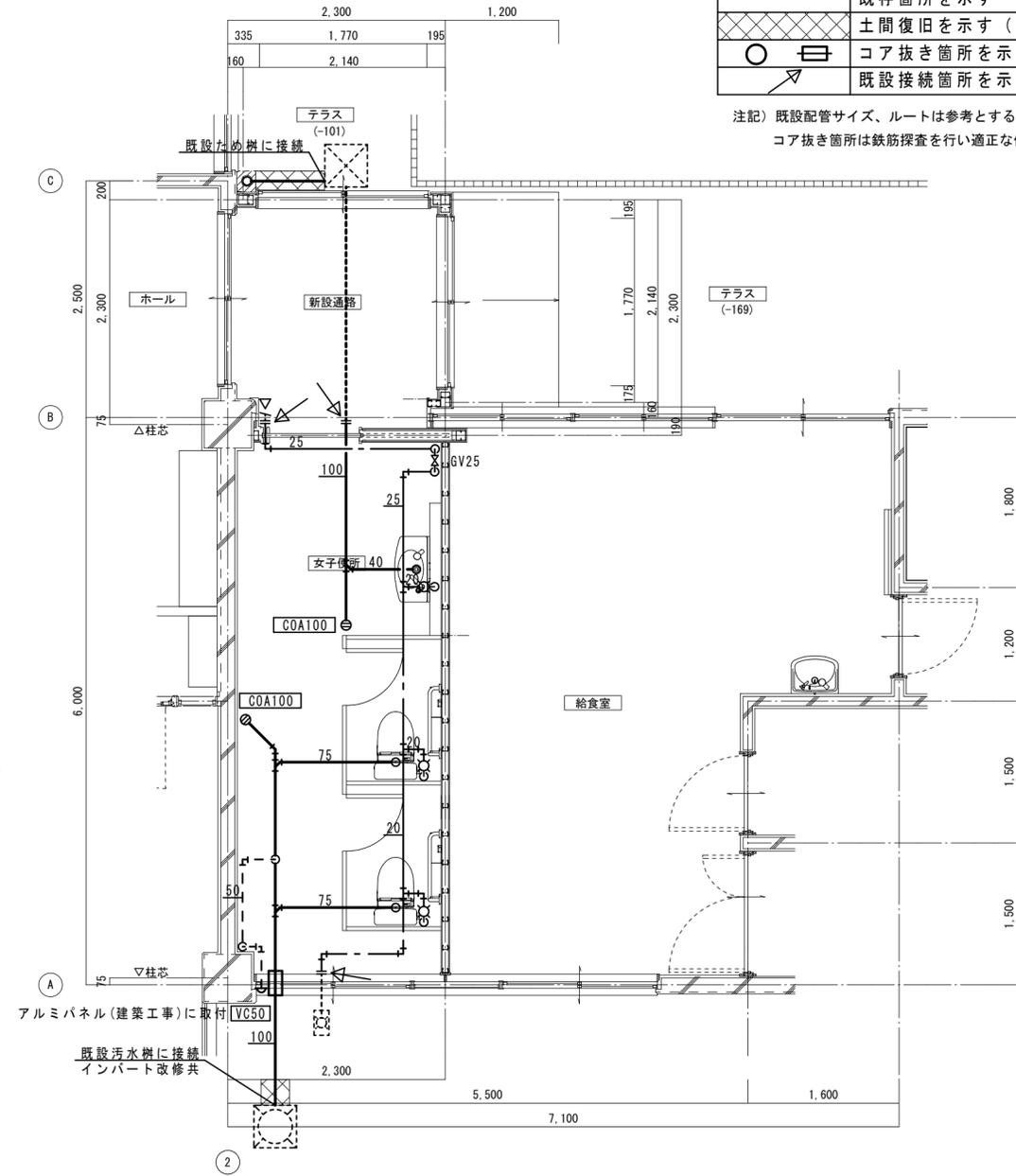


給食室 既存機器表

自在水栓		7	撤去
1口コック		1	撤去
ヒューズコック		3	撤去
ガス給湯器	8号(煙道共)	1	撤去

凡例	
———	今回改修箇所を示す
- - - - -	既存箇所を示す
XXXXX	土間復旧を示す(建築工事)
○ □	コア抜き箇所を示す
↗	既設接続箇所を示す

注記) 既設配管サイズ、ルートは参考とする。
 コア抜き箇所は鉄筋探査を行い適正な位置を調査すること



MEMO

TITLE 博 要 地 区 市 民 セ ン タ ー 大 規 模 改 修 工 事

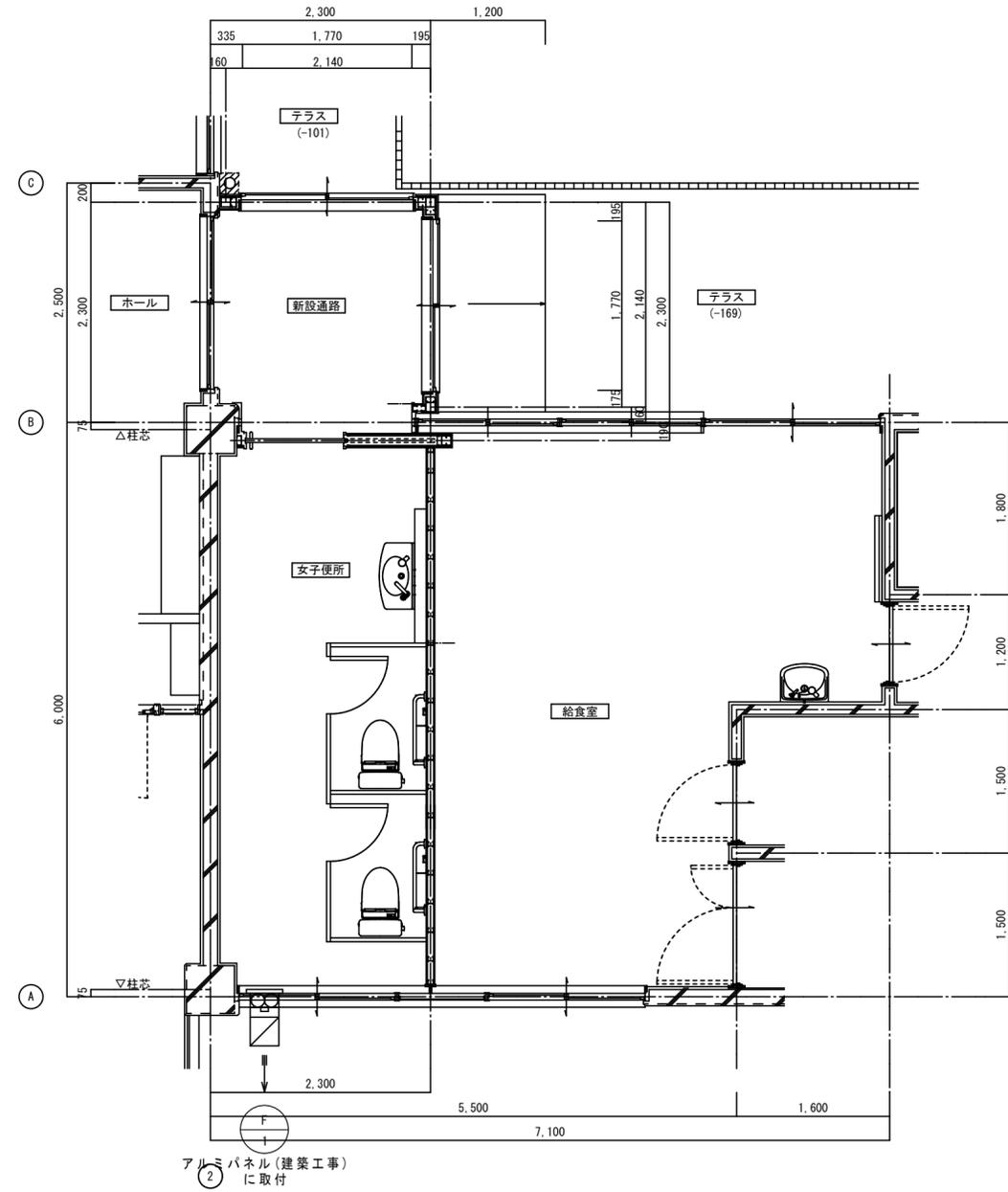
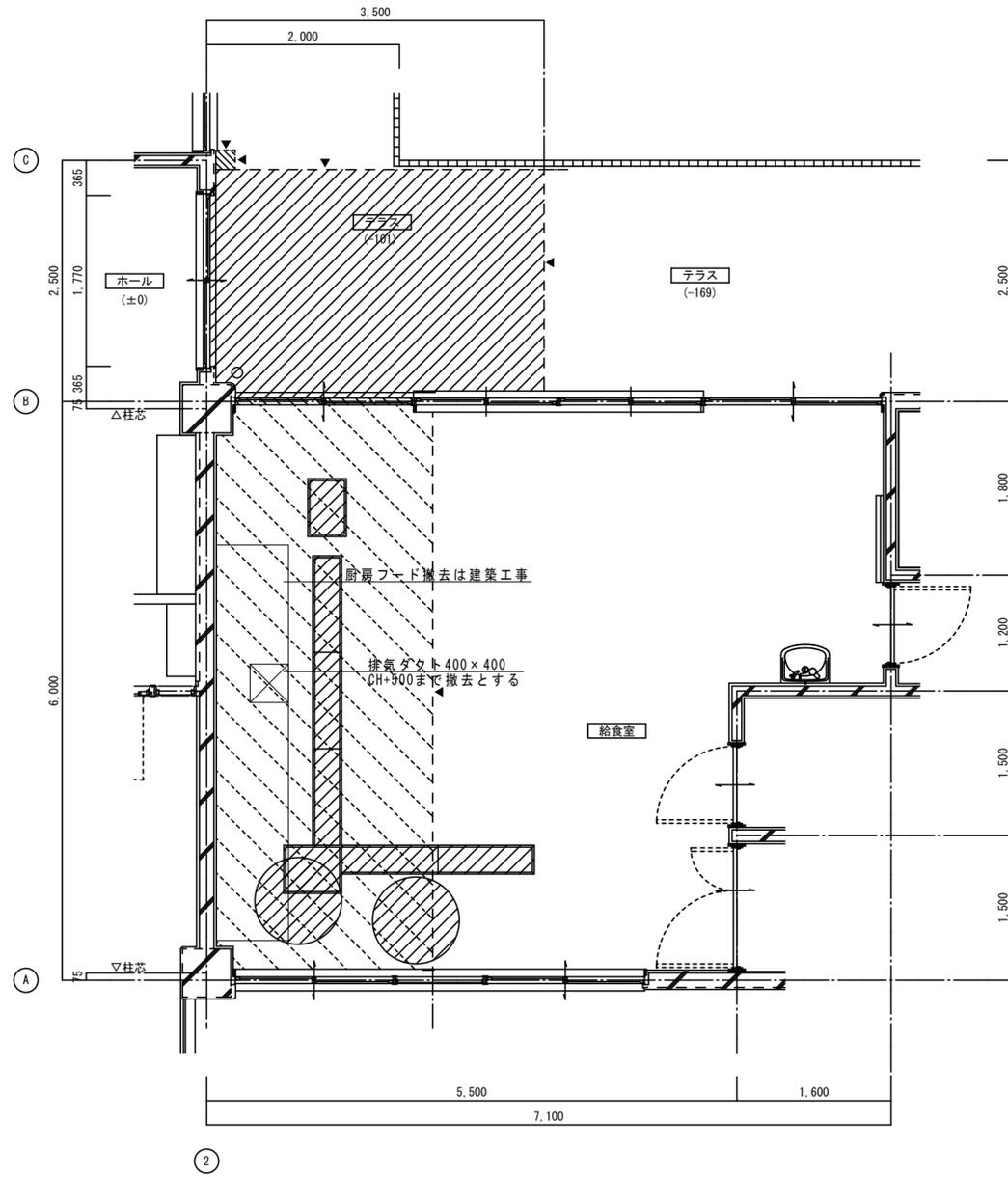
DRAWING (現況) 給食室・テラス 平面詳細図 給排水衛生設備
 (改修後) 女子便所・新設通路 平面詳細図 給排水衛生設備

SCALE S=1/50

No M-05

CHECK

DATE



MEMO	

TITLE	博 要 地 区 市 民 セ ン タ ー 大 規 模 改 修 工 事		
DRAWING	(現況) 給食室・テラス 平面詳細図 換気設備	SCALE	S=1/50
	(改修後) 女子便所・新設通路 平面詳細図 換気設備	No	M-06

CHECK			
DATE			